

平成 19 年版

(平成 20 年刊行)

# 富山県消防防災年報

富山県消防課

富山県防災・危機管理課

## ま え が き

この年報は、県内各市町村及び消防機関からの報告に基づいて、平成20年4月1日現在の消防防災体制と、平成19年中の消防防災の現況をとりまとめたものです。

本県は、出火件数の少なさ・出火率（人口1万人当たりの出火件数）の低さにおいては、全国トップレベルにあり、平成3年以降、17年連続して出火率全国最小という輝かしい記録を継続中であります。

この背景には、消防機関をはじめ、幼少年消防クラブ、婦人防火クラブ、自主防災組織など各種団体や県民の皆様が「自分の家や職場から火を出さない。自分の身は自分で守る。」を合い言葉に、地道で粘り強い防火活動を続けてこられた結果だと思えます。あらためて、県民一人ひとりの高い防火意識に心から感謝申し上げます。

さて、本年は、東北地方で大きな地震が相次いで発生するなど全国各地で自然災害が多発し、本県でも2月の高波被害をはじめ、7、8月の豪雨災害では県内各地で大きな被害が発生しました。このような自然災害は突然発生し、多大な被害が生じる恐れがあることから、日頃からの防災体制や危機管理の重要性を改めて認識させられたところであります。

近年、消防・防災を取り巻く環境は、複雑多様化、大規模化しており、消防防災に対する県民の感心と期待はますます大きなものとなっております。

こうした中で、今後の消防防災行政を推進するうえで、本書が関係各位に広く御活用いただければ幸いと存じます。

終わりに、年報作成にあたりご協力をいただいた県内各市町村及び消防関係機関の皆様に対し厚くお礼申し上げます。

平成20年12月

富山県消防課長  
島 田 純

# 目 次

## 第1章 消 防 の 概 況

1. 市町村の消防体制	1
2. 消防機関相互の協力体制	1
3. 消防体制等の概況	1
第1図 富山県消防の概況図	2
第1表 消防体制等の状況	3

## 第2章 消防組織及び消防職団員

1. 消防本部、署所及び消防団の現況	4
2. 消 防 職 員	4
第1表 消防吏員数及び平均年令の推移	4
3. 消 防 団 員	4
第2表 消防団員数及び平均年令の推移	4
(市町村別資料)	
第3表 消防本部・署所及び消防団の現況	5
第4表 消防職員数	6
第5表 消防団員数及び報酬等	7
第6表 年齢別・在職年数別消防吏員数	8
第7表 〃 消防団員数	9
第8表 消防吏員の退職者及び公務による死傷者	10
第9表 消防団員の退職・新任状況	11
第10表 消防団員の公務による死傷者	12

## 第3章 消 防 施 設

1. 消防ポンプ自動車等	13
第1表 消防ポンプ自動車等の状況	13
2. 消 防 水 利	13
第2表 消防水利の状況	13
3. 消 防 用 無 線	14
第3表 消防用無線の状況	14
4. 消防施設充足状況	14
第4表 消防施設充足率の推移	14
(市町村別資料)	
第5表 消防ポンプ自動車等の現況 (消防本部・署)	15
第6表 消防ポンプ自動車等の現況 (消防団)	17
第7表 化学消火薬剤備蓄状況 (市町村分)	19
第8表 消防水利の現況	20

第9表	消防・救急業務用無線の状況	21
第10表	火災通報施設等の現況	22

#### 第4章 消 防 財 政

第1表	国庫補助金による消防施設整備状況	23
第2表	県費補助金による消防施設整備状況	23

#### 第5章 消防機関の活動状況

1.	消防本部・署の活動状況	24
2.	消防団の活動状況	24
第1表	消防機関の活動状況	24
(市町村資料)		
第2表	消防本部・署の出動回数	25
第3表	〃 の出動延人数	26
第4表	消防団の出動回数	27
第5表	〃 の出動延人数	28

#### 第6章 火 災 予 防

1.	火災予防運動	29
2.	第53回文化財防火デー	30
3.	防火管理体制	30
4.	民間防火組織	31
第1表	甲種防火対象物防火管理者選任状況	32
第2表	乙種防火対象物防火管理者選任状況	33
第3表	幼年消防クラブ及び少年消防クラブの現況	34
第4表	婦人防火クラブの現況	35
5.	表示、公表制度	36
第5表	防火基準点検済証及び防火優良認定書交付状況	36
6.	消 防 設 備 士	36
第6表	平成19年度消防設備士試験実施結果	37
第7表	〃 免状交付状況	37
第8表	〃 法定講習実施状況	37

#### 第7章 火 災 の 実 態

1.	概 要	38
第1表	火災の概況	38
図一1	最近10年間の火災の推移	39
図一2	〃 火災の傾向	39

第2表	1日当たり及び1件当たりの火災の概況	40
2.	出火件数	40
(1)	火災種別出火件数	40
第3表	火災種別出火件数の構成割合	40
(2)	四季別出火件数	40
第4表	四季別出火状況	40
(3)	出火率	41
図一3	出火率の推移	41
(4)	市町村別出火件数	41
(5)	市町村別出火率	41
第5表	市町村別出火件数及び出火率	41
3.	損害額	42
第6表	損害額の推移	42
第7表	火災種別損害額	42
4.	出火原因	42
図一4	出火原因別火災件数	42
第8表	発火源別火災件数	43
第9表	経過別火災件数	43
第10表	着火物別火災件数	44
第11表	総合出火原因別、主な損害状況及び月別出火原因	45
第12表	過去5年の原因別出火件数	46
第13表	市町村別出火原因	47
5.	火災による死傷者	48
第14表	過去5年の死因別死者発生状況の推移	48
第15表	過去5年の火災による負傷者の推移	48
第16表	火災種別、月別死傷者数	49
図一5	月別死傷者数	49
図一6	年齢別死者数	50
6.	建物火災	50
(1)	出火件数	50
(2)	焼損床面積及び損害額	50
図一7	月別建物火災の状況	51
図一8	過去10年の建物火災1件当たり焼損面積	51
7.	林野火災	52
図一9	林野火災の推移	52
8.	車両火災	53
図一10	車両火災の推移	53
9.	その他火災	53

10. 統計 図表	54
図一11 富山県内市町村別出火率	54
第17表 月別火災発生及び損害状況	55
第18表 市町村別火災発生及び損害状況	56
第19表 市町村別・月別火災発生状況	57
第20表 発火源別火災件数	58
第21表 経過別火災件数	61
第22表 着火物別火災件数	62
第23表 火災による死者	63
第24表 死に至った経過と年齢別の状況	64
第25表 主要火災	65
第26表 建物火災の用途別出火件数	66
図一12 建物火災の用途別出火件数	66
第27表 年次火災統計（昭和21年以降）	67
第28表 富山県における過去の大火記録	69

## 第8章 危険物規制

1. 危険物施設の現況	70
(1) 危険物の規制	70
(2) 危険物施設数	70
第1表 危険物施設数の推移	70
第2表 危険物規制対象施設数一覧表	71
第3表 数量別危険物製造所等数（完成検査済証交付施設）	72
第4表 類別危険物製造所等数（完成検査済証交付施設）	73
第5表 容量別屋外タンク貯蔵所数（危険物類別）	74
第6表                    "                  （第4類の内訳）	74
(3) 危険物施設の区分構成	75
図一1 危険物施設構成比（施設別）	75
(4) 貯蔵、取扱い施設の規模別構成	75
図一2 危険物施設構成比（規模別）	75
(5) 地域別分布状況	76
図一3 危険物施設の地域別分布状況	76
2. 危険物施設の自主保安	77
第7表 危険物保安統括管理者等の選任、設置事業所数	77
3. 危険物施設の保安検査	77
第8表 危険物施設の保安検査実施状況	77
4. 危険物施設への立入検査	77
5. 危険物施設等の事故	78

第9表	危険物製造所等における事故	78
第10表	危険物施設等における火災・漏えい事故件数	80
第11表	危険物施設等における事故の発生原因	80
6.	危険物取扱者	81
(1)	危険物取扱者試験	81
(2)	危険物取扱者保安講習	81
第12表	危険物取扱者試験の実施状況	81
第13表	危険物取扱者免状の交付状況	81
第14表	危険物取扱者の保安に関する講習の実施状況	81

## 第9章 救急・救助業務

1.	救急業務実施体制	82
第1表	救急業務実施体制	82
2.	救急活動状況	83
第2表	事故種別救急出場件数	83
第3表	事故種別救急搬送人員	83
第4表	年齢区分別救急搬送人員	83
第5表	傷病程度別救急搬送人員	83
第6表	事故種別年齢区分別傷病程度別搬送人員	84
図一1	救急出場件数及び救急搬送人員の推移	85
図一2	事故種別救急搬送人員及び割合の推移	86
第7表	現場到着所要時間別出場件数	87
第8表	収容所要時間別搬送人員	87
第9表	曜日別月別搬送人員	88
図一3	曜日別搬送人員	88
図一4	月別搬送人員	88
図一5	時間別搬送人員	89
第10表	事故種別転送回数別搬送人員	89
第11表	管内管外別搬送人員	89
第12表	発生場所別搬送人員	89
第13表	急病にかかる疾病分類別傷病程度別搬送人員	90
図一6	急病にかかる疾病分類別搬送人員	90

### (市町村別資料)

第14表	救急出場件数	91
第15表	現場到着所要時間別出場件数	92
第16表	救急搬送人員	93
第17表	年齢区分及び傷病程度別搬送人員	94
第18表	収容所要時間別搬送人員	95

第19表	救急医療体制（医療機関数）	96
第20表	医療機関別搬送人員	97
第21表	救急隊員の行った応急処置件数	99
3.	高速自動車国道救急実施状況	101
第22表	高速自動車国道における救急体制	101
第23表	北陸及び東海北陸自動車道 I・C別救急出場件数及び搬送人員	101
4.	救助業務実施体制及び活動状況	102
第24表	救助業務実施体制	102
第25表	事故種別救助出動件数	103
第26表	事故種別救助活動件数	103
第27表	事故種別救助人員	103
第28表	事故種別活動人員	103
(市町村別資料)		
第29表	事故種別救助出動件数	104
第30表	事故種別救助活動件数	105
第31表	事故種別救助人員	106
第32表	事故種別救助活動人員	107

## 第10章 航空消防防災活動の概要

1.	消防防災ヘリコプター運航の目的	108
2.	運 航 体 制	108
3.	活 動 範 囲	108
4.	ヘリコプターの機種及び装備	108
5.	緊 急 運 航	109
6.	ヘリコプターの活用状況	109
7.	飛行場外離着陸場（ヘリポート）	109

## 第11章 消 防 表 彰

1.	国 の 表 彰	110
第1表	国が行う各種表彰の受賞状況	110
2.	県 の 表 彰	111
第2表	県が行う各種表彰の受賞状況	111

## 第12章 消 防 教 育 訓 練

1.	消防学校の沿革	112
2.	学校施設の概要	112
3.	学校教育の内容	112
4.	教育訓練の実施状況	113



第1表	消防職員の教育訓練実施状況	114
5.	消防学校以外の教育訓練	115
第2表	平成19年度消防学校教育訓練実施表	116
第3表	消防大学校に派遣した職員数	117

### 第13章 防災の概況

	防災対策の推進	118
1.	災害対策	118
2.	石油コンビナート災害対策	118
3.	震災対策	118
4.	雪害対策	120
	平成19年度富山県総合防災訓練の実施	121
	平成19年度石油コンビナート等総合防災訓練の実施	127
	平成19年の気象概況	131
第1表	平成19年災害別被害状況	136
第2表	防災会議及び地域防災計画等の現況	138
第3表	防災・震災対策の状況	140
第4表	防災・震災訓練の状況	142
第5表	災害対策啓発事業の実施状況	143
第6表	防災無線通信施設等の状況	144
第7表	自主防災組織の現況	146
第8表	災害危険箇所等の現況	149
第9表	避難場所・施設等の状況	152
第10表	備蓄等の状況	153
第11表	相互応援協定の状況	154
	富山県高度情報通信ネットワーク回線構成図	155

### 第14章 国民保護の概況

	国民保護の普及推進	156
--	-----------	-----

	防災関係機関連絡先一覧表	157
--	--------------	-----

# 第1章 消 防 の 概 況

## 1. 市町村の消防体制(第1図参照)

平成 20 年 4 月 1 日現在、一部事務組合構成市町村を含め 14 市町が消防本部、署を常備しており、非常備市町村は舟橋村の 1 村のみである。

なお、砺波市と南砺市は、消防事務を一部事務組合(砺波広域圏事務組合(平成 10 年 4 月 1 日消防本部設置))で行っている。

## 2. 消防機関相互の協力体制

昭和 44 年 2 月 7 日に消防組織法第 21 条第 2 項の規定に基づく「富山県市町村消防相互応援協定」を県内全市町村が締結し、協力体制の整備を図っている。

応援の具体的内容は次のとおりである。

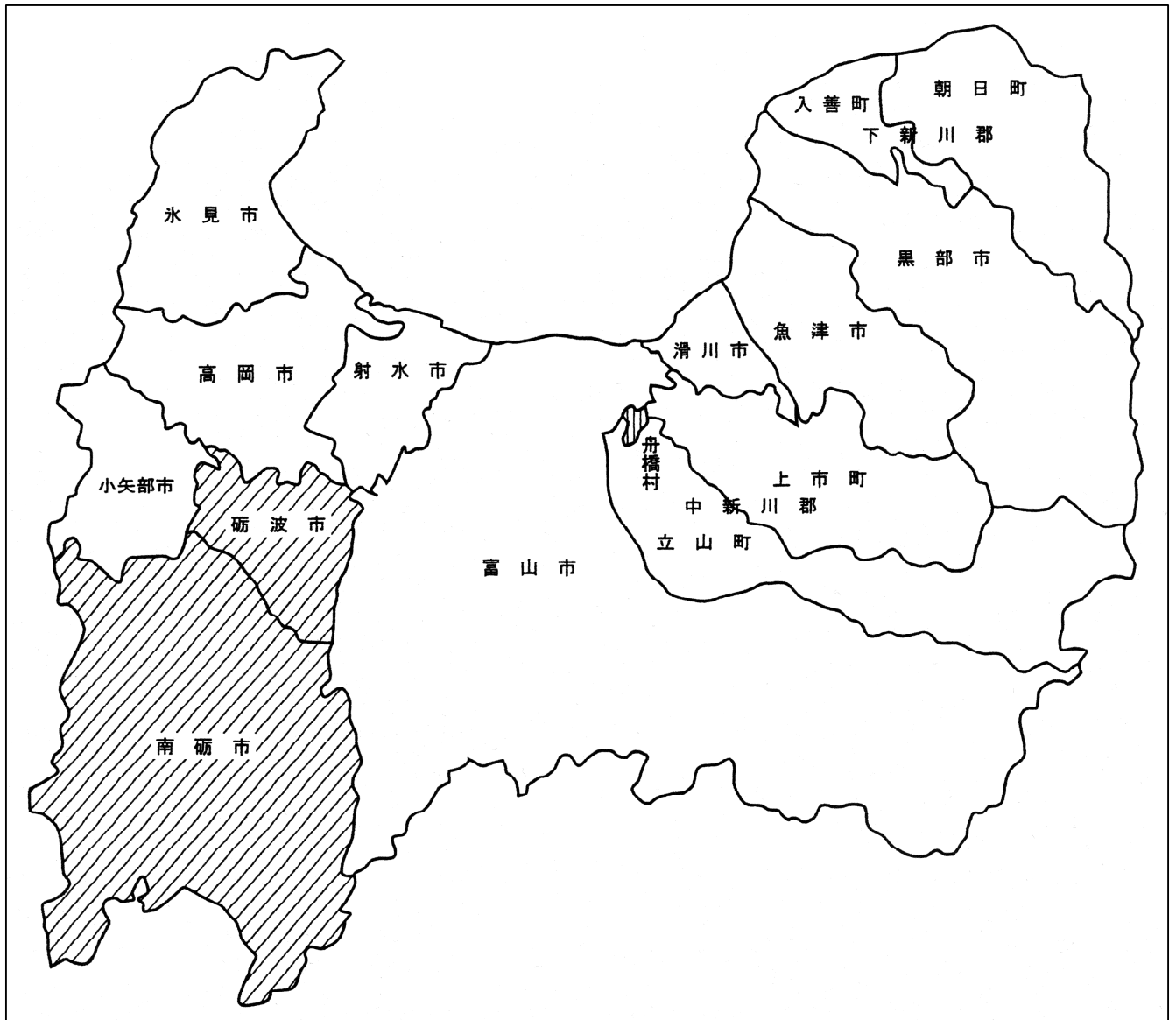
- (1) 火災防御のための消防隊の派遣
- (2) 大規模な災害事故における救助隊及び救急隊の派遣
- (3) その他の災害に際し、防御に必要な人員及び資機材の援助

## 3. 消防体制等の概況

平成 20 年 4 月 1 日現在の消防組織、消防施設の状況並びに平成 19 年の消防機関の活動状況は第1表のとおりである。

# 第1図 富山県消防の概況図

(平成20年4月1日現在)



- 単独常備市町 12市町
- ▨ 組合常備市 2市
- ▨ 非常備村 1村

# 第1表 消防体制等の状況

## 1 消防体制(20.4.1現在)

消防本部	設置別	消防本部のみ設置	13
	消防本部・署併設		29
消防本部	出張所数		16
	消防吏員		1,269
消防本部	その他の職員		12
	計		1,281
消防本部	専任		8
	市長の兼任		5
消防本部	専任の事務取扱		
	組合管理者		
消防本部	消防団数		15
	数		313
消防本部	常備部数		
	出張所数		
消防本部	常備機関員の配置箇所数		
	役場消防等の配置数		
消防本部	計		9,694
	非常勤団員数		9,694
消防本部	うち役場消防等の職		
	常勤団員数		
消防本部	消防本部・署	49台	306台
	普通消防ポンプ自動車	41	1
消防本部	水槽付消防ポンプ自動車	12	
	はしご付消防(ポンプ)自動車	6	
消防本部	屈折はしご付消防(ポンプ)自動車	2	
	大型高所放水車	3	
消防本部	泡原液搬送車	18	
	化学消防自動車	63	
消防本部	救急自動車	32	1
	無線指揮車	3	
消防本部	消防艇	3	
	小型動力ポンプ積載車	3	99

消防本部	小型動力ポンプ	26台	364台
	電源・照明車	1	
消防本部	排煙・高発砲車	2	
	広報車	29	4
消防本部	資材搬送車	19	2
	公設		19,740
消防本部	消火栓私設		50
	計		19,790
消防本部	100㎡以上		76
	40~100㎡未満		3,723
消防本部	防火水そう		540
	20~40㎡未満		4,339
消防本部	公設		114
	私設		114
消防本部	計		114
	固定高		91
消防本部	基地高		87
	移動高		876
消防本部	携帯機		1
	受信機		3
消防本部	受信機		
	テレビ監視装置		3
消防本部	火災専用電話		145
	消防電話		99
消防本部	現有台数(A)		90
	基準台数(B)		78
消防本部	充足率(A)/(B)		115.4
	現有口数(C)		1,077
消防本部	基準口数(D)		1,085
	充足率(C)/(D)		99.3
消防本部	現有数(E)		24,243
	基準数(F)		23,704
消防本部	充足率(E)/(F)		102.3

## 2 活動状況(19.1.1~19.12.31)

消防本部	区分	出動回数(回)	出動人員(人)
	全	62,598	199,408
消防本部	うち火災	272	4,417
	救急業務	34,246	102,663
消防本部	演習訓練	1,513	13,792
	広報指導	5,249	14,726
消防本部	警防調査	4,142	10,737
	予防査察	10,789	23,943
消防本部	全	6,827	131,753
	うち火災	304	9,670
消防本部	演習訓練	2,096	45,961
	特別警戒	1,474	29,092

## 第2章 消防組織及び消防職団員

### 1. 消防本部、署所及び消防団の現況(第3表参照)

平成20年4月1日現在、県内の消防組織は、消防本部13、消防署29、出張所16、消防団15、分団313となっている。

### 2. 消防職員(第4、6、8表)

消防職員数は1,281人で、そのうち消防吏員は1,269人であった。消防吏員の平均年令は、満39.9才で前年の満40.6才を下回った。

平成19年度中の退職者は55人で、そのうち定年等によるものが48人であった。

第1表 消防吏員数及び平均年令の推移

(各年4月1日現在)

区 分	15年	16年	17年	18年	19年	20年
消防吏員数(人)	1,221	1,218	1,225	1,229	1,249	1,269
平均年令(才)	40.9	40.9	41.0	41.1	40.6	39.9

### 3. 消防団員(第5、7、9、10表参照)

消防団員数は9,694人で前年の9,684人に比べ、10人増加した。

消防団員の平均年令は、満42.9才で前年の満42.8才を上回った。

退職団員は550人で、この内訳は、自己都合による者が490人、定年等による者が38人、傷病によるものが1人、死亡21人であった。

第2表 消防団員数及び平均年令の推移

(各年4月1日現在)

区 分	15年	16年	17年	18年	19年	20年
消防団員数(人)	9,647	9,574	9,569	9,694	9,684	9,694
平均年令(才)	42.5	42.5	42.6	42.8	42.8	42.9



# 第4表 消防職員数

[平成20年4月1日現在]

区分	消防職員													条例定員		
	計		うち女性		職							員			その他の職員	
	計	うち女性	消防総監	消防司監	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	消防職員		うち女性	
市町村名	464	7			1	5	17	50	97	139	20	135				
富山市	220	3			1	5	13	29	63	56	12	37	4	3		
高岡市	47	1				1	1	5	16	13	5	5	1	1		
魚津市	52				1	1	1	9	16	14	3	8				
水見市	34						2	7	11	7		7				
滑川市	60				1	2	2	15	9	13	7	13				
黒部市																
砺波市	38						1	10	13	8		6				
小矢部市																
南砺市	115	2			1	4	12	28	36	3	27	4	2			
射水市																
舟橋村	25					2	5	5	5	4	9					
上市町	30					1	9	6	6	8	8					
立山町	25	1				2	6	2	8	7	7					
入善町	24					1		7	9	6	6	1				
朝日町	147	1			1	3	5	24	49	37	26	2				
砺波広域圏	1,281	15			3	17	52	181	322	350	50	294	12	6		
合計																

[平成20年4月1日現在]

### 第5表 消防団員数及び報酬等

区分	計		団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	員数	定員	1回当たり出勤手当て(円)						報酬年額(円)						
	ア～キ	女性									ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	カ	キ	ク
市町村名												火災	風水害	警戒	訓練	その他	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
富山市	2,525	110	1	28	78	79	111	427	1,801	2,649	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900	95,000	69,000	54,000	44,000	33,000	28,000	22,000
高岡市	936	74	1	9	40	41	123	245	477	1,020	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	75,000	58,000	41,000	30,000	22,000	19,000	18,000
魚津市	453	9	1	2	14	14	44	88	290	476	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	75,000	58,000	46,000	33,000	28,000	21,000	19,000
氷見市	738	11	1	4	20	20	78	149	466	770	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300	68,000	51,000	40,000	29,000	23,000	19,000	17,000
滑川市	320	10	1	1	8	10	26	53	221	330	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	67,000	50,000	44,000	28,000	24,000	19,000	18,000
黒部市	454	10	1	2	16	16	42	85	292	488	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	88,000	60,000	50,000	38,000	25,000	21,000	17,000
砺波市	564	38	1	4	23	23	61	107	345	602	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300	76,000	53,000	43,000	33,000	24,000	21,000	19,000
小矢部市	462	18	1	3	19	19	34	88	298	462	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300	80,000	56,000	43,000	31,000	25,000	23,000	21,000
南砺市	1,254	36	1	20	34	36	73	193	897	1,264	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	100,000	61,400	50,000	40,000	30,000	26,000	22,000
射水市	705		1	8	27	27	55	139	448	757	1,700	1,700	1,700	1,700	1,700	1,700	88,000	84,000	52,500	43,000	31,000	25,500	21,500
舟橋村	25		1	1			2	5	16	25	1,700	1,700	1,700	1,700	1,700	65,000	55,000			45,000	42,000	38,000	
上市町	292	10	1	2	9	15	23	46	196	306	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	92,000	61,000	56,000	48,500	27,000	22,000	20,000
立山町	325		1	2	10	11	35	64	202	325	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	92,000	68,000	52,000	37,000	27,000	22,000	20,000
入善町	374	6	1	2	10	10	25	63	263	375	1,700	1,700	1,700	1,700	1,700	80,000	60,000	50,000	40,000	25,000	23,000	22,000	
朝日町	267		1	2	6	6	12	48	192	273	1,700	1,700	1,700	1,700	1,700	80,000	60,000	50,000	40,000	25,000	22,000	17,000	
砺波広域圏																							
合計	9,694	332	15	90	314	327	744	1,800	6,404	10,122													
平均											1,506	1,506	1,506	1,506	1,506	1,492	81,400	60,293	47,964	36,750	27,600	23,566	20,766



第6表 年令別・在職年数別消防吏員数

[平成20年4月1日現在]

区 市町村名	消防吏員数	平均年令	年 令 別										在 職 年 数 別					
			20才未満	20才～ 24才	25才～ 29才	30才～ 34才	35才～ 39才	40才～ 44才	45才～ 49才	50才～ 54才	55才以上	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上
富山市	464	38.4	21	72	61	63	40	31	35	71	70	114	48	44	49	26	49	134
高岡市	216	42.0	6	28	24	15	9	14	33	45	42	43	23	10	8	13	51	68
魚津市	46	40.1		5		12	6	6	7	7	3	7		10	7	1	8	13
氷見市	52	41.1	1	5	3	9	5	8	4	7	10	6	7	3	6	5	9	16
滑川市	34	42.0	1	2	4	2	5	2	7	6	5	3	3	4	5		7	12
黒部市	60	39.3	2	6	6	13	6	4	5	12	6	7	6	9	7	6	11	14
砺波市																		
小矢部市	38	39.7	2	3	3	10	2	1	5	6	6	6	4	8	2	3	4	11
南砺市																		
射水市	111	41.0	2	10	11	18	15	6	8	25	16	14	14	8	21	6	16	32
舟橋村																		
上市町	25	40.4	1	2	2	4	3	3	3	3	4	5	4	2	2	2	2	8
立山町	30	39.2	2		4	6	4	3	3	4	4	6	3	2	4	4	3	8
入善町	25	40.5		4	3	1	5	2	2	2	6	4	2	2	4	3	1	9
朝日町	23	41.3		1	3	3	3	1	6	3	3	4		5	2	4	3	5
砺波広域圏	145	39.5	4	10	17	36	14	9	12	21	22	13	24	28	12	13	14	41
合 計	1,269	39.9	42	148	141	192	117	90	130	212	197	232	138	135	129	86	178	371

第7表 年令別・在職年数別消防団員数

[平成20年4月1日現在]

区分	消防団員数	平均年令	年 令 別								在 職 年 数 別							
			20才未満	20才～ 24才	25才～ 29才	30才～ 34才	35才～ 39才	40才～ 44才	45才～ 49才	50才～ 54才	55才以上	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上
市町村名																		
富山市	2,525	43.5	48	172	334	412	378	366	348	467	662	430	439	332	305	210	147	
高岡市	936	43.8	13	63	129	164	134	133	100	200	171	207	153	124	106	80	95	
魚津市	453	44.0	10	24	53	80	62	71	67	86	130	97	77	72	40	15	22	
水見市	738	44.9	14	34	88	95	107	129	118	153	160	135	139	122	106	52	24	
滑川市	320	44.3	3	9	29	46	73	79	43	38	125	58	63	32	22	17	3	
黒部市	454	43.0	10	37	71	65	76	57	60	78	103	77	76	72	56	43	27	
砺波市	564	38.1	15	69	129	121	94	78	36	21	165	147	106	77	40	18	11	
小矢部市	462	40.9	10	32	86	91	75	83	49	36	135	93	83	58	63	22	8	
南砺市	1,254	41.2	4	67	210	276	290	212	123	72	411	295	200	159	101	63	25	
射水市	705	42.4	17	72	107	117	99	97	56	139	174	138	106	88	73	58	68	
舟橋村	25	43.9		1	4	2	9	2	2	5	6	5	6	2	3	3		
上市町	292	45.2	2	12	36	42	42	48	42	67	89	55	51	39	28	20	10	
立山町	325	44.3	2	18	37	63	37	63	44	61	93	72	57	45	26	18	14	
入善町	374	40.8	4	29	71	69	70	63	39	29	84	94	72	58	46	8	12	
朝日町	267	44.2	3	19	21	38	46	56	42	41	68	58	31	50	35	8	17	
砺波広域圏																		
合 計	9,694	42.9	4	155	1,405	1,681	1,592	1,537	1,169	1,493	2,576	1,961	1,659	1,330	1,050	635	483	

第8表 消防吏員の退職者及び公務による死傷者

区分	退職者 (19.4.1~20.3.31)											公務による死傷者 (19.1.1~19.12.31)								
	退職事由別											計	火災	風水災害等	救急業務	演習訓練	特別警戒	捜索	その他	
	退職吏員数		令和			退職年数別			傷病・死亡		定年等(免職等含)									
20才未満	2030才未満	3040才未満	4050才未満	5055才未満	5560才未満	60才以上	5年未満	5年以上10年未満	10年以上	公務		その他	計	火災	風水災害等	救急業務	演習訓練	特別警戒	捜索	その他
市町村名																				
富山市	28	2				1	25	2	1			25	10	1						4
高岡市	5						5					5								
魚津市	2						2					2	1			1				
氷見市	1					1						1								
滑川市	2						2					2	1			1				
黒部市	2						2					2	1	1						
砺波市																				
小矢部市	2	1					1	1				1								
南砺市																				
射水市	3						3					3	1							1
舟橋村																				
上市町														1						
立山町	2						2					2	3							
入善町	1					1								1						
朝日町	1						1					1	1	1						
砺波広域圏	6	1	1	1	1		3	1	1			4								
合計	55	1	3	1	1	3	46	4	3			48	19	3	1	10				5

第9表 消防団員の退職・新任状況

[19. 4. 1~20. 3. 31]

区分	退職										新任										左記のうち 41才以上 再入 団員数			
	退職事由別		在職年数別					年齢			年齢別				年齢別									
	自己都合	傷病	うち公務	死亡	うち公務	整理統合	5年未満	5~10	10~15	15~20	20~25	25~30	30年以上	21才未満	21~25才	26~30才	31~35才	36~40才	41~45才	46~50才		51才以上		
市町村名	退 団員数	退 職数	退 職事由別	在 職年数別	退 職事由別	在 職年数別	退 職事由別	在 職年数別	退 職事由別	在 職年数別	退 職事由別	在 職年数別	退 職事由別	在 職年数別	退 職事由別	在 職年数別	退 職事由別	在 職年数別	退 職事由別	在 職年数別	退 職事由別	在 職年数別	退 職事由別	在 職年数別
富山市	129	95	27			7	16	14	13	18	31	13	24	141	2	21	36	35	18	12	6	11		
高岡市	45	43		1			7	12	4	2	6	4	10	40		5	13	11	8	2	1			
魚津市	31	31					7	2	5	3	3	4	7	29		3	9	7	9	1				
水見市	46	42	2			2	4	4	6	5	7	11	9	39	1	9	9	9	3	6	1	1	1	
滑川市	26	24	2				3	4	5	7	2	3	2	24	1	1	2	5	7	7		1		
黒部市	26	26					8		3	3	3	5	4	21		5	9	7						
砺波市	38	38					4	8	9	7	3	5	2	28	2	7	10	6	1	1				
小矢部市	35	32	2			1	8	3	2	5	5	2	10	21		7	4	6	2	2				
南砺市	73	70				3	10	18	10	11	13	6	5	71		6	18	20	15	9	2	1		
射水市	31	26				5	3	4	1	2	2	5	14	33	1	9	6	9	5	3				
舟橋村																								
上市町	20	20					14	1		1			4	20		1	2	4	6	6		1		
立山町	20	20					2	5	4	3	1	1	4	25		1	2	10	6	2	2	2		
入善町	11	11					4	1	1	2	2		1	22		3	8	10	1					
朝日町	16	9	5			2	3	2		3	3	2	3	13		3	1	4	1	4		1	1	
砺波広域圏	3	3						1	2					5			2	2		1				
合計	550	490	38	1		21	93	79	65	72	81	61	99	532	7	81	131	145	82	56	13	17	2	

第10表 消防団員の公務による死傷者

[19.1.1~19.12.31]

区分 市町村名	死 傷 者							
	計	火災	風水害等の災害	救急業務	演習・訓練等	特別警戒	搜索	その他
富山市	5	1			3			1
高岡市	1							1
魚津市								
氷見市	1				1			
滑川市								
黒部市								
砺波市	2				2			
小矢部市								
南砺市								
射水市	2				2			
舟橋村								
上市町	1	1						
立山町	4				3			1
入善町	1		1					
朝日町	1	1						
合計	18	3	1		11			3

## 第3章 消 防 施 設

### 1. 消防ポンプ自動車等(第5、6表参照)

#### (1) 消防ポンプ自動車

平成20年4月1日現在、本部・署の消防ポンプ自動車は108台で、その内訳は、普通49台、水槽付41台、はしご付12台、屈折はしご付6台である。

消防団の消防ポンプ自動車は普通307台で、その内訳は普通306台、水槽付1台であった。

#### (2) 小型動力ポンプ、小型動力ポンプ積載車

小型動力ポンプは、本部・署26台、消防団364台であり、小型動力ポンプ積載車は、本部・署3台、消防団99台であった。

#### (3) その他

その他の主な消防自動車等としては、県内に化学消防自動車18台、無線指揮車32台、消防艇3隻、資機材搬送車19台がある。

第1表 消防ポンプ自動車等の状況

(単位:台)

区 分	本 部 ・ 署			消 防 団		
	消防ポンプ 自 動 車	小型動力ポンプ		消防ポンプ 自 動 車	小型動力ポンプ	
		ポ ン プ	積 載 車		ポ ン プ	積 載 車
20.4.1 現在	108	26	3	307	364	99

### 2. 消防水利(第8参照)

平成20年4月1日現在、消火栓は、全体で19,790となった。

防火水槽は前年に比べ2基増加し、4,339基となった。

第2表 消防水利の状況

区 分	消 火 栓			防 火 水 槽					井 戸	その他
	公 設	私 設	計	100 m <sup>3</sup> 以 上	60m <sup>3</sup> ~ 100 m <sup>3</sup> 未 満	40m <sup>3</sup> ~ 60 m <sup>3</sup> 未 満	20m <sup>3</sup> ~ 40 m <sup>3</sup> 未 満	計		
20.4.1 現在(A)	19,740	50	19,790	76	164	3,559	540	4,339	114	255
19.4.1 現在(B)	19,613	97	19,710	75	171	3,490	601	4,337	119	254
(A) - (B)	127	△47	80	1	△7	69	△61	2	△5	1

### 3. 消防用無線(第9表参照)

平成20年4月1日現在、県内の消防用無線局数は1,022局である。

第3表 消防用無線の状況

区 分	固 定 局	基 地 局	移 動 局	そ の 他	計
20.4.1 現在(A)	91	49	876	6	1,022
19.4.1 現在(B)	91	49	868	6	1,014
(A) - (B)	0	0	8	0	8

### 4. 消防施設充足状況

消防本部・署のポンプ自動車(はしご付を除く)は、充足率115.4%(90台)となっている。

消防団の動力ポンプは、充足率99.3%(口数1,077口)となっている。

消防水利の充足率は102.3%(現有数24,243)となっている。

第4表 消防施設充足率の推移

(各年4月1日現在)

区分		年					
		15	16	17	18	19	20
ポンプ車 (本部・署)	現有台数(台)	87	86	87	87	89	90
	充足率(%)	108.8	107.5	108.8	111.5	114.1	115.4
ポンプ (消防団)	現有口数(口)	1,103	1,127	1,123	1,095	1,081	1,077
	充足率(%)	99.4	101.5	101.2	100.9	99.6	99.3
消防水利	現 有 数	21,978	22,373	22,341	23,986	24,166	24,243
	充足率(%)	88.8	90.4	94.3	101.2	101.9	102.3

※ ポンプ車にははしご付を含まず。

※ 3年毎に基準数の見直しあり。

※ 基準値は平成18年4月1日現在で実施された「平成18年度消防施設整備計画実態調査」による。

第5表 消防ポンプ自動車等の現況（消防本部・署）

〔平成20年4月1日現在〕

区分 市町村名	普通消防ポンプ自動車		水槽付消防ポンプ自動車		はしご付消防自動車(ポンプ付でない車両を含む)				屈折はしご付消防自動車 (ポンプ付でない車両を含む)	大型高所放水車	泡原液搬送車	化学消防車	
	B-1以上	B-1以下	B-1以上	B-1以下	18m以下	24m	30m	38m以上				泡消火型	粉末消火型
富山市	14		14	1	1			2	1	1	1	3	1
高岡市	9		5				1		3		1	4	
魚津市	2		1				1						1
氷見市	3		2				1						1
滑川市	1		1						1				1
黒部市	2		3				1						1
砺波市													
小矢部市	3		1			1							
南砺市													
射水市	6		3				2			1	1	1	1
舟橋村													
上市町	1		2										1
立山町			2										1
入善町			2						1				
朝日町	2		1										
砺波広域圏	6		4			1	1					2	
計	49		41	1	2	6	3	6	6	2	3	15	3



第5表 消防ポンプ自動車等の現況（消防本部・署）

〔平成20年4月1日現在〕

区分 市町村名	指揮車	消防艇	林野 火災 工作車	電源・ 照明車	小型動力ポンプ 積載車		ヘリコ プター	排煙・ 高発泡車	広報 車	空気充 填車	資機材 搬送車	消火剤 投入車	破壊工 作車	レッカ ー車	クレー ン車	震災救 難車	屈折放 水塔車	自動全 般活動 用車	自動二 輪車	水ポン プ車	水ポン プ車	水槽車		耐煙救 出車	支援助 車	人員搬 送車	給食・ 給水車	移動無 線電話 車	防災指 導車	起震車	海水利 用型消 防車	無人ロ ボット	その 他の車 両						
					積載 付力	積載 付力																し て い な い	し て い な い																
富山市	9	1			2	13		1	1		5										1					1											17		
高岡市	5	1		1		5		1	4		3								5																				
魚津市	1	1			1																																2		
水見市	1				1			2			1																										2		
滑川市	1				1			2			1																												
黒部市	3				1			2			1																												
砺波市																																							
小矢部市	3					1					1																											1	
南砺市																																							
射水市	2							6			1																												
舟橋村																																							
上市町	2							1			2																												
立山町	2					2			2		1																												
入善町	1								1																														
朝日町	1																																						
砺波広域圏	1					2			8		3								3			1																	
計	32	3		1	3	26		2	29		19							8			2					1												22	

第6表 消防ポンプ自動車等の現況（消防団）

〔平成20年4月1日現在〕

区分	普通消防ポンプ自動車 B-1以上	水槽付消防ポンプ自動車 B-1以上	はしご付消防自動車(ポンプ付でない車両を含む)				屈折はしご付消防自動車 (ポンプ付でない車両を含む)	大型高所放水車	泡原液搬送車	化学消防車	
			18m以下	24m	30m	38m以上				泡消火型	粉末消火型
市町村名											
富山市	79										
高岡市	34										
魚津市	15										
氷見市	20										
滑川市	8										
黒部市	20	1									
砺波市	15										
小矢部市	18										
南砺市	30										
射水市	26										
舟橋村	1										
上市町	8										
立山町	10										
入善町	12										
朝日町	10										
砺波広域圏											
計	306	1									

第6表 消防ポンプ自動車等の現況（消防団）

区分 市町村名	指揮車	消防艇	林野火災工作車	電源・照明車	積載小型ポンプ車	小型動力ポンプ車		ヘリコプター	排煙・高発泡車	広報車	空気充填車	資機材搬送車	消火剤投入車	破壊工作車	レッカー車	クレーン車	震災救難車	屈折放水塔車	自動消防活動用全車	自動消防活動用急活動用車	水槽車		耐煙救出車	支援車	人員搬送車	給食・給水車	移動無線電話車	防災指導車	起震車	海水利用型消防システム	無人ロボット	その他の車両				
						積載小型ポンプ車付力	しめていない積載小型ポンプ車付力																													
雷山市					10	59																														
高岡市					13	11						1																								
魚津市					5	21																														
氷見市						53																														
滑川市	1				5	2																														
黒部市						18																														
砺波市					8	25				2																										
小矢部市						14				1																										
南砺市					42	75																														
射水市					2	13				1		1																								
舟橋村					2																															
上市町					3	17																														
立山町					5	30																														
入善町						16																														
朝日町					4	10																														
砺波広域圏																																				
計	1				99	364				4		2																								

第7表 化学消火薬剤備蓄状況(市町村分)

[平成20年 4月 1日現在]

区分	計		化学消火薬剤種別									
	粉末以外小計 (kl) ア～オ	粉末小計 (kg) カ～ケ	たん白系(kl)		合成界面活性剤 (kl) ウ	水成膜泡消火薬剤 (kl) エ	水溶性液体用泡消火薬剤 (前アルコール用) (kl) エ	粉末 (kg)				
			3%型 ア	6%型 イ				第1種粉末 カ	第2種粉末 キ	第3種粉末 ク	第4種粉末 ケ	
富山市	37.99	100.00			9.88	24.27	3.84			100.00		
高岡市	33.46		15.24		1.88	15.28	1.06					
魚津市	1.56				0.36	1.20						
氷見市	1.08			0.16	0.42	0.50						
滑川市	0.88					0.88						
黒部市	3.50	90.00			3.50					90.00		
砺波市												
小矢部市	0.38		0.04		0.18	0.10	0.06					
南砺市												
射水市	21.34	0.22			3.87	17.47				0.22		
舟橋村												
上市市	0.96				0.72		0.24					
立山町	0.76					0.76						
入善町	0.08				0.08							
朝日町	1.20				1.20							
砺波広域圏	2.14		0.13		1.63	0.08	0.30					
計	105.33	190.22	15.41	0.16	23.72	60.54	5.50			190.22		

第8表 消防水利の現況

[平成20年4月1日現在]

区分	消火栓		小計 (ア)+(イ)+(ウ)				公設 (オ)				私設 (カ)				その他																		
	小計 (ア)+(ウ)	公設 (イ)	私設 (ウ)	防火水槽				防火水槽				防火水槽				小計	河川・溝等	海・湖	沼・池	下水道	その他												
				小計	100m <sup>3</sup> 以上	60~100m <sup>3</sup> 未満	40~60m <sup>3</sup> 未満	20~40m <sup>3</sup> 未満	井戸	小計	100m <sup>3</sup> 以上	60~100m <sup>3</sup> 未満	40~60m <sup>3</sup> 未満	20~40m <sup>3</sup> 未満	井戸							小計	100m <sup>3</sup> 以上	60~100m <sup>3</sup> 未満	40~60m <sup>3</sup> 未満	20~40m <sup>3</sup> 未満	井戸						
市町村名	(ア)+(イ)+(ウ)	(イ)	(ウ)	小計	100m <sup>3</sup> 以上	60~100m <sup>3</sup> 未満	40~60m <sup>3</sup> 未満	20~40m <sup>3</sup> 未満	井戸	小計	100m <sup>3</sup> 以上	60~100m <sup>3</sup> 未満	40~60m <sup>3</sup> 未満	20~40m <sup>3</sup> 未満	井戸	小計	100m <sup>3</sup> 以上	60~100m <sup>3</sup> 未満	40~60m <sup>3</sup> 未満	20~40m <sup>3</sup> 未満	井戸	小計	河川・溝等	海・湖	沼・池	下水道	その他						
富山市	8,726	7,300		1,400	24	37	1,105	234	26	1,400	24	37	1,105	234	26	49						18	24			7							
高岡市	5,071	4,723		348	6	6	295	41		343	5	5	293	40		5	1	1	2	1													
魚津市	829	741		88		1	85	2		88		1	85	2		15						15											
氷見市	1,261	826		435	5	19	389	22		407	3	12	371	21		28	2	7	18	1		59	19	11	23	6							
滑川市	682	576		106			91	15		91			91			15				15		2				2							
黒部市	582	390		192	10	12	133	37		126	2	3	115	6		66	8	9	18	31		35	29		5	1							
砺波市	797	675		122	1	2	114	5		122	1	2	114	5								5			5								
小矢部市	805	502	15	288	6	12	256	14		231	6		216	9		57		12	40	5													
南砺市	2,363	1,889	1	473	12	50	341	70		455	9	49	334	63		18	3	1	7	7		21			8	9	4						
射水市	1,873	1,200	34	673	5	18	572	78		673	5	18	572	78								7	6	1									
舟橋村	26	26																				1								1			
上市市	747	715		32		2	29	1		25		1	24			7		1	5	1		8			8								
立山町	250	191		59	1	2	41	15		57	1	2	40	14		2			1	1		50	40		10								
入善町	105	20		65			63	2	20	65			63	2	20																		
朝日町	126			58	6	3	45	4	68	54	3	2	45	4	68	4		3	1			3	2		1								
砺波広域圏																																	
計	24,243	19,790	50	4,339	76	164	3,559	540	114	4,137	59	132	3,468	478	114	202	17	32	91	62		255	120	11	94	25					5		

第9表 消防・救急業務用無線の状況

[平成20年4月1日現在]

区分	固定局			基地局及び携帯基地局				航空局		移動局					無線局計 (ア)~(オ)			
	多重	局数		基地局	携帯基地局	計 (イ)	電波の数		局数 (ウ)	陸上移動局数	携帯局数	航空局機数	船舶局数	計 (エ)		その他の無線局数 (オ)		
		「その他」の局の電波の数	計 (ア)				全 国 共 通 波	内 県 共 通 波									その他	
																	単 信 波	複 信 波
市町村名																		
富山市	2	23	25	29	10	3	1	4	1	190				190	1	226		
高岡市	2	1	3	1	5	3	1	2	1	96				96	2	106		
魚津市					1	1	1	2		30	22			52	1	54		
氷見市		33	33	33	1	3	1	2	1	35	12			47		81		
滑川市		1	1	1	1	3	1	2		30				30		32		
黒部市		12	12	12	2		1	2		44				44		58		
砺波市																		
小矢部市					1	3	1			30	12			42		43		
南砺市										54				54		54		
射水市		1	1	1	2	3	1	3	1	80				80		83		
舟橋村					1			1		5				5		6		
上市市		1	1	1	1	1	1	2	1	22	9			31	1	34		
立山町		2	2	2	2		1	2	1	41				41	1	46		
入善町		1	1	1	2		2	1		20	8			28		32		
朝日町		10	10	2	5	1	1	2		34				34		49		
砺波広域圏		2	2	3	14	3	1	3	1	43	59			102		118		
計	4	87	91	86	48	24	14	28	7	754	122			876	6	1,022		

第10表 火災通報施設等の現況

[平成20年4月1日現在]

区分	火災報知機			テレビ 監視装置 (基)	楼		電 話				救急司令装置				
	受信機	発信機			小計 (ウ)+(エ)	24時間監視 体制をとつ ているもの	その他 (エ)	消防機関にあるもの		加入電話 (回線) (キ)		救急司令 装置と兼用			
		小計(基) (ア)+(イ)	公衆用(基) (ア)					自衛用(基) (イ)	小計 (オ)+(カ)+(キ)				火災報知専 用電話(回 線)	消 防 回 線 (カ)	電 話 1ヶ月当りの経 費(千円)
市町村名															
富山 市				1				16	1,004	42	120				
高岡 市							18	133	380	41	74	2			
魚津 市				1			14	40			26				
氷見 市				1			12	24		3	9	1			
滑川 市							6	18			12				
黒部 市							5	21	28	1	15				
砺波 市															
小矢部 市							10	25	31	2	13				
南砺 市															
射水 市							14	62	145	3	45	3			
舟橋 村															
上市 町							10	17			7	1			
立山 町							8	15			7				
入善 町							6	9			3				
朝日 町							10	15			5				
砺波広域圏							16	78	170	7	55	1			
計				3			145	635	1,758	99	391	8			

## 第4章 消 防 財 政

### 第1表 国庫補助金による消防施設整備状況

施設名	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成11～19 合計
消防ポンプ	12	9	9	13	5	1	4	1	1	55 台
化学車		2		1	2			1	1	7 台
はしご車		1		1						2 台
消防団活性化総合整備事業	1	2	2	1	1	3	2			12 式
救助資機材等総合整備事業	1	2	4	2		1				10 式
コミュニティ防災資機材	18	4	8							30 式
救急業務高度化資機材緊急整備事業	4	2	2	8	5	4		1	3	29 式
消防緊急通信指令システム	1	1		2		1				5 式
防災行政無線	1	1		2						4 式
防火水槽	6		1	3	3					13 基
耐震性貯水槽	2	3	1	2	2	9	1	4		24 基
消防団拠点施設	5	2	3	3	2	2	1			18 棟
その他	1		2	2	4	1		1		11
補助金額計(千円)	193,503	273,664	179,148	395,062	134,509	331,322	127,629	37,105	59,682	1,731,624

(消防ポンプ自動車、化学車、はしご車、救急業務高度化資機材緊急整備事業には、災害対応を含む。)

(平成16年度のその他には、富山県のヘリコプター電送システム分を含む。)

### 第2表 県費補助金による消防施設整備状況

施設名	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成11～19 合計
化学車		1		1	2			1	1	6 台
はしご車		1					1			2 台
救助資機材等総合整備事業	1	1	4	2						8 式
救急業務高度化資機材緊急整備事業	3	1	2	3	5	3		1	3	21 式
消防緊急通信指令施設						1				1 式
その他	1	4	2	1	4		2	1		15
補助金額計(千円)	40,978	66,273	69,522	32,142	34,269	71,730	22,312	9,081	16,619	362,926

(消防ポンプ自動車、化学車、はしご車、救急業務高度化資機材緊急整備事業には、災害対応を含む。)

(その他に消防団拠点施設の整備費に対する補助は含まない。)

(消防緊急通信指令システムは、平成11年度以降、広域化の場合のみ、県費上乗せ補助を行っている。)



## 第5章 消防機関の活動状況

### 1. 消防本部・署の活動状況

平成19年中の消防本部・署の出動回数は62,598回で、前年60,478回に比べ2,120回(3.5%)増加した。

出動人員は、199,408人で前年に比べ12,837人(6.9%)増加した。

### 2. 消防団の活動状況

平成19年中に、消防団は6,827回出動し、その出動人員は131,753人であった。前年に比べ出動回数は1,267回(15.7%)

減少し、出動人員も3,153人(2.3%)減少した。

第1表 消防機関の活動状況

[ H19. 1. 1 ~ H19.12.31 ]

項 目		平成19年 (A)	平成18年 (B)	増減 (A) - (B) = (C)	増減率 (C) / (B)
消防本部・署	出 動 回 数	62,598 回	60,478 回	2,120 回	3.5 %
	うち 火 災	272 回	213 回	59 回	27.7 %
	" 救 急 業 務	34,246 回	33,003 回	1,243 回	3.8 %
	" 演 習 訓 練	1,513 回	1,516 回	△ 3 回	△ 0.2 %
	" 広 報 指 導	5,249 回	4,754 回	495 回	10.4 %
	" 警 防 調 査	4,142 回	4,514 回	△ 372 回	△ 8.2 %
	" 予 防 査 察	10,789 回	10,909 回	△ 120 回	△ 1.1 %
	出 動 人 員	199,408 人	186,571 人	12,837 人	6.9 %
	うち 火 災	4,417 人	3,231 人	1,186 人	36.7 %
	" 救 急 業 務	102,663 人	99,173 人	3,490 人	3.5 %
	" 演 習 訓 練	13,792 人	12,716 人	1,076 人	8.5 %
	" 広 報 指 導	14,726 人	13,355 人	1,371 人	10.3 %
	消防団	出 動 回 数	6,827 回	8,094 回	△ 1,267 回
うち 火 災		304 回	158 回	146 回	92.4 %
" 演 習 訓 練		2,096 回	2,281 回	△ 185 回	△ 8.1 %
" 特 別 警 戒		1,474 回	2,174 回	△ 700 回	△ 32.2 %
出 動 人 員		131,753 人	134,906 人	△ 3,153 人	△ 2.3 %
うち 火 災		9,670 人	7,132 人	2,538 人	35.6 %
" 演 習 訓 練		45,961 人	46,736 人	△ 775 人	△ 1.7 %
" 特 別 警 戒		29,092 人	30,565 人	△ 1,473 人	△ 4.8 %

第2表 消防本部・署の出動回数

[19.1.1~19.12.31]

区分	計	火災	風水害等の災害	演習・訓練等	救急	救助活動	広報・指導	警防調査	火災調査	特別警戒	捜索	予防査察	誤報等	その他
市町村名														
富山市	26,966	92	26	310	14,898	212	1,491	1,954	126	598	15	6,671	10	563
高岡市	13,201	58	17	601	5,276	90	2,194	456	49	398	5	1,549	42	2,466
魚津市	1,722	11		9	1,415	37	85	2	11	6	2	56	11	77
氷見市	2,066	9	4	17	1,319	17	118	49	9	22	7	361	10	124
滑川市	1,495	10	6	39	1,063	13	174	86	8	3		34	8	51
黒部市	2,764	7		197	1,180	33	159	866	7	11	10	194	26	74
砺波市														
小矢部市	1,369	10	1	86	894	18	43	56	10	4	4	242	1	
南砺市														
射水市	3,921	19	11	164	2,514	62	231	29	26	171	1	535	2	156
舟橋村														
上市町	1,029	2		18	703	4	72	95	2	15		80		38
立山町	1,474	11	4	20	1,008	8	76	30	11	21	3	261	3	18
入善町	933	3		4	756	7	72	6	3	10		51	2	19
朝日町	767	4	2	6	462	7	126	98	4	11	1	33	3	10
砺波広域圏	4,891	36	3	42	2,758	53	408	415	28	68	7	722	42	309
合計	62,598	272	74	1,513	34,246	561	5,249	4,142	294	1,338	55	10,789	160	3,905

第3表 消防本部・署の出動延人数

[19.1.1~19.12.31]

区分	計	火災	風水害等の災害	演習・訓練等	救急	救助活動	広報・指導	警防調査	火災調査	特別警戒	捜索	予防査察	誤報等	その他
市町村名														
富山市	84,708	2,172	111	4,176	44,694	3,983	6,165	6,164	791	2,143	175	11,205	186	2,743
高岡市	45,433	947	49	4,729	15,828	1,496	5,037	1,492	364	1,247	23	5,083	417	8,721
魚津市	5,733	101		240	4,305	174	205	9	74	31	8	131	75	380
氷見市	6,177	90	21	244	4,013	83	339	180	61	103	46	425	44	528
滑川市	5,040	99	32	535	3,188	55	501	246	37	10		90	22	225
黒部市	7,179	105		1,042	3,506	186	259	1,121	46	53	133	389	89	250
砺波市														
小矢部市	4,494	96	4	766	2,682	64	146	134	50	12	32	499	9	
南砺市														
射水市	12,432	350	73	1,209	7,595	323	495	129	146	356	6	1,209	12	529
舟橋村														
上市町	2,784	21		121	2,109	7	124	139	15	41		114		93
立山町	3,736	115	23	100	3,024	21	152	60	77	42	13	64	9	36
入善町	2,962	29		85	2,288	45	136	12	21	30		108	12	196
朝日町	2,150	68	10	87	1,317	17	331	162	16	27	2	67	6	40
砺波広域圏	16,580	224	8	458	8,114	277	836	889	127	167	43	4,559	89	789
合計	199,408	4,417	331	13,792	102,663	6,731	14,726	10,737	1,825	4,262	481	23,943	970	14,530

第4表 消防団の出動回数

[19.1.1~19.12.31]

区分	計	火災	風水害等の災害	演習・訓練等	救急	救助活動	広報・指導	警防調査	火災調査	特別警戒	捜索	予防査察	誤報等	その他
市町村名														
富山市	2,200	69		67		2	1,477	18		392	3		6	166
高岡市	1,161	27	3	725			105			128	11		3	159
魚津市	25	6		7			1			11				
氷見市	126	7	1	54				15		9	6		7	27
滑川市	110	4	1	57			42			3				3
黒部市	832	122		447			17	29		116	25			76
砺波市	751	8		310			347			43				43
小矢部市	54	10	1	5			25	5		4	4			
南砺市	116	10		39			44			21	2			
射水市	1,040	18	4	323		2	15	27		650				1
舟橋村	46	5		8						5				28
上市町	134	2		13			59	6		10	6			38
立山町	79	11	2	15						45	3		3	
入善町	60	3		13			2			29			1	12
朝日町	93	2	5	13			17	4		8	2			42
砺波広域圏														
合計	6,827	304	17	2,096		4	2,151	104		1,474	62		20	595

第5表 消防団の出動延人数

[19.1.1~19.12.31]

区分	計	火災	風水害等の災害	演習・訓練等	救急	救助活動	広報・指導	警防調査	火災調査	特別警戒	捜索	予防査察	誤報等	その他
市町村名														
富山市	31,961	2,818		2,774		14	16,326	73		7,463	43		166	2,284
高岡市	22,387	980	479	12,787			1,441			3,180	170		113	3,237
魚津市	1,817	204		858			10			745				
氷見市	7,282	425	400	3,018				1,050		335	125		89	1,840
滑川市	4,874	358	93	2,125			2,137			58				103
黒部市	10,202	1,633		5,587			205	448		1,278	308			743
砺波市	11,128	393		4,120			4,095			1,914				606
小矢部市	4,937	255	180	1,030			3,074	55		323	20			
南砺市	6,737	370		1,716			1,320			3,251	80			
射水市	16,041	517	255	6,695		18	186	259		8,107				4
舟橋村	404	43		139						60				162
上市町	5,057	153		965			2,971	83		513	85			287
立山町	3,358	592	36	2,530						135	53		12	
入善町	4,168	543		1,504			84			1,614			4	419
朝日町	1,400	386	88	113			171	67		116	30			429
砺波広域圏														
合計	131,753	9,670	1,531	45,961		32	32,020	2,035		29,092	914		384	10,114

# 第6章 火 災 予 防

## 1. 火災予防運動

春季及び秋季の火災予防運動については、毎年火災の多発期となる 3 月と 11 月に、消防庁の提唱で全国一斉に実施されているが、本県においても県と市町村が中心となって、関係者の協力をもとに住民に対する火災予防思想の普及をはじめ、消防機関による建物の予防査察の実施、各事業所における消火、通報、避難の各種訓練等、多彩な行事を実施し、火災予防に努めている。

なお、富山県では、フェーン現象等の影響により、春の火災予防運動実施期間を 3 月 20 日～3 月 26 日に変更し、車両火災予防運動、山火事予防運動と同時に実施している。

平成 19 年中の実施状況は次のとおりである。

### (1) 春季火災予防運動

ア. 実施期間 平成 19 年 3 月 20 日～3 月 26 日(全国統一実施期間は 3 月 1 日～3 月 7 日)

イ. 統一標語 「消さないで あなたの心の 注意の火。」

ウ. 重点目標

- (ア) 住宅防火対策の推進
- (イ) 放火火災・連続放火火災防止対策の推進
- (ウ) 特定防火対象物等における防火安全対策の徹底
- (エ) 林野火災予防対策の推進
- (オ) 乾燥時及び強風時の火災発生防止対策の推進

エ. 期間中の火災発生件数 5 件 期間中の死傷者(死者 1 名)

### (2) 秋季火災予防運動

ア. 実施期間 平成 19 年 11 月 9 日～11 月 15 日(全国統一実施期間と同じ)

イ. 統一標語 「火は見てる あなたが離れる その時を」

ウ. 重点目標

- (ア) 住宅防火対策の推進
- (イ) 放火火災・連続放火火災防止対策の推進
- (ウ) 特定防火対象物等における防火安全対策の徹底

エ. 期間中の火災発生件数 9 件 期間中の死傷者なし

(平成 19 年春 期間中 3/20～3/26)

火災種別	火災件数	死者	負傷者	備考
建物	5	1		
住宅	2	1		
林野				
車両				
船舶				
航空機				
その他				
計	5	1	0	

(平成 19 年秋 期間中 11/9～11/15)

火災種別	火災件数	死者	負傷者	備考
建物	9			
住宅	4			
林野				
車両				
船舶				
航空機				
その他				
計	9	0	0	

### (3) 車両火災予防運動

ア. 実施期間 平成 19 年 3 月 20 日～3 月 26 日

#### イ. 重点実施要綱

- (ア) 駅舎及びトンネルの防火安全対策の徹底
- (イ) 危険物品の車両内への持込み禁止
- (ウ) 車両からのたばこの投げ捨て防止
- (エ) 車両の防火安全対策の徹底
- (オ) 食堂車等における火気使用設備の点検、整備の励行
- (カ) 危険物品及び有害物品の安全輸送の励行
- (キ) 水底トンネル等における危険物等を積載する車両の通行の禁止又は制限の遵守

### (4) 山火事予防運動

ア. 実施期間 平成 19 年 3 月 20 日～3 月 26 日

イ. 統一標語 「伝えたい 森のやさしさ 火のこわさ」

#### ウ. 実施要領

- (ア) 枯れ草等のある火災が起こりやすい場所では、たき火をしないこと
- (イ) たき火等火気の使用後、その場所を離れるときは完全に消火すること
- (ウ) 強風時及び乾燥時には、たき火、火入れをしないこと
- (エ) 火入れを行う際、許可を必ず受けること
- (オ) たばこは、指定された場所で喫煙し、吸いがらは必ず消すとともに、投げ捨てないこと
- (カ) 火遊びはしないこと

## 2. 第 53 回文化財防火デー(平成 19 年 1 月 26 日)

昭和 24 年 1 月 26 日の法隆寺金堂火災を契機として、昭和 30 年以降、消防庁と文化庁の共唱により毎年 1 月 26 日を「文化財防火デー」と定め、全国的に文化財防火運動を展開している。

本県においては、国・県指定の文化財建造物を中心として、県・消防機関等が協力して消火点検・消防訓練等を行っている。

## 3. 防火管理体制

消防法第 8 条は、一定の防火対象物には防火管理者を置き、消防計画の作成、消火、通報及び避難訓練の実施等防火管理上必要な業務を行わせなければならないことを規定している。

平成 20 年 3 月 31 日現在における防火管理者を選任すべき防火対象物は甲種 7,282 対象物、乙種 1,511 対象物の計 8,793 で前年度末に比べ 79(0.9%) 対象物増加している。このうち防火管理者が選任されている対象物は 7,484 対象物で、選任率は 85.1%(前年 83.8%)、また、消防計画届出済防火対象物は 6,531 対象物で、届出率は 74.3%(前年 71.4%)となっている。

防火管理者の選任、消防計画の届出状況は消防機関の指導により改善傾向にはあるが、不十分な面もあり、今後さらに消防機関の強力かつきめ細かい指導が望まれる。

## 4. 民間防火組織

### (1) 幼年消防クラブ

幼年消防クラブは、満9歳以下(小学校4年生以下)の児童、幼稚園、保育園の園児等を対象として編成されており、消防施設見学、防火教室、避難訓練、火災予防運動への参加等を行っている。

平成20年5月1日現在の結成状況は第3表のとおりで、15市町村に347クラブが編成され、クラブ員は20,178名となっている。

### (2) 少年消防クラブ

少年消防クラブは、10歳以上15歳以下(小学校5,6年、中学校1年～3年)の少年少女により編成され、この年代から火災予防に関する知識を習得し、学校や各家庭における火災発生を防止する目的で組織づくりが進められており、主に学校単位で結成されている。

平成20年5月1日現在の結成状況は第3表のとおりで、15市町村に194クラブが結成され、24,998名のクラブ員となっており、各クラブ員は、学校教職員、消防職団員の指導のもとに消防施設見学、防火教室、避難訓練、防火ポスターや標語の作成、火災予防に関する研究発表、火災予防運動への参加等の諸活動を通じ、火災予防の重要性の習得に努めている。

また、消防庁及び県では、毎年、優良な少年消防クラブ及び指導者を表彰している。(第11章参照)

### (3) 婦人(女性)防火クラブ

婦人防火クラブは、火災予防の知識を養い、家庭及び地域を火災から守る目的で結成されており、消防職団員の指導のもと、家庭の防火診断、避難訓練、消火器や小型ポンプの操作方法の習得、防火研修会の開催、火災予防運動への参加等の活動を行っている。

平成20年4月1日現在の結成状況は第4表のとおりで、12市町村に159クラブが結成され、41,543名のクラブ員がいる。

[※第1表～第4表のデータは「消防防災震災対策現況調査」による。]



第1表 甲種防火対象物防火管理者選任状況

防火 対象物 の区分	管理種原が単一の対象物										管理種原が2以上に分かれている対象物																											
	防火管理者 対象物数 A					消防計画 届出済 対象物数					全管理 種原者 が共同し て1人の 防火管 理者を 選任して いる対象 物数 C					防火管理者が2人以上選任されているもの 対象物数 D					消防計画 届出済 対象物数 E					部分的に防火管理者の選任がなされているもの												
	令第3条 第2項通 用		令第3条 第3項非 該当			令第3条 第2項通 用			令第3条 第3項非 該当		令第3条 第2項通 用			令第3条 第3項非 該当		令第3条 第2項通 用			令第3条 第3項非 該当		令第3条 第2項通 用			令第3条 第3項非 該当		令第3条 第2項通 用			令第3条 第3項非 該当		令第3条 第2項通 用			令第3条 第3項非 該当				
	イ	ロ	イ	ロ	ハ	イ	ロ	イ	ロ	ハ	イ	ロ	イ	ロ	ハ	イ	ロ	イ	ロ	ハ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ		
1	33	32	0	29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	342	309	2	275	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
2	7	4	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	108	106	0	99	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
3	55	52	0	46	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	319	302	270	233	0	233	0	821	0	821	0	11	6	0	362	0	362	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	1063	1052	938	0	821	0	821	0	821	0	11	6	0	362	0	362	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	388	388	374	0	362	0	362	0	362	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	425	423	301	12	197	5	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	225	225	219	0	207	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	619	616	606	1	595	1	3	1	0	2	0	3	0	2	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	92	92	90	0	86	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	397	397	381	0	376	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8	59	59	54	0	50	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
9	6	5	5	0	5	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	41	41	40	0	36	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	7	7	7	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	329	329	184	0	124	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	565	563	527	0	463	0	2	1	0	1	0	2	0	2	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	3	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	8	8	8	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	65	65	57	0	46	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15	833	830	753	0	674	0	3	1	0	1	0	2	0	2	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	1029	922	807	3	699	3	107	52	1	29	2	65	0	37	0	37	0	63	0	9	0	15	0	17	0	20	0	11	0	0	0	0	0	0	0	0		
	255	251	210	2	169	1	4	3	0	1	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
16の2	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
16の3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
17	8	8	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
高層建築物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	7282	7132	6341	20	5613	11	150	77	1	388	2	95	0	75	0	88	0	13	0	23	0	26	0	22	0	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		

第2表 乙種防火対象物防火管理者選任状況

防火 対象物 の区分	管理権原が単一の対象物				管理権原が2つ以上に分かれている対象物									
	対象物数 A		防火管理者 届出済 対象物数		全管理 権原者 が共同 して人 の防火 管理者 を選任 している 対象物 数 C		防火管理者が2人以上選任されているもの 対象物数		消防計画		部分的に防火管理者の選任がなされているもの			
	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ
1	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ
2	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ
	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ
3	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ
	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ
4	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ
	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ
5	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ
	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ
6	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ
	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ
7	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ
	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ
8	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ
	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ
9	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ
	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ
10	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ
	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ
11	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ
	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ
12	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ
	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ
13	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ
	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ
14	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ
	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ
15	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ
	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ
16	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ
	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ
16の2	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ
	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ
16の3	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ
	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ
17	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ
	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ
高層建築物	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ
	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ
合計	1511	1487	1012	2	788	1	24	10	14	0	10	0	1	0

第3表 幼年消防クラブ及び少年消防クラブの現況

[平成20年5月1日]

区分 市町村名	幼年消防クラブ		少年						クラブ						指導者数		
	クラブ数	クラブ員数	組織別クラブ数			地区単位	その他	計	組織別クラブ員数			地区単位	その他	計	学校単位		その他
			小学校	中学校	市町村単位				小学校	中学校	市町村単位				小学校	中学校	
富士市	130	10,985	85	65	19		1	13,616	7,704	5,835		77	85	65	19	1	
高岡市	57	1,529	27	27				3,210	3,210				109	109			
魚津市	20	1,651	3	1		2		67	9		58		6	1		5	
水見市	14	908	8	8				548	548				21	21			
滑川市	16	712	11	7		4		813	717		96		11	7		4	
黒部市	4	78	2			2		143			143		12			12	
砺波市	5	174	7	7				733	733				7	7			
小矢都市	14	1,036	5	5				771	771				30	30			
南砺市	31	447	9	9				922	922				9	9			
射水市	33	861	16	16				1,834	1,834				32	32			
舟橋村	1	144	1	1				121	121				2	2			
上市町	9	354	6	6				435	435				6	6			
立山町	2	183	9	9				555	555								
入善町	1	632	1	1				520	520				20	20			
朝日町	10	484	4	3	1			710	344	366			4	3	1		
合計	347	20,178	194	165	20	8	1	24,998	18,423	6,201	297	77	354	312	20	22	

第4表 婦人防火クラブの現況

[平成20年 4月 1日現在]

区分 市町村名	計		市街地		農山村地域		漁村地域		その他	
	組織数 (ア)~(エ)	人員数 (カ)~(ケ)	組織数 (ア)	人員数 (カ)	組織数 (イ)	人員数 (キ)	組織数 (ウ)	人員数 (ク)	組織数 (エ)	人員数 (ケ)
富山市	71	37,734	71	37,734						
高岡市	2	35	2	35						
魚津市	2	35			2	35				
氷見市	19	425			17	381	2	44		
滑川市	3	103			3	103				
黒部市	5	239	1	170	4	69				
砺波市	1	850	1	850						
小矢部市										
南砺市	23	1,235			23	1,235				
射水市	13	175	7	95					6	80
舟橋村										
上市町	11	250	3	104	8	146				
立山町	8	112			8	112				
入善町	1	350							1	350
朝日町										
合計	159	41,543	85	38,988	65	2,081	2	44	7	430

## 5. 表示、公表制度

消防法の改正に伴い、平成15年9月30日をもって防火基準適合表示要綱に基づいて実施されていた適マーク制度が廃止され、同年10月1日より防火対象物定期点検報告制度が導入された。対象となる防火対象物は、(1) 収容人員300人以上の特定防火対象物（消防法施行令第4条の2の2第1号該当）、(2) 30人以上300人未満の防火対象物で、特定用途が3階以上の階又は地階に存するもの、または階段が1つのもの（屋外に設けられた階段であれば免除）（消防法施行令第4条の2の2第2号該当）である。対象となる防火対象物の権原を有する者は、防火対象物点検資格者に年に1回の点検を依頼し、結果を消防機関へ報告しなければならない。消防機関が基準に適合したと認定した場合、防火基準点検済証を表示できる。

また防火対象物のすべての部分が3年間継続して消防法令を遵守していると消防機関が認めた場合、特例認定を受け点検・報告を3年間免除されるとともに、防火優良認定書を表示することができる。平成20年3月31日現在の状況は第5表のとおりである。

### 第5表 防火基準点検済証及び防火優良認定書交付状況

(平成20年3月31日現在)

防火対象物の区分	該当防火対象物数 A [A≥B+C]				点検報告済防火対象物数 B [B≤F]						特例認定済防火対象物数 C				点検報告件数 F		認定件数 G		実施率 H (%)		
	第1号該当		第2号該当		第1号該当			第2号該当			第1号該当		第2号該当		第1号該当	第2号該当	第1号該当	第2号該当	合計		
	複数権原	単数権原	複数権原	単数権原	基準適合	複数権原	基準適合	複数権原	基準適合	複数権原	基準適合	複数権原	基準適合								
														第1号該当	第2号該当	第1号該当	第2号該当				
1	イ	34	0	0	0	13	5	0	0	0	0	16	0	0	0	14	0	8	0	85.3	85.3
	ロ	223	0	3	0	112	27	0	0	0	0	74	0	0	0	119	0	53	0	83.4	82.3
2	イ	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	ロ	62	0	1	0	26	9	0	1	0	0	20	0	0	0	27	1	16	0	74.2	100.0
3	イ	0	0	8	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0		12.5
	ロ	10	1	32	8	5	0	1	6	2	0	1	0	8	0	4	7	1	7	60.0	43.8
4		178	6	36	0	77	28	2	13	1	0	67	3	3	0	78	15	50	4	80.9	44.4
5	イ	54	0	34	0	8	4	0	9	2	0	39	0	17	0	8	9	26	8	87.0	76.5
6	イ	38	0	14	0	12	8	0	3	0	0	23	0	10	0	12	3	17	7	92.1	92.9
	ロ	7	0	7	0	2	0	0	1	1	0	5	0	5	0	2	4	4	3	100.0	85.7
	ハ	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	1	50.0	100.0
9	イ	5	1	0	0	2	1	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	60.0	60.0
16	イ	208	25	42	4	57	20	2	14	5	0	99	13	6	0	64	18	84	4	75.0	47.6
16の2		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
合計		822	33	178	13	314	102	5	47	11	0	346	16	51	0	330	57	260	34	80.3	55.1

## 6. 消防設備士

### (1) 消防設備士試験

消防法第17条の8の規定により、消防用施設等の工事及び整備の技術基準を確保するため、消防用設備等の設置及び維持に関して必要な知識及び技能について資格者試験を行っているもので、平成19年度の実施状況は、第6表のとおりである。

また、昭和41年以降における消防設備士免状の交付状況は、第7表のとおりである。

### (2) 消防設備士法定講習

消防設備士は、消防法第17条の10の規定により、都道府県知事が行う講習を受けなければならないこととなっているが、平成19年度の実施状況は、第8表のとおりである。

## 第6表 平成19年度消防設備士試験実施結果

実施日 平成19年8月18・19日, 20年1月27日

実施場所 富山市

区 分		受 験 者	筆 記 合 格 者	合 格 率	実 技 合 格 者	最 終 合 格 率
甲 種	特 類	10	0	0%	0	0%
	1 類	86	42	48.8%	24	27.9%
	2 類	21	14	66.7%	5	23.8%
	3 類	15	7	46.7%	4	26.7%
	4 類	174	87	50.0%	52	29.9%
	5 類	12	7	58.3%	4	33.3%
小 計		318	157	49.4%	89	28.0%
乙 種	1 類	48	30	62.5%	20	41.7%
	2 類	11	5	45.5%	2	18.2%
	3 類	11	4	36.4%	2	18.2%
	4 類	93	48	51.6%	28	30.1%
	5 類	4	2	50.0%	1	25.0%
	6 類	273	169	61.9%	112	41.0%
	7 類	56	34	60.7%	30	53.6%
小 計		496	292	58.9%	195	39.3%
合 計		816	449	55.0%	284	34.8%

## 第7表 平成19年度消防設備士免状交付状況

区分	合計	甲 種							乙 種							
		小計	特類	第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	小計	第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	第6類	第7類
平成18年度	283	89	0	24	5	4	52	4	194	20	2	2	28	1	112	29
昭和41年度からの累計	10,644	5,445	6	1,392	398	347	3,062	240	5,199	352	94	71	653	142	1,893	1,994

## 第8表 平成19年度消防設備士法定講習実施状況

区分	受講申請者数	受講者数
消 火 設 備	173	170
警 報 設 備	361	354
避難設備・消火器	166	163
計	700	687

実施場所 富山市

実施日 平成19年10月15、16、17、18日

(注) 消火設備とは、甲・乙種1、2、3類消防設備士

警報設備とは、甲・乙種4類、乙種7類消防設備士

避難設備・消火器とは、甲・乙種5類、乙種6類消防設備士

## 第7章 火災の実態

### 1. 概要

平成19年中の火災の概況については、第1表のとおりである。

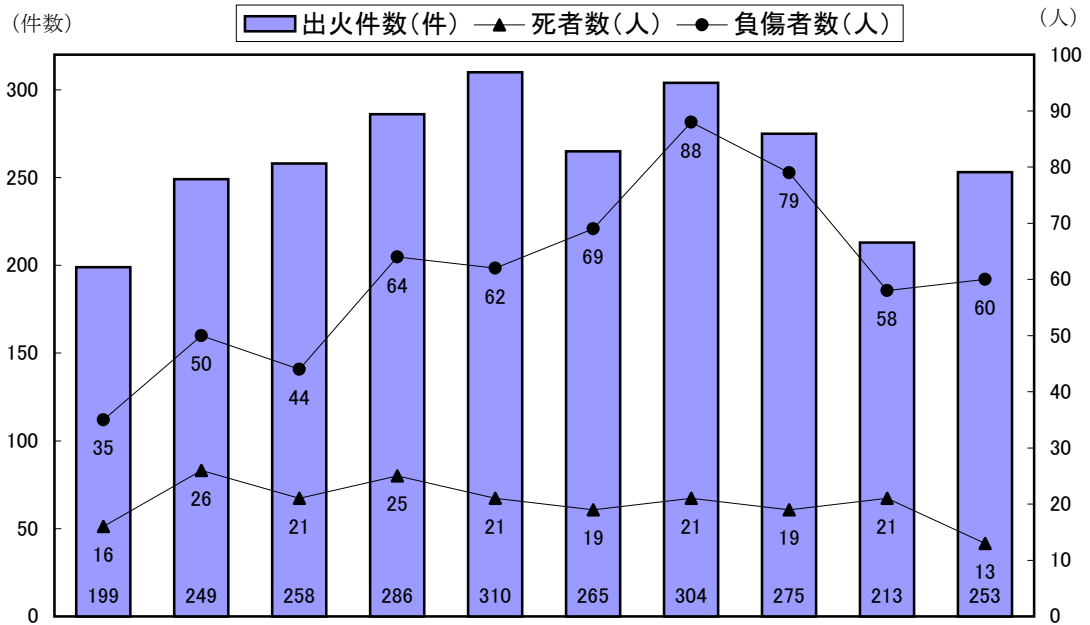
出火件数は253件で全国で最も低く、前年に比べ40件(18.8%)の増加となっている。

また、出火率は2.3で全国で最も低く、前年より0.4ポイント増加している。

第1表 火災の概況

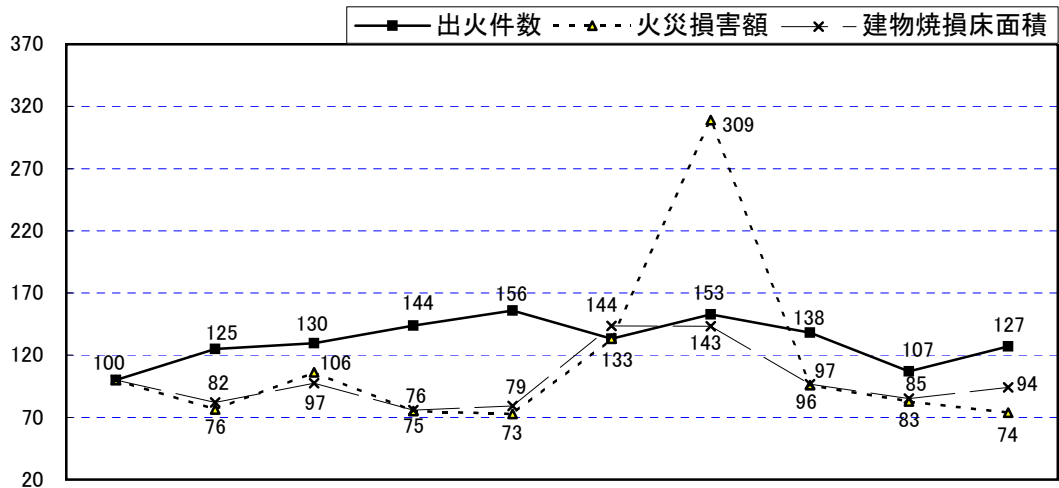
区 分		平成19年 (A)	平成18年 (B)	増 減 (C)=(A)-(B)	増減率(%) (C)/(B)×100	
出 火 件 数 (件)	合 計	253	213	40	18.8	
	建 物 火 災	194	154	40	26.0	
	林 野 火 災	4	1	3	300.0	
	車 両 火 災	31	47	△ 16	△ 34.0	
	船 舶 火 災	0	2	△ 2	0.0	
	航 空 機 火 災	0	0	0	0.0	
	そ の 他 火 災	24	9	15	166.7	
焼 損	合 計	233	195	38	19.5	
	全 焼	72	54	18	33.3	
	半 焼	24	21	3	14.3	
	部 分 焼	65	52	13	25.0	
	ぼ や	72	68	4	5.9	
棟 数 (棟)	火 元	小 計	192	154	38	24.7
		全 焼	60	45	15	33.3
		半 焼	20	16	4	25.0
		部 分 焼	44	36	8	22.2
		ぼ や	68	57	11	19.3
	延 焼	小 計	41	41	0	0.0
		全 焼	12	9	3	33.3
		半 焼	4	5	△ 1	△ 20.0
		部 分 焼	21	16	5	31.3
		ぼ や	4	11	△ 7	△ 63.6
建物焼損床面積 (㎡)		13,475	12,161	1,314	10.8	
建物焼損表面積 (㎡)		639	917	△ 278	△ 30.3	
林野焼損面積 (a)		1,286	6	1,280	21333.3	
罹 災 世 帯	計	128	118	10	8.5	
	全 損	32	35	△ 3	△ 8.6	
	半 損	21	14	7	50.0	
	小 損	75	69	6	8.7	
罹災人員 (人)		382	378	4	1.1	
死 者 (人)	計	13	21	△ 8	△ 38.1	
	消 防 吏 員	0	0	0	0.0	
	消 防 団 員	0	0	0	0.0	
	そ の 他 の 者	13	21	△ 8	△ 38.1	
負 傷 者 (人)	計	60	58	2	3.4	
	消 防 吏 員	5	10	△ 5	△ 50.0	
	消 防 団 員	7	1	6	600.0	
	そ の 他 の 者	48	47	1	2.1	
損 害 額	合計 (千円)	723,435	811,097	△ 87,662	△ 10.8	
	建物 火災	建物小計	697,794	788,395	△ 90,601	△ 11.5
		建 物	540,850	366,277	174,573	47.7
		収容物	156,944	422,118	△ 265,174	△ 62.8
	林 野 火 災	439	20	419	2095.0	
	車 両 火 災	12,781	13,710	△ 929	△ 6.8	
	船 舶 火 災	0	7,907	△ 7,907	0.0	
	航 空 機 火 災	0	0	0	0.0	
	そ の 他 火 災	2,396	1,054	1,342	127.3	
	爆 発	10,025	11	10,014	91036.4	
出 火 率		2.3	1.9	0.4	—	

図－1 最近10年間の火災の推移



区分	年	平成10年	平成11年	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年
出火件数(件)		199	249	258	286	310	265	304	275	213	253
死者数(人)		16	26	21	25	21	19	21	19	21	13
負傷者数(人)		35	50	44	64	62	69	88	79	58	60

図－2 最近10年間の火災の傾向（平成10年＝100とした場合）



区分	年	平成10年	平成11年	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年
出火件数		100	125	130	144	156	133	153	138	107	127
火災損害額		100	76	106	75	73	133	309	96	83	74
建物焼損床面積		100	82	97	76	79	144	143	97	85	94



平成19年中の火災による損害を1日あたりに換算すると第2表のとおりである。1日0.7件の火災が発生し、1,982千円の財産が灰になっていることになる。

第2表 1日当たり及び1件当たりの火災の概況

区 分		単 位	平成19年	平成18年
全火災1日当たり	出火件数	件	0.7	0.6
	損害額	千円	1,982	2,222
	建物焼損棟数	棟	0.64	0.53
	建物焼損床面積	m <sup>2</sup>	36.92	33.32
	建物焼損表面積	m <sup>2</sup>	1.75	2.51
	林野焼損面積	a	3.52	0.02
	り災世帯数	世帯	0.35	0.32
	り災人員	人	1.05	1.04
	死者	人	0.04	0.06
	負傷者	人	0.16	0.16
建物火災1日当たり	建物	件	0.53	0.42
全火災1件当たり	損害額	千円	2,859	3,808
建物火災1件当たり	建物損害額	千円	3,597	5,119
	建物焼損床面積	m <sup>2</sup>	69.46	78.97
	建物焼損表面積	m <sup>2</sup>	3.29	5.95
	焼損棟数	棟	1.20	1.27
	り災世帯数	世帯	0.66	0.77
	り災人員	人	1.97	2.45
林野火災1件当たり	林野損害額	千円	110	20
	林野焼損面積	a	322	6

## 2. 出火件数

### (1) 火災種別出火件数

火災種別ごとに出火件数をみると第3表のとおりである。総出火件数は253件で、前年に比べ40件(18.8%)増加している。そのうち194件(76.7%)が建物火災となっている。

第3表 火災種別出火件数の構成割合

	平成19年		平成18年	
	件 数	割 合	件 数	割 合
建 物 火 災	194	76.7%	154	72.3%
林 野 火 災	4	1.6%	1	0.5%
車 両 火 災	31	12.3%	47	22.1%
船 舶 火 災	-	-	2	0.9%
航 空 機 火 災	-	-	-	-
そ の 他 火 災	24	9.5%	9	4.2%
合 計	253	100.0%	213	100.0%

※19年は端数処理の関係で、割合の単純合計が100.0%とならないもの

### (2) 四季別出火件数

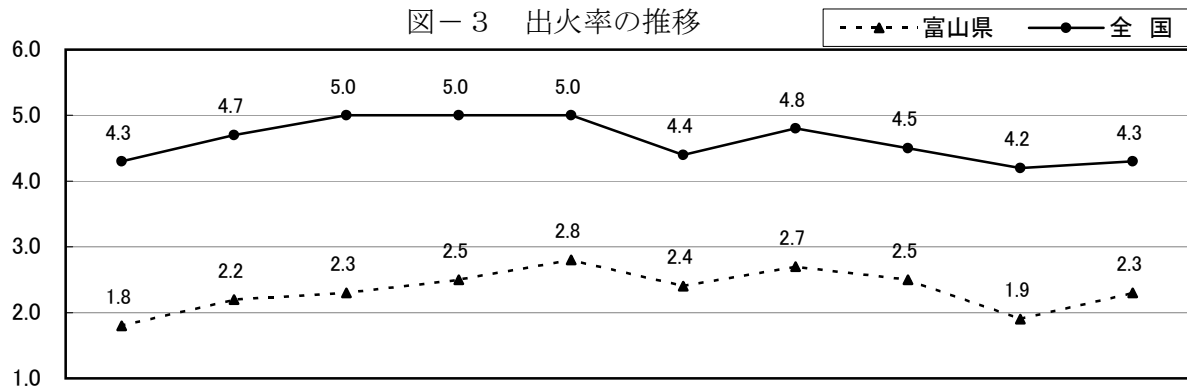
出火件数を四季別にみると、第4表のとおりである。フェーン現象により空気が乾燥し、強風の吹く春季が最も多く全出火件数の30.8%を占めている。

第4表 四季別出火状況

	平成19年		平成18年	
	件 数	割 合	件 数	割 合
春季(3月～5月)	78	30.8%	52	24.4%
夏季(6月～8月)	63	24.9%	49	23.0%
秋季(9月～11月)	58	22.9%	36	16.9%
冬季(12月～2月)	54	21.3%	76	35.7%
合 計	253	100.0%	213	100.0%

(3) 出火率

出火率(人口1万人当たりの出火件数)の推移は図-3のとおりである。富山県の出火率は昭和42年以降一貫して全国の出火率を下回っているが、平成19年中も全国の4.3に対し、2.3と大きく下回り、17年連続して全国一低い出火率である。



	平成10年	平成11年	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年
富山県	1.8	2.2	2.3	2.5	2.8	2.4	2.7	2.5	1.9	2.3
全国	4.3	4.7	5.0	5.0	5.0	4.4	4.8	4.5	4.2	4.3

(4) 市町村別出火件数

市町村別出火件数をみると(下表及び第17表参照)、富山市が最も多く92件、次いで高岡市55件、射水市20件、南砺市14件の順となっている。

(5) 市町村別出火率

市町村別の出火率をみると(下表、第17表及び図-11参照)、最も出火率が高いのは立山町(3.9)で、次いで舟橋村(3.5)となっている。

第5表 市町村別出火件数及び出火率(平成19年)

市町村名	出火件数	人口	出火率
富山市	92	417,591	2.2
高岡市	55	181,362	3.0
魚津市	11	46,120	2.4
氷見市	9	55,416	1.6
滑川市	8	34,107	2.3
黒部市	7	43,058	1.6
砺波市	6	49,453	1.2
小矢部市	10	33,459	3.0
南砺市	14	57,965	2.4
射水市	20	95,003	2.1
舟橋村	1	2,894	3.5
上市町	2	23,113	0.9
立山町	11	28,272	3.9
入善町	3	27,934	1.1
朝日町	4	14,966	2.7
合計	253	1,110,713	2.3

※人口は平成19年3月31日現在の住民基本台帳

### 3. 損害額

平成19年中の火災による損害額は、723,435千円で、前年に比べると87,622千円(10.8%)減少している。火災1件当たりの損害額は2,859千円となっている。

なお、過去10年間の損害額の推移については、第6表のとおりである。

第6表 損害額の推移

区分	平成10年	平成11年	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年
損害額 (千円)	979,890	747,982	1,040,669	734,796	712,094	1,307,256	3,028,690	940,904	811,097	723,435
指数	100	76	106	75	73	133	309	96	83	74
1件当りの 損害額 (千円)	4,924	3,004	4,034	2,569	2,297	4,933	9,963	3,421	3,808	2,859
指数	100	61	82	52	47	100	202	69	77	58

(平成10年=100)

平成19年中の火災による損害額を火災種別でみると、第7表のとおりである。建物火災の損害額が96.5%で大部分を占めている。

第7表 火災種別損害額 (平成19年)

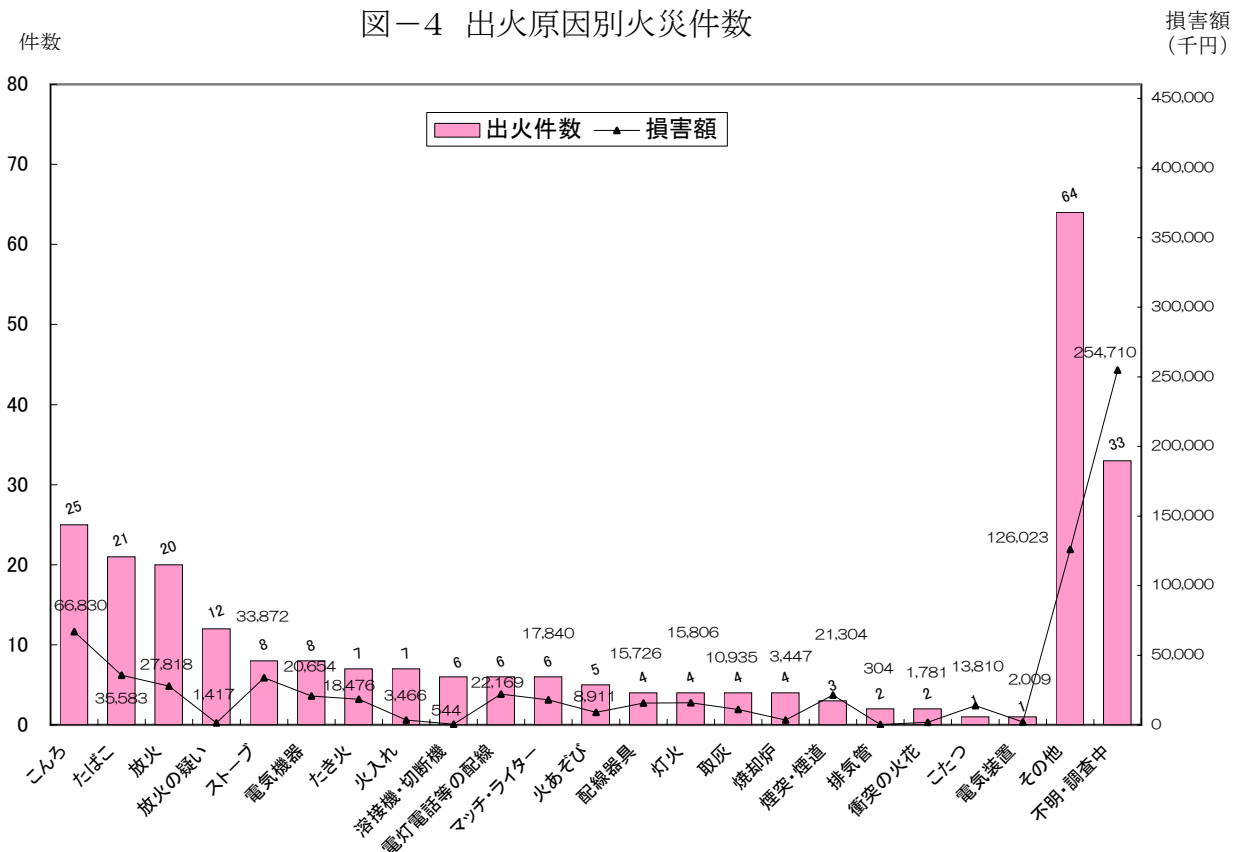
区分	損害額 (千円)	割合	出火件数	1件当たりの損害額 (千円)
建物火災	697,794	96.5%	194	3,597
林野	439	0.1%	4	110
車両	12,781	1.8%	31	412
船舶	-	-	-	-
航空機	-	-	-	-
その他	2,396	0.3%	24	100
爆発	10,025	1.4%	-	-
合計	723,435	100.0%	253	2,859

### 4. 出火原因

#### (1) 出火原因別火災件数

出火原因の第1位は「こんろ」で25件、以下「たばこ」21件、「放火」20件などとなっている。

図-4 出火原因別火災件数



(2) 発火源別火災件数

出火原因を発火源別にみると第8表のとおりである。最も多いのは、火種(たばこ、ライター、たき火等)で82件(32.4%)、次いでガス油類を燃料とする道具(ガスこんろ、石油ストーブ等)43件(17.0%)、電気による発熱体(電気ストーブ、コード等)39件(15.4%)となっている。

(第20表「発火源別火災件数」参照)

第8表 発火源別火災件数

	平成19年		平成18年	
	出火件数	割合	出火件数	割合
電気による発熱体	39	15.4%	37	17.4%
ガス油類を燃料とする道具	43	17.0%	44	20.7%
まき炭石炭燃料の道具装置	4	1.6%	2	0.9%
火種	82	32.4%	58	27.2%
高温の固体	10	4.0%	12	5.6%
自然発火し易いもの	8	3.2%	6	2.8%
危険物品	1	0.4%	1	0.5%
天災(雷)	16	6.3%	2	0.9%
その他	1	0.4%	5	2.3%
不明	49	19.4%	46	21.6%
計	253	100.0%	213	100.0%

(3) 経過別火災件数

発火源から火災に至るまでの経過をみると第9表のとおりである。「火源が運動により接触し発火したもの」が48件(19.0%)で最も多く、次いで「使用方法の不適により発火したもの」が37件(14.6%)、「熱的原因で発火したもの」が35件(13.8%)の順となっている。

(第21表「経過別火災件数」参照)

第9表 経過別火災件数

	平成19年		平成18年	
	出火件数	割合	出火件数	割合
電気的原因で発熱する	20	7.9%	22	10.3%
化学的原因で発熱する	14	5.5%	10	4.7%
熱的原因で発火する	35	13.8%	26	12.2%
火源が運動により接触する	48	19.0%	41	19.2%
器具機械の材質構造の不良	4	1.6%	4	1.9%
使用方法の不適による	37	14.6%	29	13.6%
交通機関の事故による	2	0.8%	5	2.3%
天災地変による	14	5.5%	2	0.9%
その他	47	18.6%	33	15.5%
不明	32	12.6%	41	19.2%
計	253	100.0%	213	100.0%

## (4) 着火物別火災件数

火災を着火物別にみると第10表のとおりである。(第22表「着火物別火災件数」参照)

第10表 着火物別火災件数

		平成19年		平成18年	
		出火件数	割合(%)	出火件数	割合(%)
建築物・建具 (船体・車両を含む)	屋根ひさし	3	1.2	3	1.4
	壁軸組	15	5.9	5	2.3
	床	7	2.8	6	2.8
	天井	2	0.8	3	1.4
	附帯建築物	0	0.0	1	0.5
	建具	0	0.0	1	0.5
	家具調度	3	1.2	4	1.9
	造作	0	0.0	2	0.9
	その他	12	4.7	7	3.3
建築物内収容物 (船舶・車両)	爆発物類	1	0.4	0	0.0
	ガス類	6	2.4	5	2.3
	引火物類 (引火性液体類)	38	15.0	37	17.4
	可燃性固体Ⅰ	2	0.8	0	0.0
	繊維類	40	15.8	35	16.4
	木質物	5	2.0	0	0.0
	可燃固体Ⅱ (可燃性固体)	14	5.5	12	5.6
	屑類	15	5.9	18	8.5
	その他	2	0.8	3	1.4
山林その他の火災 による着火物	山林原野にあるもの	7	2.8	0	0.0
	野積	5	2.0	0	0.0
	その他	11	4.3	3	1.4
車両	自動車	12	4.7	21	9.9
	電車等	1	0.4	1	0.5
その他	その他	9	3.6	9	4.2
不明		43	17.0	37	17.4
合計		253	100	213	100

## (5) 月別出火原因等

平成19年中の月別出火原因及び損害額等はつぎのとおりである。

第11表 総合出火原因別、主な損害状況及び月別出火原因（平成19年中）

出火原因	火災種別					総出火件数	割合(%)	月別件数												建物焼損		林野焼損面積 <sup>a</sup>	焼損棟数	り災世帯数	損害額(千円)
	建物	林野	車両	船舶	その他			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	床面積 <sup>㎡</sup>	表面積 <sup>㎡</sup>				
こんろ	25	0	0	0	0	25	9.9	1	1	2	3	3	3	2	3	1	0	3	3	821	77	0	28	24	66,830
たばこ	19	0	2	0	0	21	8.3	2	1	2	3	2	1	3	2	1	1	1	2	936	2	0	21	21	35,583
放火	10	0	5	0	5	20	7.9	4	2	0	1	7	2	1	1	1	1	0	0	377	59	0	13	10	27,818
放火の疑い	9	0	1	0	2	12	4.7	1	1	0	1	1	1	0	0	0	4	2	1	186	7	0	14	5	1,417
ストーブ	8	0	0	0	0	8	3.2	3	0	0	1	1	1	0	0	1	0	1	0	975	54	0	11	6	33,872
電気機器	6	0	2	0	0	8	3.2	0	1	1	0	1	0	1	2	1	0	1	0	387	1	0	6	4	20,654
たき火	5	0	0	0	2	7	2.8	0	0	1	0	2	0	0	2	0	1	0	1	479	58	0	6	0	18,476
火入れ	2	2	1	0	2	7	2.8	0	1	2	2	0	0	0	1	0	0	1	0	225	0	1250	2	0	3,466
電灯電話等の配線	4	0	0	0	2	6	2.4	3	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	336	0	0	4	2	22,169
マッチ・ライター	5	0	0	0	1	6	2.4	1	1	1	0	0	0	0	0	0	1	2	0	487	7	0	6	5	17,840
溶接機・切断機	6	0	0	0	0	6	2.4	2	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	1	2	10	0	5	0	544
火あそび	5	0	0	0	0	5	2.0	1	0	2	0	0	0	1	0	1	0	0	0	380	2	0	5	1	8,911
焼却炉	2	0	1	0	1	4	1.6	0	1	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	502	0	0	6	1	3,447
配線器具	4	0	0	0	0	4	1.6	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	252	0	0	4	3	15,726
灯火	3	0	0	0	1	4	1.6	0	0	0	0	0	0	1	2	0	1	0	0	167	0	0	3	3	15,806
取灰	4	0	0	0	0	4	1.6	1	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	845	0	0	5	1	10,935
交通機関内配線	0	0	4	0	0	4	1.6	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	419
煙突・煙道	2	0	0	0	1	3	1.2	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	231	0	0	2	0	21,304
排気管	0	0	2	0	0	2	0.8	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	304
衝突の火花	0	0	2	0	0	2	0.8	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,781
こたつ	1	0	0	0	0	1	0.4	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	232	0	0	2	2	13,810
電気装置	0	0	1	0	0	1	0.4	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,009
その他	48	2	4	0	6	60	23.7	2	2	13	6	2	5	2	7	6	3	9	3	1,324	247	26	48	16	125,604
不明・調査中	26	0	6	0	1	33	13.0	2	0	2	3	3	5	1	7	2	2	3	3	4,331	115	10	42	24	254,710
合計	194	4	31	0	24	253	100.0	24	15	28	22	28	20	13	30	16	16	26	15	13,475	639	1286	233	128	723,435

(6) 過去5年の原因別出火件数

過去5年の原因別出火件数は第12表のとおりである。これを過去5年間の平均値でみると、「放火」が25.2件(9.6%)で最も多くなっている。次いで「こんろ」23.0件(8.8%)、「たばこ」19.6件(7.5%)の順となっている。

第12表 過去5年の原因別出火件数

原因	平成15年			平成16年			平成17年			平成18年			平成19年			過去5年間		
	順位	件数	割合(%)	順位	件数	割合(%)	順位	件数	割合(%)	順位	件数	割合(%)	順位	件数	割合(%)	累計件数	平均件数	割合(%)
たばこ	④	18	6.8	③	22	7.2	③	17	6.2	②	20	9.4	②	21	8.3	98	19.6	7.5
こんろ	①	26	9.8	②	26	8.6	②	25	9.1	④	13	6.1	①	25	9.9	115	23.0	8.8
かまど		2	0.8		1	0.3			-			-			-	3	0.6	0.2
風呂かまど			-			-		3	1.1			-			-	3	0.6	0.2
炉		2	0.8		1	0.3		2	0.7		1	0.5			0	6	1.2	0.5
焼却炉		5	1.9		6	2.0		7	2.5		1	0.5		4	1.6	23	4.6	1.8
ストーブ	②	20	7.5	④	16	5.3	④	14	5.1	①	23	10.8	⑤	8	3.2	81	16.2	6.2
こたつ		1	0.4			0.0			-		2	0.9		1	0.4	4	0.8	0.3
ボイラー		1	0.4			0.0		1	0.4		2	0.9			0	4	0.8	0.3
煙突・煙道		2	0.8		4	1.3		1	0.4		3	1.4		3	1.2	13	2.6	1.0
排気管		2	0.8		9	3.0		8	2.9		3	1.4		2	0.8	24	4.8	1.8
電気機器		1	0.4		6	2.0		5	1.8		5	2.3	⑤	8	3.2	25	5.0	1.9
電気装置		5	1.9		3	1		3	1.1		1	0.5		1	0.4	13	2.6	1.0
電灯電話等の配線		9	3.4	⑤	15	4.9		7	2.5		4	1.9		6	2.4	41	8.2	3.1
内燃機関			0.0		2	0.7		1	0.4		2	0.9			0.0	5	1.0	0.4
配線器具		8	3.0		6	2.0		7	2.5		4	1.9		4	1.6	29	5.8	2.2
火あそび		4	1.5		5	1.6		6	2.2		5	2.3		5	2.0	25	5.0	1.9
マッチ・ライター		9	3.4		7	2.3		4	1.5		4	1.9		6	2.4	30	6.0	2.3
たき火		9	3.4		9	3.0		3	1.1		2	0.9		7	2.8	30	6.0	2.3
溶接機・切断機		5	1.9		2	0.7		2	0.7		6	2.8		6	2.4	21	4.2	1.6
灯火		4	1.5		4	1.3		2	0.7		2	0.9		4	1.6	16	3.2	1.2
衝突の火花		2	0.8		2	0.7		3	1.1		1	0.5		2	0.8	10	2.0	0.8
取灰		1	0.4		2	0.7			-			-		4	1.6	7	1.4	0.5
火入れ		5	1.9		3	1.0		2	0.7		1	0.5		7	2.8	18	3.6	1.4
放火	②	20	7.5	①	41	13.5	①	30	10.9	③	15	7.0	③	20	7.9	126	25.2	9.6
放火の疑い	⑤	12	4.5		8	2.6	⑤	12	4.4	⑤	9	4.2	④	12	4.7	53	10.6	4.0
その他		45	17.0		64	21.1		65	23.6		39	18.3		60	23.7	273	54.6	20.8
不明・調査中		36	13.6		28	9.2		34	12.4		38	17.8		33	13.0	169	33.8	12.9
交通機関内配線		11	4.2		12	3.9		11	4.0		7	3.3		4	1.6	45	9.0	3.4
合計		265	100.0		304	100.0		275	100.0		213	100.0		253	100.0	1,310	262.0	100.0

第13表 市町村別出火原因 (平成19年中)

原因 市町村	原因 件数	たばこ	こんろ	かまど	風か 呂まど	炉	焼却 炉	ストーブ	こたつ	ボイラー	煙煙 突道	排気 管	電気 機器	電気 装置	配 電 線 路	内 燃 機 関	配 線 器 具	火 遊 び	マ ラ ツ イ チ ナ ー	た き 火	溶 切 接 断 機 機	灯 火	衝 突 花 火	取 灰	火 入 れ	放 火	放 火 の 疑 い	そ の 他	不 調 査 中	内 配 線 機 関		
		富山市	92	8	9				1	4				2	2		1		1	1	2	2	1	1		1	1	5	8	25	15	2
高岡市	55	7	9				1						1		2		1	1		1	3	1		1	11	2	11			2		
魚津市	11	1	1																1						1		4	3				
水見市	9		1					1										2							1		2					
滑川市	8	1	2															1							1	1	1	1				
黒部市	7	1							1																		1	2				
砺波市	6													1											2				2			
小矢部市	10							1			1		2													1	3	1				
南砺市	14	1	2								1								1					1	1	1	3	3				
射水市	20	2					1	1			1		2											2		1	7					
舟橋村	1						1																									
上市町	2																															
立山町	11		1					1					1						2						1	2	1					
入善町	3																															
朝日町	4																											1	2			
合計(件)	253	21	25	0	0	0	4	8	1	0	3	2	8	1	6	0	4	5	6	7	6	4	2	4	7	20	12	60	33	4		
前年計	213	20	13	0	0	1	1	23	2	2	3	3	5	1	4	2	4	5	4	2	6	2	1	0	1	15	9	39	38	7		



## 5. 火災による死傷者

### (1) 死者

平成19年中の火災による死者数は13人で、前年に比べ8人の減少となっている。このうち放火自殺者は3人で、前年に比べ5人の減少となっている。

第14表 過去5年の死因別死者発生状況の推移

(単位:人)

		一酸化炭素 中毒・窒息	火 傷	打撲・ 骨折等	自 殺	その他	不 明	合 計
平成 15 年	建 物 火 災	4	9		1		2	16
	車 両 火 災							0
	その他火災				3			3
	合 計	4	9	0	4	0	2	19
		21.1%	47.4%	0.0%	21.1%	0.0%	10.5%	100.0%
平成 16 年	建 物 火 災	6	4		3		2	15
	車 両 火 災	1						1
	その他火災				5			5
	合 計	7	4	0	8	0	2	21
		33.3%	19.0%	0.0%	38.1%	0.0%	9.5%	100.0%
平成 17 年	建 物 火 災	6	4					10
	車 両 火 災				3			3
	その他火災		1		5			6
	合 計	6	5	0	8	0	0	19
		31.6%	26.3%	0.0%	42.1%	0.0%	0.0%	100.0%
平成 18 年	建 物 火 災	6	6		1		1	14
	車 両 火 災				3			3
	その他火災				4			4
	合 計	6	6	0	8	0	1	21
		28.6%	28.6%	0.0%	38.1%	0.0%	4.8%	100.0%
平成 19 年	建 物 火 災	5	1		1	1	2	10
	車 両 火 災				2			2
	その他火災		1					1
	合 計	5	2	0	3	1	2	13
		38.5%	15.4%	0.0%	23.1%	7.7%	15.4%	100.0%

### (2) 負傷者

平成19年中の火災による負傷者数は60人で、前年より2人増加している。

第15表 過去5年の火災による負傷者の推移

(単位:人)

	消防吏員	消防団員	応急消火 義務者	消防協力者	その他の者	合 計
平成15年	2	3	54	2	10	71
平成16年	4	3	63	5	13	88
平成17年	2	7	59	1	10	79
平成18年	10	1	42	1	4	58
平成19年	5	7	39	2	7	60

(3) 火災種別死傷者数

平成19年中の死傷者が発生した火災種別をみると、第16表のとおりである。死者が発生した火災種別については建物火災によるものが10人(76.9%)で最も多く、以下、車両火災によるものが2人(15.4%)となっている。

負傷者が発生した火災種別についてみると、建物火災によるものが55人と負傷者全体の91.7%を占めている。

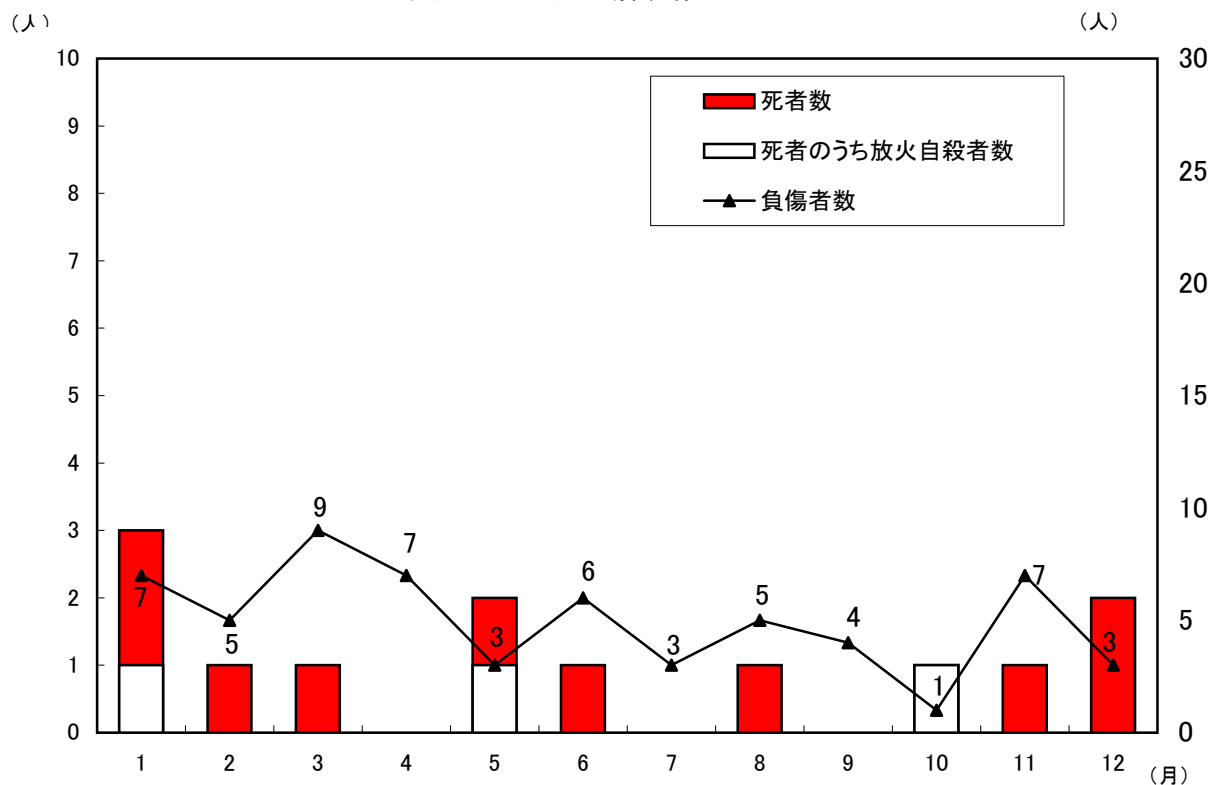
第16表 火災種別、月別死傷者数 (平成19年)

建物火災		林野火災		車両火災		船舶火災		航空機火災		その他火災		合計			消防吏員		消防団員		応急消火義務者		消防協力者		その他の者						
死者	自殺者	負傷者	死者	自殺者	負傷者	死者	自殺者	負傷者	死者	自殺者	負傷者	死者	自殺者	負傷者	死者	負傷者	死者	負傷者	死者	負傷者	死者	負傷者	死者	負傷者					
																									月別	死者	自殺者	負傷者	
2		5												2	1月	3	1	7		1		1	3			2	2		
1		5													2月	1	0	5		2		1	2						
1		9													3月	1	0	9				1	9						
		7													4月	0	0	7				2	5						
2	1	3													5月	2	1	3				1	3			1			
1		6													6月	1	0	6				2	2			1	2		
		3													7月	0	0	3					2						
1		5													8月	1	0	5		2		1	3						
		2				1								1	9月	0	0	4					4						
		1			1	1									10月	1	1	1				1	1						
1		6												1	11月	1	0	7					3		2	1	2		
1		3									1				12月	2	0	3				1	3			1			
10	1	55	0	0	0	2	2	1	0	0	0	0	0	0	合計	13	3	60		0	5	0	7	7	39	0	2	6	7
76.9%		91.7%				15.4%		1.7%							割合%	100.0		100.0		8.3%		11.7%	53.8%	65.0%		3.3%	46.2%	11.7%	

(4) 月別死傷者数

平成19年中の月別の死傷者数は図-5のとおりである。

図-5 月別死傷者数



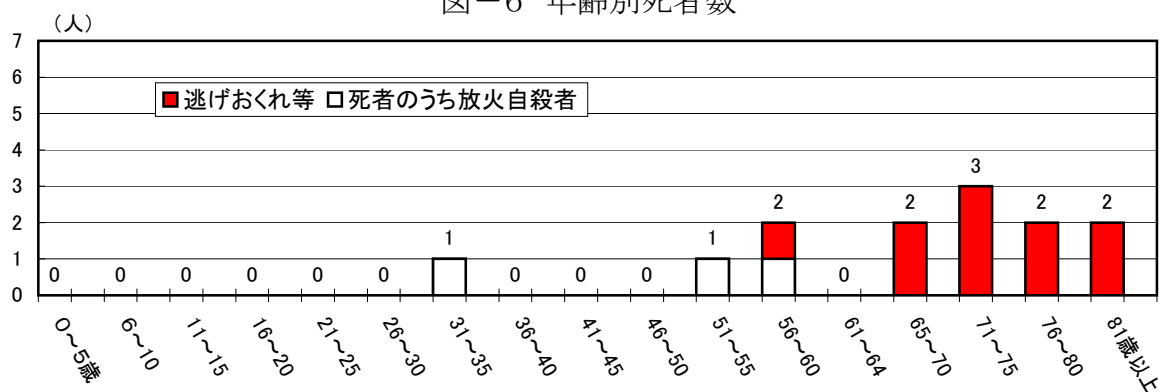
(5) 年齢別死者数

平成19年中の火災による年齢別死者数は次のとおりである。

	性別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	
		0～5歳	男												
	女													0	0
6～10	男													0	0
	女													0	0
11～15	男													0	0
	女													0	0
16～20	男													0	0
	女													0	0
21～25	男													0	0
	女													0	0
26～30	男													0	0
	女													0	0
31～35	男					1 (1)								1	1 (1)
	女													0	0
36～40	男													0	0
	女													0	0
41～45	男													0	0
	女													0	0
46～50	男													0	0
	女													0	0
51～55	男	1 (1)												1	1 (1)
	女													0	0
56～60	男					1					1 (1)			2	2 (1)
	女													0	0
61～64	男													0	0
	女											1		1	2
65～70	男												1	1	2
	女													1	2
71～75	男		1						1					2	3
	女											1		1	3
76～80	男													0	2
	女	1		1										2	2
81歳以上	男	1					1							2	2
	女													0	0
性別不明	男													0	0
	女													0	0
計	男	2 (1)	1	0	0	2 (1)	1	0	1	0	1 (1)	1	0	9	(3)
	女	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	4	
	不明													0	
	合計	3 (1)	1	1	0	2 (1)	1	0	1	0	1 (1)	1	2	13	(3)

※( )は、死者のうち放火自殺者数。

図-6 年齢別死者数



6. 建物火災

(1) 出火件数

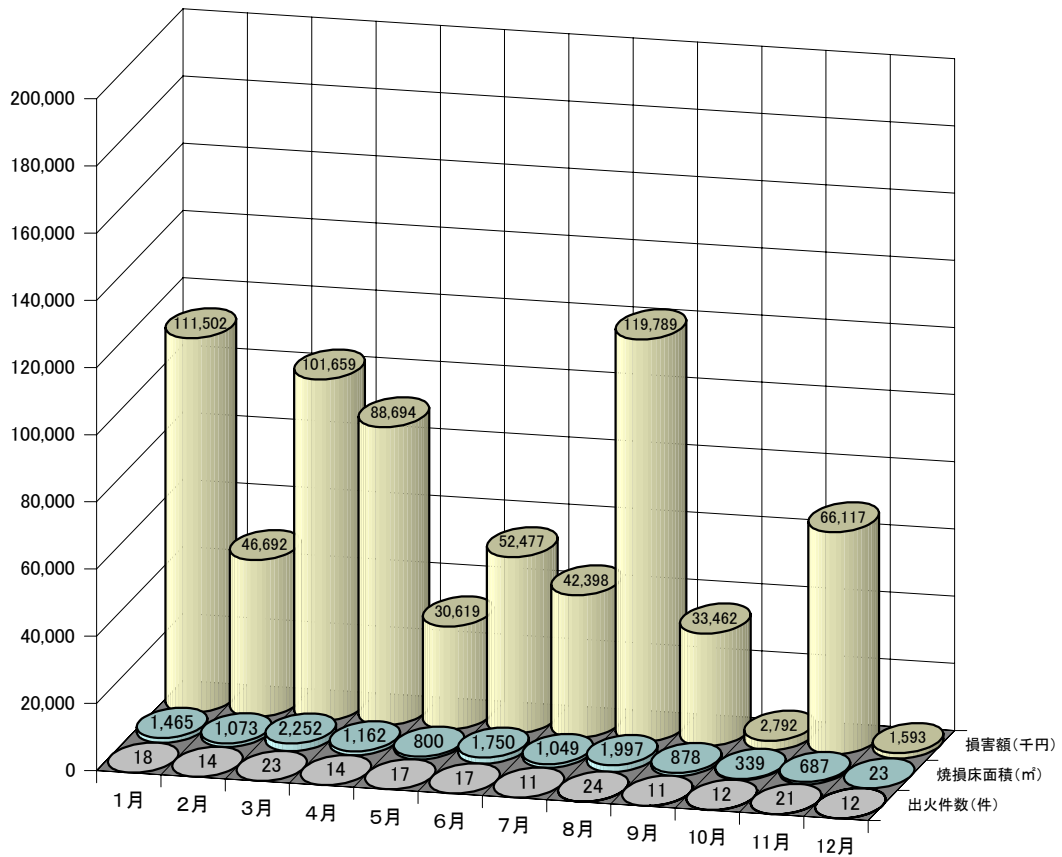
平成19年中の月別の建物火災件数については図-7のとおりである。建物火災は194件で、前年に比べ40件(26.0%)の増加となっている。春季(3月～5月)が54件、夏季(6月～8月)52件、秋季(9月～11月)44件、冬季(12月～2月)44件となっている。

(2) 焼損床面積及び損害額

平成19年中の建物火災による焼損床面積は13,475㎡で、前年に比べ1,314㎡(10.8%)の増加となっており、損害額は697,794千円で、前年に比べ90,601千円(11.5%)の減少となっている。

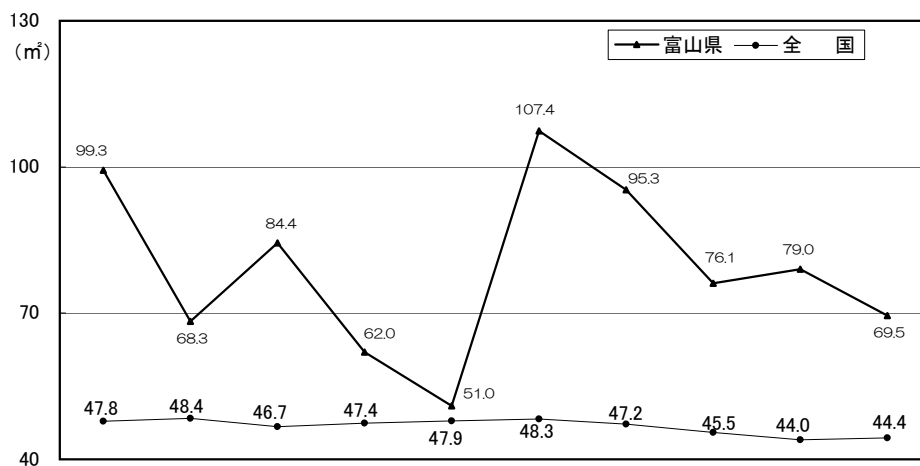
また、過去10年の建物火災1件当たりの焼損床面積は図-8のとおりである。

図－7 月別建物火災の状況(平成19年)



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
出火件数(件)	18	14	23	14	17	17	11	24	11	12	21	12	194
焼損床面積(㎡)	1,465	1,073	2,252	1,162	800	1,750	1,049	1,997	878	339	687	23	13,475
損害額(千円)	111,502	46,692	101,659	88,694	30,619	52,477	42,398	119,789	33,462	2,792	66,117	1,593	697,794

図－8 過去10年の建物火災1件当たり焼損面積



過去10年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年
富山県	99.3	68.3	84.4	62.0	51.0	107.4	95.3	76.1	79.0	69.5
全国	47.8	48.4	46.7	47.4	47.9	48.3	47.2	45.5	44.0	44.4

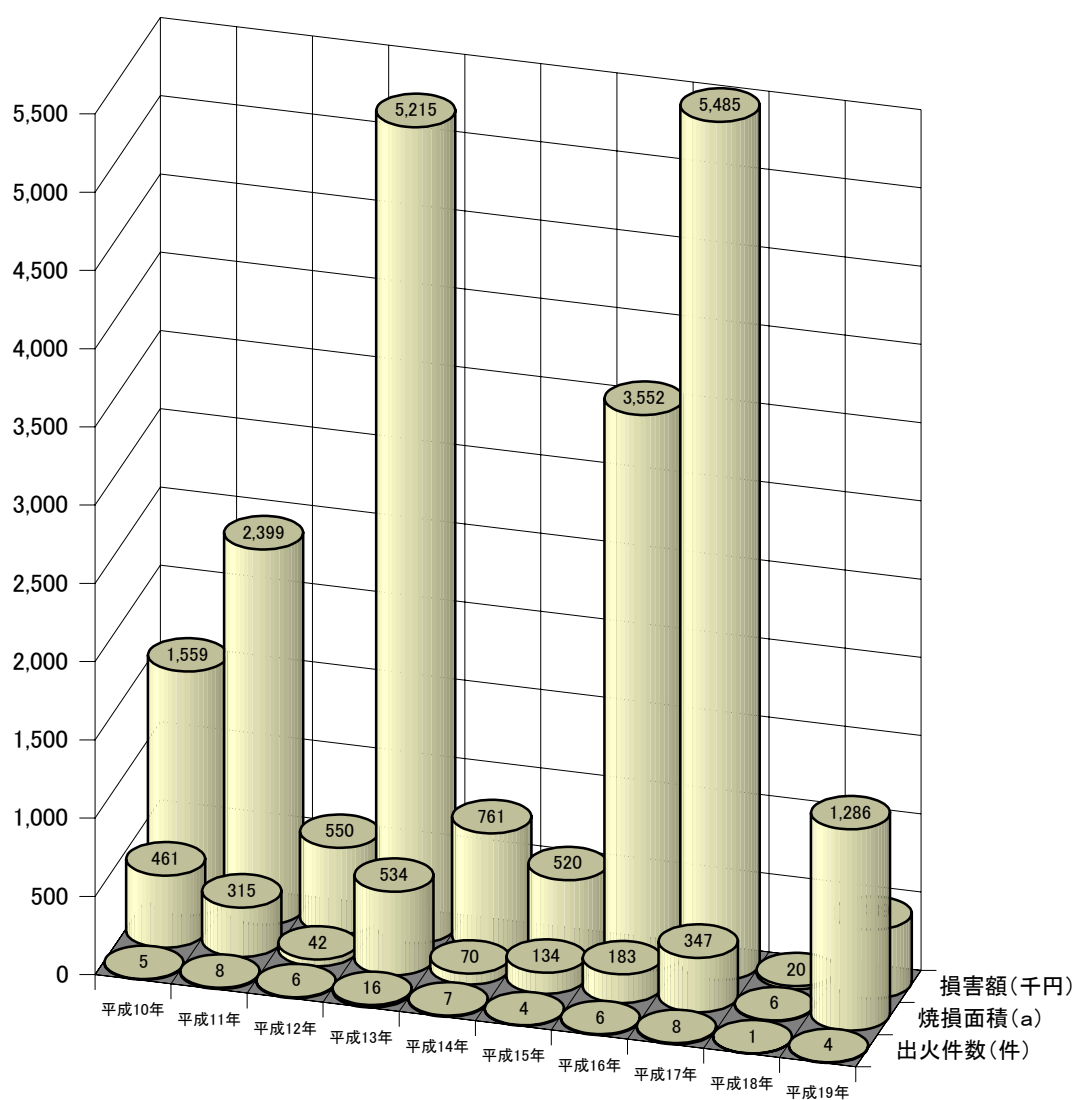
## 7. 林野火災

平成19年中における林野火災は4件で、前年に比べ3件(300.0%)の増加となっている。焼損面積は1286a、損害額は439千円であった。

過去10年間の林野火災の推移をみると、出火件数は平成13年が最も多く、焼損面積は平成19年が最も大きく、損害額は平成17年が最も多くなっている。(図－9参照)

	平成10年	平成11年	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年
出火件数(件)	5	8	6	16	7	4	6	8	1	4
焼損面積(a)	461	315	42	534	70	134	183	347	6	1,286
損害額(千円)	1,559	2,399	550	5,215	761	520	3,552	5,485	20	439

図－9 林野火災の推移(過去10年間)

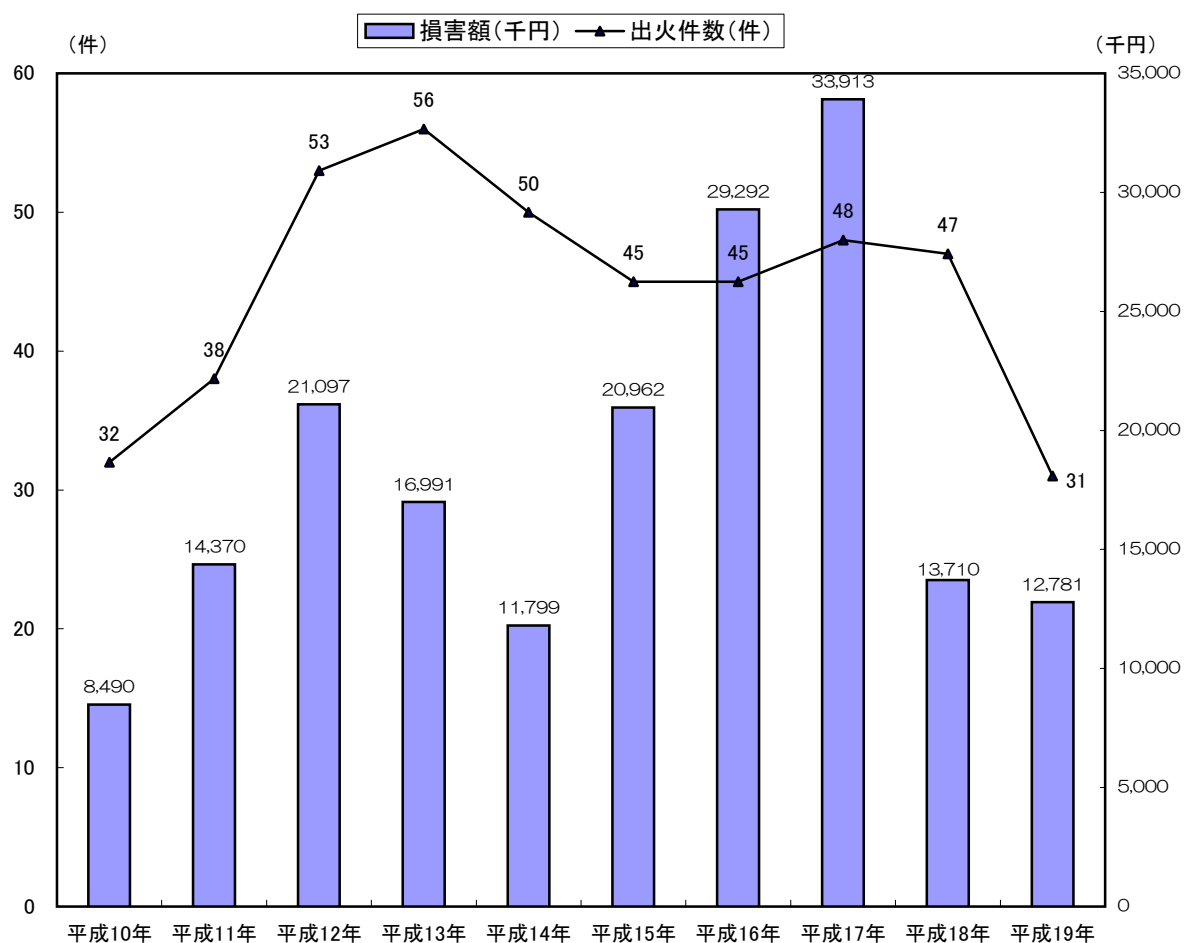


## 8. 車両火災

平成19年中における車両火災は31件で、前年に比べ16件(34.0%)の減少となっている。  
また、損害額は12,781千円で、前年に比べ929千円(6.8%)の減少となっている。  
過去10年間の車両火災の推移をみると、出火件数は平成13年が最も多く、損害額は平成17年  
の33,913千円が最も多くなっている。(図-10参照)

	平成10年	平成11年	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年
出火件数(件)	32	38	53	56	50	45	45	48	47	31
損害額(千円)	8,490	14,370	21,097	16,991	11,799	20,962	29,292	33,913	13,710	12,781

図-10 車両火災の推移(過去10年間)

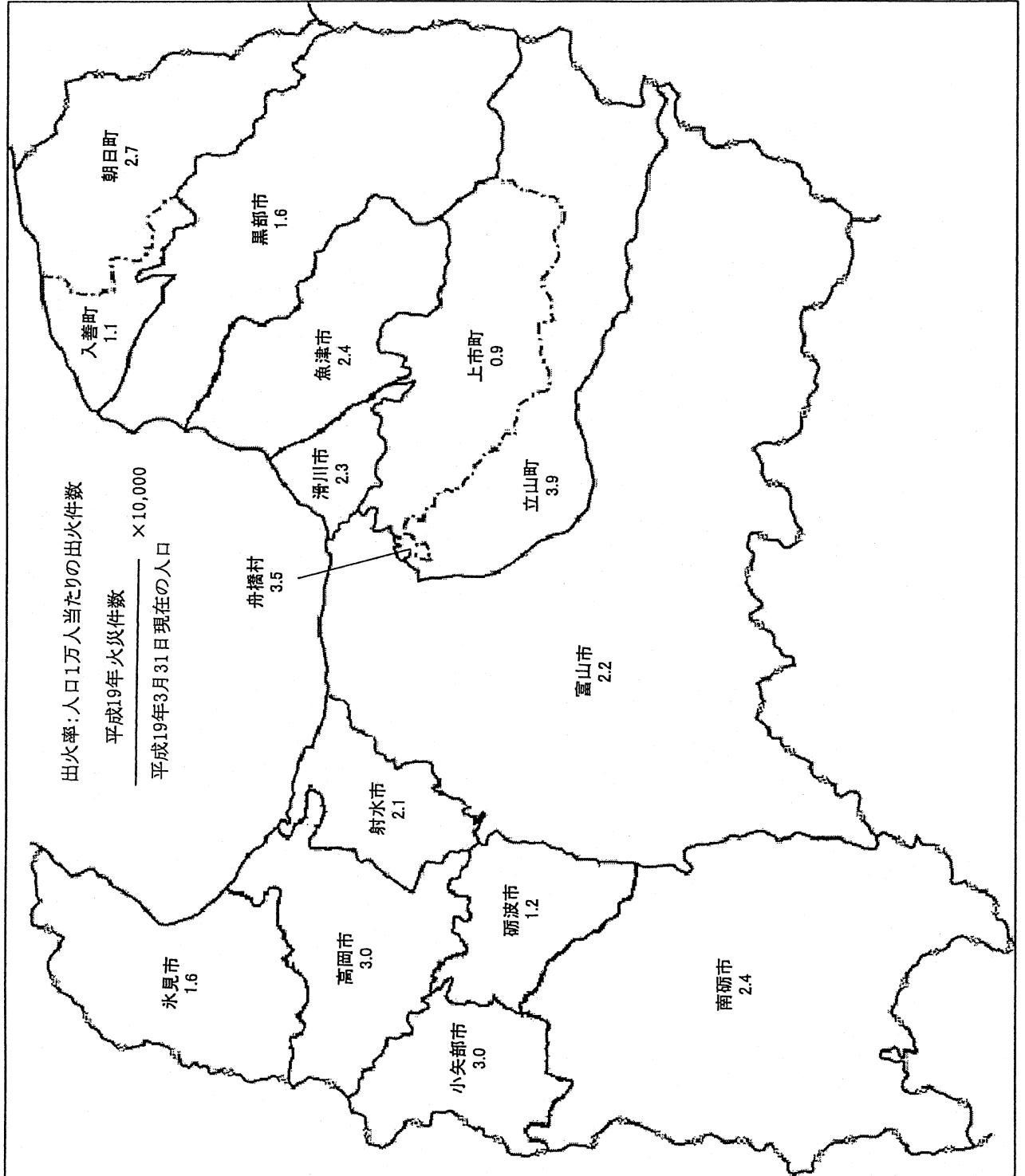


## 9. その他火災

平成19年中におけるその他火災は24件(前年9件)で、損害額は2,396千円(前年1,054千円)となっている。

10. 統計図表

図一 11 富山県内市町村別出火率



第17表 月別火災発生及び損害状況

区分	火災件数						焼損棟数				り災世帯数				焼損面積				損害者数				損害額 (千円)						出火率								
	(1)建物	(2)林野	(3)車両	(4)船舶	(5)航空機	(6)その他	計	全焼	部分焼	ぼや	計	全半損	小損	計	り災人員	建物(m <sup>2</sup> )		(a)林野	死者	負傷者	(1)建物	(2)林野	(3)車両	(4)船舶	(5)航空機	(6)その他	(7)爆発										
																計	その他											死者		負傷者	(1)建物	(2)林野	(3)車両	(4)船舶	(5)航空機	(6)その他	(7)爆発
平成19年1月	18	0	1	0	0	5	24	8	4	5	22	4	3	4	11	33	1,465	127	0	3	7	94,811	16,691	111,502	0	59	0	111,611	—								
2月	14	0	0	0	1	—	15	5	2	6	12	3	6	12	34	1,073	37	0	1	5	40,121	6,571	46,692	0	148	3,165	50,005	—									
3月	23	0	2	0	0	3	28	12	5	11	35	5	9	19	63	2,252	101	0	1	9	86,218	15,441	101,659	0	0	0	103,422	—									
4月	14	4	3	0	1	—	22	5	1	5	16	4	1	6	11	44	1,162	156	127	0	7	66,750	21,944	88,694	439	4	0	89,443	—								
5月	17	0	5	0	0	6	28	7	1	10	22	2	0	10	12	33	800	61	0	2	3	13,701	16,918	30,619	0	265	0	37,781	—								
6月	17	0	3	0	0	—	20	7	3	4	19	5	3	6	14	40	1,750	2	0	1	6	43,605	8,872	52,477	0	0	0	52,517	—								
7月	11	0	2	0	0	—	13	3	0	3	11	1	0	5	6	12	1,049	89	0	0	3	23,454	18,944	42,398	0	0	0	45,080	—								
8月	24	0	4	0	0	2	30	9	6	7	4	26	1	5	10	37	1,997	13	0	1	5	103,337	16,452	119,789	0	2	0	120,374	—								
9月	11	0	3	0	0	2	16	6	0	3	6	1	0	4	7	23	878	3	10	4	26,385	7,077	33,462	0	245	0	33,879	—									
10月	12	0	3	0	1	—	16	3	1	7	5	1	0	4	5	11	339	11	0	1	1,228	1,564	2,792	0	637	0	4,161	—									
11月	21	0	3	0	0	2	26	6	1	7	21	4	2	7	13	32	687	30	0	1	7	40,068	26,049	66,117	0	19	6,860	73,477	—								
12月	12	0	2	0	0	1	15	1	0	3	12	0	0	8	20	23	9	23	9	2	3	1,172	421	1,593	0	0	0	1,685	—								
計	194	4	31	0	24	(2)	283	72	24	65	233	32	21	75	128	382	13,475	639	1286	13	60	540,850	156,944	697,794	439	2,396	10,025	723,435	2.3								
平成18年1月	22	0	4	0	0	1	27	6	5	6	10	2	4	11	19	52	1,911	23	0	4	2	33,184	23,329	56,513	0	6	0	58,109	—								
2月	12	0	4	0	0	0	16	3	1	3	5	1	1	6	8	31	328	6	0	1	2	23,353	7,946	31,299	0	0	0	31,853	—								
3月	11	0	4	0	0	1	16	5	1	7	2	1	5	9	14	37	760	32	0	1	8	13,936	15,256	29,192	0	6	0	29,882	—								
4月	14	0	4	0	0	—	18	7	0	6	4	1	1	6	5	20	781	8	0	1	3	20,952	16,612	37,564	0	117	7	39,826	—								
5月	17	0	0	0	1	—	18	3	2	6	17	1	1	6	8	28	1,950	106	0	2	7	60,415	91,985	152,400	0	10	0	152,635	—								
6月	12	1	2	1	0	—	16	6	2	5	10	2	3	0	6	9	1,824	646	6	1	4	63,743	128,269	192,012	20	0	0	197,594	—								
7月	7	0	8	0	0	1	(1)	16	2	2	3	9	2	1	4	7	528	25	0	0	2	31,282	38,573	69,855	0	0	2	72,687	—								
8月	11	0	5	0	0	1	17	1	1	4	5	1	2	3	6	15	243	28	0	1	4	21,290	6,912	28,202	0	0	2	28,715	—								
9月	6	0	8	0	0	1	15	1	2	2	3	8	0	2	5	14	241	29	0	1	0	9,485	16,868	26,353	0	915	0	29,092	—								
10月	9	0	3	0	0	0	12	4	1	2	3	10	4	0	2	6	621	0	0	0	29,068	6,135	35,203	0	0	0	35,875	—									
11月	7	0	0	0	0	2	9	2	0	0	7	9	2	0	4	6	492	4	0	2	1	6,316	1,225	7,541	0	0	0	7,541	—								
12月	26	0	5	1	0	1	33	14	4	9	10	37	8	2	14	24	2,482	10	0	7	25	53,253	69,008	122,261	0	0	0	127,288	—								
計	154	1	47	2	0	9	(1)	213	54	21	52	68	195	35	14	69	12,161	917	6	21	58	366,277	422,118	788,395	20	1,054	11	811,097	1.9								
平成17年	182	8	48	0	37	(1)	0	275	62	28	81	91	262	52	17	84	13,845	864	347	19	79	627,721	262,560	890,281	5,485	33,913	0	940,904	2.5								
平成16年	215	6	45	0	38	(2)	0	304	91	29	61	104	285	78	20	108	20,496	974	183	21	88	1,180,505	1,810,400	2,990,905	3,552	29,292	0	3,028,690	2.7								
平成15年	191	4	45	0	25	(1)	0	265	76	25	73	71	245	51	17	80	20,531	905	134	19	71	875,896	403,384	1,279,280	520	20,962	0	1,307,256	2.4								
平成14年	222	7	50	2	29	(1)	(1)	310	54	28	75	110	267	36	26	116	11,310	1,021	70	21	62	496,939	163,237	660,176	761	11,799	4,050	712,094	2.8								
平成13年	175	16	56	2	37	(1)	0	286	62	24	86	44	216	41	18	60	10,849	1,070	534	25	64	505,341	204,224	709,565	5,215	16,991	1,040	734,796	2.5								
平成12年	165	6	53	0	1	33	(1)	0	258	67	21	63	67	22	50	13	79	1,845	42	21	44	616,739	334,593	951,332	550	21,097	0	1,040,669	2.3								
平成11年	172	8	38	0	31	0	0	249	53	31	65	73	222	34	25	94	1,748	1,263	315	26	50	493,843	229,422	723,265	2,399	14,370	0	747,982	2.2								
平成10年	144	5	32	0	18	(4)	0	199	55	19	59	44	177	32	9	55	14,305	533	461	16	35	487,708	360,274	847,982	1,559	8,490	0	979,890	1.8								

※( ) 書きは内数で、爆発火災分

※平成7年1月から、「ぼや」「焼損面積」が追加され、損害額に「爆発」による損害が追加された。



第18表 市町村別火災発生及び損害状況(平成19年)

区分	火災件数										焼損棟数										り災世帯数				り災人員	焼損面積				死者数		損害額 (千円)							出火率																									
	(1)建物	(2)林野	(3)車両	(4)船舶	(5)航空機	(6)その他	(7)爆発	計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	計	全損	半損	小計	計	被災人員	床面積	建物面積	林野	死者	負傷者	(1)建物	(2)林野	(3)車両	(4)船舶	(5)航空機	(6)その他	(7)爆発	計																																	
																																建物	収容物	小計	建物	表面積	積	積		積	積	積	積	積	積	積	積	積	積	積	積	積	積	積	積	積	積	積	積	積	積	積	積	積
富山市	74	3	10	0	0	5	(1)	92	22	10	25	32	89	11	10	31	52	149	3,570	148	1,226	5	29	156,309	24,739	181,048	406	5,313	0	0	41	3,165	189,973	2.2																														
高岡市	40	0	7	0	0	8		55	5	8	22	43	3	6	13	22	61	1,229	91		0	10	49,894	12,262	62,156	0	2,188	0	0	127	0	64,471	3.0																															
魚津市	8	0	2	0	0	1	(1)	11	2	1	2	3	8	1	0	4	5	20	459	5	0	1	1	15,089	1,332	16,421	0	57	0	0	6,860	23,338	2.4																															
氷見市	6	1	1	0	0	1		9	5	0	5	1	11	1	0	3	4	17	974	85	50	0	1	40,609	17,006	57,615	33	290	0	0	12	0	57,950	1.6																														
滑川市	6	0	1	0	0	1		8	4	3	3	1	11	3	3	2	8	18	718	137	0	1	1	36,033	13,322	49,355	0	0	0	1	0	49,356	2.3																															
黒部市	7	0	0	0	0	0		7	3	0	5	0	8	2	0	3	5	22	396	0	0	0	4	25,788	6,845	32,633	0	0	0	0	0	32,633	1.6																															
砺波市	5	0	1	0	0	0		6	5	0	0	1	6	2	1	4	20	819	1	0	1	2	72,910	17,260	90,170	0	2,009	0	0	0	0	92,179	1.2																															
小矢部市	8	0	2	0	0	0		10	5	0	4	2	11	1	0	3	4	8	708	53	0	0	1	22,089	17,132	39,221	0	321	0	0	0	0	39,542	3.0																														
南砺市	10	0	3	0	0	1		14	4	0	4	2	10	2	0	5	7	17	419	13	0	3	0	29,861	1,969	31,830	0	690	0	0	637	0	33,157	2.4																														
射水市	14	0	3	0	0	3		20	5	0	4	5	14	0	0	5	11	11	483	11	0	0	1	4,972	3,726	8,698	0	1,087	0	0	18	0	9,803	2.1																														
舟橋村	1	0	0	0	0	0		1	1	0	1	0	2	1	0	0	1	1	341	0	0	0	0	3,108	0	3,108	0	0	0	0	0	0	3,108	3.5																														
上市町	2	0	0	0	0	0		2	2	0	0	1	3	1	0	1	5	3	330	1	0	1	3	7,477	1,705	9,182	0	0	0	0	0	0	9,182	0.9																														
立山町	7	0	0	0	0	4		11	4	0	3	1	8	3	0	3	6	20	1,362	89	0	0	5	44,926	23,305	68,231	0	0	0	0	543	0	68,774	3.9																														
入善町	3	0	0	0	0	0		3	2	1	0	0	3	1	0	0	1	5	933	0	0	0	0	18,659	11,684	30,343	0	0	0	0	0	0	30,343	1.1																														
朝日町	3	0	1	0	0	0		4	3	1	1	1	6	0	1	2	3	8	734	5	10	0	2	13,126	4,657	17,783	0	826	0	0	1,017	0	19,626	2.7																														
合計	194	4	31	0	0	24	(2)	253	72	24	65	72	233	32	21	75	128	382	13,475	639	1,286	13	60	540,850	156,944	697,794	439	12,781	0	0	2,396	10,025	723,435	2.3																														

※( )書きは内数で、爆発火災分

第19表 市町村別・月別火災発生状況

市町村	1月		2月		3月		4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		合 計 (年間出火件数)										
	H18	H19	H18	H19	H18	H19	H18	H19	H18	H19	H18	H19	H18	H19	H18	H19	H18	H19	H18	H19	H18	H19	H18	H19	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	
	富山市	9	7	9	6	5	10	5	9	5	5	9	7	8	4	7	11	3	8	4	4	9	4	8	8	8	54	70	78	92	96	104	112	95	76
高岡市	3	7	0	2	7	3	4	4	4	12	1	7	4	4	2	4	4	2	2	2	2	2	5	6	43	65	40	45	76	53	67	69	39	55	
魚津市	6	1	3	0	2	0	2	0	2	0	1	0	0	0	1	2	0	2	0	0	0	1	1	0	4	10	11	13	13	14	12	12	16	11	
水見市	1	0	0	0	2	2	2	2	1	2	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	5	8	12	8	8	9	14	10	15	15	10	9	
滑川市	2	0	0	1	1	1	0	1	1	1	0	0	0	0	2	0	2	0	1	0	0	0	1	0	9	6	8	10	6	12	11	8	5	8	
黒部市	2	1	0	1	0	0	1	0	2	0	0	2	1	0	1	1	0	1	0	1	0	0	1	0	5	11	10	3	8	5	9	7	8	7	
砺波市	1	1	2	0	0	1	0	1	0	1	0	0	1	0	2	0	2	0	0	1	0	0	2	0	8	10	12	13	15	7	11	10	7	6	
小矢部市	0	2	0	1	0	1	0	0	2	1	0	0	0	1	0	2	0	0	0	1	0	0	2	1	12	8	10	17	8	8	12	8	4	10	
南砺市	2	1	0	1	0	1	1	0	2	2	1	0	1	0	2	2	0	2	0	1	2	0	3	5	12	18	28	25	17	8	15	13	13	14	
射水市	1	2	2	1	2	2	1	2	2	1	2	1	2	2	1	1	1	0	2	1	0	3	2	0	20	19	25	26	29	22	20	18	17	20	
舟橋村	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	
上市町	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0	2	3	1	5	7	3	5	3	2	6	2	
立山町	0	0	0	1	1	1	0	1	2	1	1	0	1	0	2	0	1	1	0	0	0	3	0	0	5	9	13	10	12	6	9	10	5	11	
入善町	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	1	0	10	4	7	9	8	6	2	4	3		
朝日町	0	1	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	6	5	3	2	6	3	4	
合 計	27	24	16	15	28	18	22	18	28	16	20	16	13	17	30	17	15	16	16	12	16	9	26	33	15	199	249	258	286	310	265	304	275	213	253

※市町村合併前の旧団体の件数等は、新団体に含む

第20表 発火源別火災件数（平成19年）

(その1)

	1. 電気による発熱体										2. ガス油類を燃料とする道具							その他	
	小計	移動電熱器	固定電熱器	電気機器	電気装置	電灯等配線	配線器具	漏電発熱	静電スパーク	その他	小計	移動都市ガス	移動プロパン	固定都市ガス	固定プロパン	移動油燃料	固定油燃料		明かり
富山市	13	5	1	2	0	3	1	0	1	0	17	6	4	2	0	4	0	1	0
高岡市	12	4	2	1	0	4	1	0	0	0	10	2	5	0	1	1	0	1	0
魚津市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0
水見市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0
滑川市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	1	0	0	0
黒部市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	0	0	1	0	0	1	0
砺波市	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0
小矢部市	3	0	0	2	0	1	0	0	0	0	2	0	0	0	1	1	0	0	0
南砺市	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0
射水市	5	1	0	2	0	1	0	0	1	0	3	0	1	0	1	1	0	0	0
舟橋村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
上市町	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
立山町	3	0	0	1	0	1	1	0	0	0	2	0	1	0	0	1	0	0	0
入善町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
朝日町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	39	11	3	8	1	10	4	0	2	0	43	9	14	2	5	9	0	4	0

※市町村合併前の旧団体の件数等は、新団体に含む

第20表 発火源別火災件数（平成19年）

(その2)

	3. まき、炭、石炭等を燃料とする道具						4. 火種(それ自身発火)						5. 高温の固体					
	小計	炭たどん	まき	移動石炭	固定石炭	火消し	その他	小計	裸火	たばこマッチ	火の粉	火花	その他	小計	気体熱	摩擦熱	高温固体	その他
富山市	2	0	1	0	0	1	0	22	9	11	0	1	1	4	2	1	1	0
高岡市	0	0	0	0	0	0	0	23	2	18	1	2	0	2	0	0	2	0
魚津市	0	0	0	0	0	0	0	4	0	3	0	1	0	0	0	0	0	0
氷見市	1	0	1	0	0	0	0	5	2	2	1	0	0	2	0	1	1	0
滑川市	0	0	0	0	0	0	0	3	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0
黒部市	1	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
砺波市	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小矢部市	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0
南砺市	0	0	0	0	0	0	0	5	1	3	0	1	0	1	1	0	0	0
射水市	0	0	0	0	0	0	0	8	4	2	2	0	0	0	0	0	0	0
舟橋村	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
上市町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
立山町	0	0	0	0	0	0	0	5	2	2	1	0	0	0	0	0	0	0
入善町	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
朝日町	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
合計	4	1	2	0	0	1	0	82	24	45	6	6	1	10	4	2	4	0

※市町村合併前の旧団体の件数等は、新団体に含む

第20表 発火源別火災件数（平成19年）

(その3)

	6. 自然発火あるいは再燃を起こしやすい物						7. 危険物品					8. 天災	9. その他	0. 不明	合計				
	小計	自己 反応	自然 発火	他自然	再燃	レンズ	その他	火薬類	酸化性 気体	酸化性 液体	酸化性 固体					その他	計	計	計
富山市	4	0	0	2	1	0	1	0	0	0	0	0	4	0	26	92			
高岡市	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	4	0	3	55			
魚津市	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	1	1	3	11			
氷見市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9			
滑川市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2	8			
黒部市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	7			
砺波市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	6			
小矢部市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	10			
南砺市	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0	3	14			
射水市	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	20			
舟橋村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1			
上市町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2			
立山町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	11			
入善町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3			
朝日町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	4			
合計	8	0	0	2	4	0	2	1	0	0	1	16	1	49	253				

※市町村合併前の旧団体の件数等は、新団体に含む

第21表 経過別火災件数（平成19年）

分類	計（件）	細目0	細目1	細目2	細目3	細目4	細目5	細目6	細目7	細目8	細目9
1 電気的原因で発熱する	20	半断熱により発熱する 1	漏電（地路）する 2	電線が短絡する 5			スパークする 6	金属の接触部が過熱する 1	静電スパークが飛ぶ 2	絶縁劣化による発熱 2	その他 1
2 科学的原因で発熱する	14		爆発する 3				スパークによる引火 2	引火する 5	自然発火する 4		
3 熱的原因で発熱する	35			消したはずのものが再燃する 5	余熱で発火する 2	摩擦により発熱する 1	輻射を受けて発火する 3	高温物が触れる 9	伝導過熱する 4	過熱する 6	その他 5
4 火源或いは着火物が運動により接触する	48			可燃物が動いて火源に接触する 7	容器から火種がこぼれる 2		火の粉が散る遠くへ飛火する 12	火花が飛ぶ 9	火源が転倒落下する 8	火源が動いて接触する 9	その他 1
5 器具機械の材質や構造の不良に基づく	4			機械が故障を起す 1				火源が漏洩する 1	着火物が漏洩する 2		
6 使用方法が不良に基づく	37	意図なしにスイッチが入る 1			考え違いにより使用を誤る 5	不適当なところに捨て置く 3	放置する忘れる 22	本来の用途以外の不適当の用に用いる 3	残り火の処置が不充分 1		その他 2
7 主に交通機関に起る事故	2		衝突により発火 1								その他 1
8 天災地変による	14					落雷する 14					
9 その他	47		放火 20	放火の疑い 12	火遊び 5	放火、火遊び以外で無意識に火をつける 2					その他 8
0 不明	32										不明 32
合計（件）	253	2	26	30	14	20	45	28	21	17	50

第22表 着火物別火災件数（平成19年）

分	類	計 (件)	細目0	細目1	細目2	細目3	細目4	細目5	細目6	細目7	細目8	細目9			
0	不	43										不			
1	建築物・ 建具（船体・車体を含む）	1.1	屋根	ひさし								その他			
		1.2	壁	軸組	15	合成樹脂壁	1	木	ずり	1	板張ベニヤ	1	その他		
		1.3	床	7		畳	3	板	張	1	上	敷	1	その他	
		1.4	天井	2		板	張	1					その他		
		1.5	附帯建築物	0											
		1.6	建具	0											
		1.7	家具調度	3							カーテン	1		その他	
		1.8	造作	0											
		1.9	その他	12		電線被覆	4	種算電力計	2		断熱材	3		その他	
		2	建築物（船舶・車両）内収容物	2.1	爆発物類	1									その他
				2.2	ガス類	6									その他
				2.3	引火性液体類	38		第一石油類 (引火性)	11	アセチレン	1	液化石油ガス	2		その他
2.4	可燃性固体(I)			2									その他		
2.5	繊維類			40		衣類	12	ふとん、座布団、寝具	12	繊維製品	4		その他		
2.6	木質物			5		まき及び	3	木製	2	袋及び	10		その他		
2.7	可燃性固体(II)			14											
2.8	屑類			15	ごみ	屑	4	紙屑、わら屑	3	合成樹脂	13		その他		
2.9	その他			2									その他		
3	山野原野にあるもの の火災火物 その他			3.1	山野原野にあるもの	7	枯れ草、かんま ま枯れたもの	6	立ち木	1					その他
				3.2	野積	5	木材	原木	1	木切れ	1	紙屑	1	その他	
				3.9	その他	11									その他
		4.1	自動車	12									その他		
4	車両	4.2	電車等	1								その他			
		9.9	その他	9								その他			
合計 (件)		253	5	14	39	23	11	30	9	21	9	92			

第23表 火災による死者(平成19年)

	出火月日	市町村	出火時刻	性別	年齢	火災種別 (火元の用途)	出火箇所	出火原因	死者の発生した経過(理由)
1	1月24日	魚津市	2:30	男	83	建物 (診療所兼住宅)	居室	マッチ・ライター	不明
2	1月24日	南砺市	10:40	男	54	車両	運転席	放火	放火自殺
3	1月29日	砺波市	2:30	女	76	建物 (住宅)	居室	不明	逃げ遅れ (延焼拡大が早く)
4	2月12日	富山市	15:54	男	72	建物 (住宅)	台所	こんろ	不明
5	3月20日	滑川市	5:55	女	76	建物 (住宅)	居室	不明	逃げ遅れ (熟睡)
6	5月4日	高岡市	12:15	男	34	建物 (住宅)	ベランダ、 バルコニー	放火	放火自殺
7	5月22日	南砺市	1:20	男	59	建物 (住宅)	居室	不明	逃げ遅れ (熟睡)
8	6月20日	上市町	22:50	男	94	建物 (住宅)	居室	その他	逃げ遅れ (延焼拡大が早く)
9	8月12日	富山市	19:30	男	75	建物 (住宅)	居室	不明	不明
10	10月26日	富山市	15:50	男	58	車両	不明	放火	放火自殺
11	11月28日	南砺市	18:30	男	70	建物 (住宅)	居室	不明	不明
12	12月10日	富山市	時分不明	女	73	その他	田畑	たき火	着衣着火 (その他)
13	12月14日	富山市	16:45	女	69	建物 (共同住宅)	居室	たばこ	逃げ遅れ (身体不自由のため)
計	13名(男9名、女4名、うち放火自殺者3名) ※ 65歳以上の高齢者9名(男5名、女4名) うち自殺0名								

(注)火災による死者…火災により負傷した後48時間以内に死亡したもの



第24表 死に至った経過と年齢別の状況 (平成19年)

(単位:人)

年齢区分等	逃		遅		遅れ		着火		放火の		小計	合計	
	発見が遅れ、気が付いた時は、火煙が回り、すでに逃げ道がなくなったと思われ、(全く気が付かなかった場合を含む)	判断力に欠け、あるいは体力的条件が悪く、ほとんど避避できなかった	判断力に欠け、あるいは体力的条件が悪く、ほとんど避避できなかった	延焼拡大が早かったため、ほとんど避避できなかった	逃げられれば逃げられたが、逃げられなかった	避難行動を起さなかった	避難行動を起して逃げたが、逃げられなかった	着火	着火	着火			その他
0～5歳												0	0
6～10												0	0
11～15												0	0
16～20												0	0
21～25												0	0
26～30												0	0
31～35												0	0
36～40												0	0
41～45												0	0
46～50												0	0
51～55												0	0
56～60												0	0
61～64												0	0
65～70												0	0
71～75												0	0
76～80												0	0
81歳以上												0	0
不明												0	0
合計	2	2	0	0	0	3	1	1	1	4	10	3	13
割合(%)	15.4	0.0	0.0	0.0	23.1	7.7	0.0	0.0	30.8	76.9	23.1	100.0	100.0
平成18年	2	1	0	1	1	2	1	1	1	5	13	8	21
割合(%)	14.3	0.0	4.8	4.8	14.3	0.0	0.0	0.0	23.8	61.9	38.1	100.0	100.0

第25表 主要火災 (平成19年中)

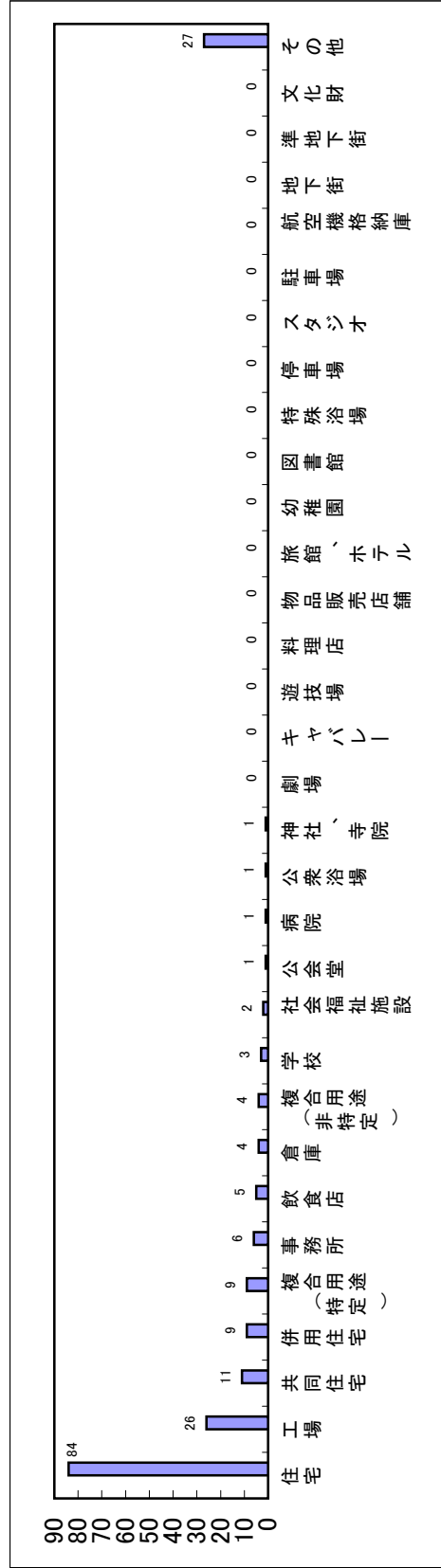
出市発	町生	火村日	火災種別	火元の用途	出火箇所	出火原因				死者数	負傷者数	焼損棟数			焼損床面積・表面積 (㎡)	損害額 (千円)	罹災世帯数	罹災人員	備考
						原因	原因	原因	原因			全	半	部分					
1	小矢部市	1月13日	建物	住宅	台所	ストーブ	石油・ガソリンストーブ (開放式)	2502	その他	99	ふとん、座ぶとん、寝具	253	2	1	406	12,697	1	2	
						ライター	ライター	4203	放火	94	紙及び紙製品	255	1	1	314	14,917	1	3	
3	砺波市	1月29日	建物	住宅	居室	不明	不明	0009	不明	09	不明	009	1	1	258	48,776	1	4	
						焼却炉	火入れの火の粉	4309	火の粉が散る 速くへ飛火する	45	板張ベニヤ	122	1	1	341	3,108	1	1	
5	高岡市	3月1日	建物	住宅	台所	たばこ	たばこ	4201	不適当なところに 捨て置く	64	ごみ屑	280	1	2	387	7,064	3	9	
						不明	不明	0009	不明	09	不明	009	1	3	444	28,313	5	7	
7	氷見市	3月20日	建物	住宅	台所	こんろ	ガステーブル	2202	放置する、忘れる	65	その他	129	1	3	229	35,058	4	17	
						不明	不明	0009	不明	09	不明	009	1	1	343	16,737	1	4	
9	氷見市	5月4日	建物	肉用牛生産業 きゅう舎	外周部	たき火	たき火の火の粉	4303	火の粉が散る 速くへ飛火する	45	木ずり	121	1	1	315	16,737			
						取灰	取灰	6402	余熱で飛火する	33	まき、たきつけ	262	2	2	454	9,025	1	2	
11	上市町	6月20日	建物	住宅	居室	その他	その他	9999	その他	99	その他	999	1	3	304	8,371	1	5	
						不明	不明	0009	不明	09	その他	199	1	1	510	28,483			
13	射水市	7月28日	建物	分類不能の産業 作業場	作業場	取灰	取灰	6402	消したはずのものが 再燃する	32	不明	009	1	1	372	1,575			
						不明	不明	0009	不明	09	不明	009	2	2	641	16,675			
15	富山市	8月17日	建物	再生ゴム製造業 工場	工場	その他	粉砕機の火花	4403	火花が飛ぶ	46	その他	259		1	360	45,053			
						不明	不明	0009	不明	09	不明	281	3	3	667	10,894	1	5	

(損害額30,000千円以上又は焼損床面積300㎡以上)

第26表 建物火災の用途別出火件数（平成19年）

用途 年月	建物（計）	住宅	併用住宅	共住	劇場	公会堂	キャバレー	遊技場	料理店	飲食店	物販店舗	ホテル	病院	福祉施設	幼稚園	学校	図書館	特浴	公浴	停車場	神社	工場	スタジオ	駐車場	航空格納庫	倉庫	事務所	複（特定）用途	複（非特定）用途	地下街	準地下街	文化財	その他
平成19年	194	84	9	11	0	1	0	0	0	5	0	0	1	2	0	3	0	0	1	0	1	0	26	0	0	4	6	9	4	0	0	27	
平成18年	154	75	6	7	0	0	0	0	0	2	3	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	23	0	2	0	2	5	5	2	0	0	18	
平成17年	182	72	3	10	0	1	0	0	0	4	2	1	1	0	0	5	0	0	0	0	1	4	32	0	1	4	11	3	0	0	0	16	
平成16年	215	85	14	22	0	0	0	1	0	4	3	3	2	2	0	0	0	0	0	0	0	2	28	0	0	8	6	5	1	0	0	29	
平成15年	191	84	6	12	0	0	0	2	0	4	1	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3	26	0	1	6	2	8	7	0	0	25	
平成14年	222	107	11	17	1	1	0	0	0	3	2	0	2	1	0	5	0	0	1	0	1	24	0	1	4	5	8	1	0	0	27		

図-12 建物火災の用途別出火件数（平成19年）







第28表 富山県における過去の大火記録（戦後）

焼損面積3,000㎡以上

出火年月日	発生時刻 鎮火時刻	出火場所	出火原因	気象状況			焼損棟数				り災世帯数			り災人員	焼損面積 (㎡)	損害額 (千円)	死傷者	
				風向	風速	湿度	計	全	半	部	計	全	半				小	死
S24.5.1	13:30 15:10	高岡市戸出 金三製材(株)	たばこ	SW	10.0m/s	—	82	76	6						3,284	30,000		
S24.10.10	18:30 21:00	砺波市鷹栖 出町高校	電熱器の切忘れ		0m/s	—	5	5							3,099	24,000		
S25.11.4	4:30 6:00	魚津市 大町小学校	火消壺の不始末	WSW	3.4m/s	68%	22	18	4						5,815	24,203	64	
S26.2.18	21:30 0:30	富山市石金 松井鉄工所	こたつ	WSW	7.4m/s	81%	8	8							20,559	106,360	68	3
S26.2.22	8:30 11:00	上新川郡 農業 奥野正義 大沢野町大久保	いろり	SW	16.0m/s	45%	99	97	2						6,953	49,188		13
S26.11.21	3:00 5:00	中新川郡立山町 丸福八百屋	こたつ	SW	2.8m/s	79%	18	14	4						3,587	28,528		3
S27.2.1	23:10 2:30	富山市石金 不二越工業所	電熱器の放置	SSW	2.2m/s	89%	1	1							4,277	22,000		3
S27.4.17	17:00 19:30	黒部市生地 魚業 経塚秀一	子供の火遊び	S	4.0m/s	33%	85	65	20						7,013	25,000		56
S28.4.29	11:40 13:00	高岡市渡り 土木採取 川辺宗一	〃	SW	6.0m/s	32%	58	53	5						4,254	16,850		
S28.5.25	16:30 17:40	魚津市吉島 果立魚津高校	マッヂ	W	11.7m/s	22%	3	2	1						4,557	31,420		4
S28.6.17	0:40 4:50	下新川郡朝日町 農業 谷口芳江	子供の火遊び	N	3.0m/s	55%	47	45	2						3,551	11,550		2
S29.4.7	8:40 11:40	西砺波郡福光町 大平木工(株)	電灯のスイッチ	NNE	4.0m/s	90%	10	9	1						3,643	19,430	7	1
S29.4.10	11:08 13:30	高岡市木津 高岡農協病院	煙突の火の粉	NNE	5.9m/s	55%	9	6	3						5,947	81,070	321	10
S29.9.26	10:44 13:10	黒部市三日市 松田製パン店	〃	SW	15.0m/s	58%	164	148	12						14,708	142,899	570	23
S31.9.10	19:45 2:10	魚津市真成寺町 岡本長次郎	不明	SW	9.3m/s	53%	1,677	1,663	7						175,967	1,590,140	7078	170
S33.5.31	10:35 14:30	西砺波郡 沢元良雄 福岡町沢	こんろ	WSW	4.0m/s	38%	41	40	1						4,026	29,406	123	1
S36.12.13	1:55 4:40	中新川郡 町立 雄山中学校 立山町前沢	不明	S	8.0m/s	52%	19	19							6,926	74,624	71	3
S37.3.10	0:40 4:00	東砺波郡 大建木材工業(株) 井波町井波	煙道の不完全	ESE	1.5m/s	70%	7	5	1						3,427	54,100		2
S46.5.23	22:10 23:30	富山市太郎丸 県立富山高校	不明	SSE	7.0m/s	70%	19	1	1						5,621	29,014	42	7
S47.2.17	1:25 4:04	富山市総曲輪 てんぷら料理店	都市ガスストーブの輻射		0m/s	65%	24	13	4						4,279	148,241	28	7
S47.7.20	3:50 6:00	氷見市北大町 市立北部中学校	不明	NE	2.0m/s	90%	2	2							4,255	64,104	3	3
S50.7.29	23:05 1:40	東砺波郡 井波町役場 井波町井波	たばこ		0m/s	85%	1	1							5,570	153,272		7
S54.4.11	15:47 21:05	西砺波郡福光町 瀬川製材所	不明	W	6.0m/s	37%	122	89	27						14,214	1,209,100	242	41
S55.10.17	4:00 5:22	黒部市吉田 工業(株)生地工場	屋内線絶縁劣化		0m/s	90%	1	1							5,442	757,338		
S57.11.18	0:00 1:56	東砺波郡 庄川温泉観光 庄川町金屋ホテル(株)	不明	ESE	3.0m/s	80%	1	1							3,980	472,780	14	8
H3.9.28	1:07 6:54	小矢部市藤森 水上建設	焼却火	SSW	17.0m/s	38%	35	29	6						4,601	130,004	66	

## 第 8 章 危 険 物 規 制

### 1. 危 険 物 施 設 の 現 況

#### (1) 危 険 物 の 規 制

危 険 物 の 規 制 事 務 は、平 成 20 年 3 月 31 日 現 在、消 防 本 部 ・ 署 設 置 の 8 市 4 町 1 一 部 事 務 組 合（2 市）の 区 域 に 設 置 さ れ る 施 設 に つ い て は 市 町 村 長 が 所 管 し、そ の 他 の 1 村 の 区 域 に 設 置 さ れ る 施 設 及 び 2 以 上 の 行 政 区 域 に わ た っ て 設 置 さ れ る 施 設 に つ い て は 県 知 事 が 所 管 し て い る。

#### (2) 危 険 物 施 設 数

危 険 物 施 設 数 の 推 移 は、第 1 表 の と お り で あ る。

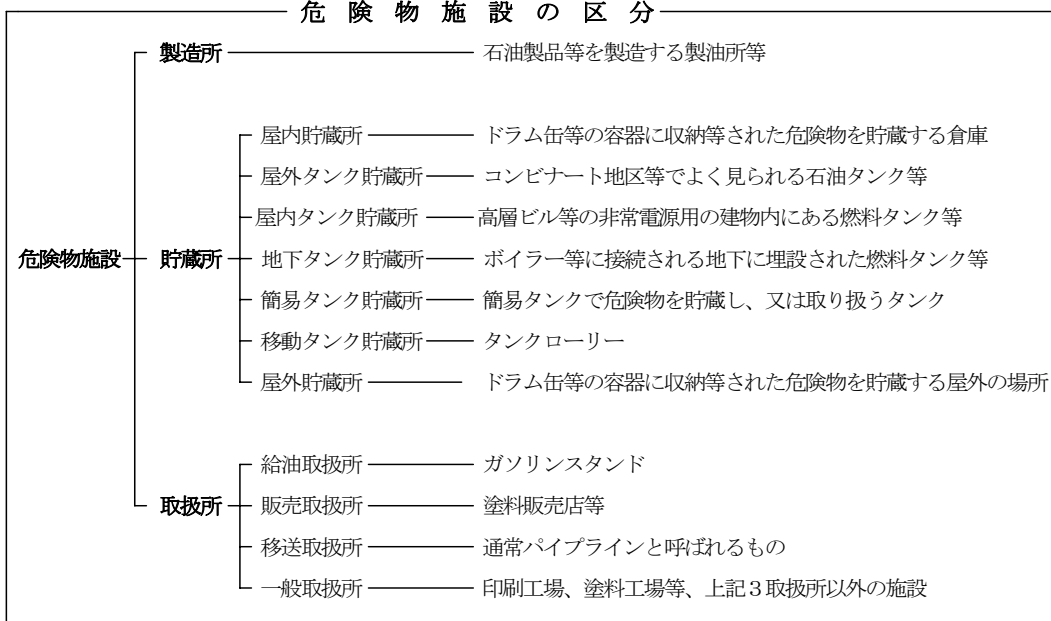
ま た、平 成 20 年 3 月 31 日 現 在 の 危 険 物 施 設 数 は、第 2 表 か ら 第 6 表 の と お り で あ る。

### 第 1 表 危 険 物 施 設 数 の 推 移

（各 年 度 と も 年 度 末（3 月 31 日）現 在）

施 設 \ 年 度	1 4	1 5	1 6	1 7	1 8	1 9
製 造 所	54	54	55	56	61	60
貯 蔵 所	6,205	6,123	6,049	5,960	5,847	5,714
取 扱 所	1,998	1,980	1,949	1,928	1,913	1,911
総 計	8,257	8,157	8,053	7,944	7,821	7,685
対 前 年 増 加 率 (%)	-0.53	-1.2	-1.3	-1.4	-1.5	-1.7

#### 危 険 物 施 設 の 区 分



第2表 危険物規制対象施設数一覧表

(平成20年3月31日現在)

区分 市町村名	合計	製造所	貯蔵所						取扱所					事業所数			
			小計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	第1種販売取扱所		第2種販売取扱所	移送取扱所	一般取扱所
県計	7,685	60	5,714	943	1,250	178	1,930	47	1,250	116	1,911	892	7	4	9	999	3,681
富山市	2,504	25	1,837	318	374	50	664	19	384	28	642	299	5	2	5	331	1,294
高岡市	1,402	16	1,075	215	327	23	245		236	29	311	133			2	176	496
魚津市	346	4	251	25	73	4	77	3	66	3	91	41		1		49	154
氷見市	262		206	50	25	17	64	2	45	3	56	31				25	166
滑川市	269	4	187	33	68	4	45	1	34	2	78	24		1		53	103
黒部市	450	1	336	66	55	27	123		50	15	113	41				72	155
小矢部市	273		206	17	43	3	87	4	50	2	67	38				29	144
射水市	748	8	520	69	143	14	140	2	143	9	220	112	1		1	106	342
上市市	173	2	125	23	38	5	34		24	1	46	21				25	81
立山町	195		152	15	14	12	67	1	34	9	43	20				23	106
入善町	140		103	13	10	6	45	2	25	2	37	20				17	81
朝日町	96		66	3	8	2	26	2	24	1	30	16	1			13	55
砺波広域圏事務組合	809		636	96	72	11	305	11	129	12	173	94				79	493
本部設置計	7,667	60	5,700	943	1,250	178	1,922	47	1,244	116	1,907	890	7	4	8	998	3,670
本部未設置計	18		14				8		6		4	2			1	1	11
前年度末県計	7,821	61	5,847	952	1,266	186	1,986	52	1,289	116	1,913	909	8	4	9	983	3,766

注：1. 貯蔵所及び取扱所の区分は政令の区分による。(以下の表において同様)  
 2. 本表には、設置を許可したもので完成検査済証を交付した危険物施設のうち、廃止届を受理したものを除いた数を記載した。(以下の表において同様)  
 3. 市町村名の項目中「本部」とは、消防本部をさす。  
 4. 2以上の行政区の区域にわたる施設は、本部未設置に含めた。(以下の表において同様)



第3表 数量別危険物製造所等数（完成検査済証交付施設）

（平成20年3月31日現在）

製造所等の別 数量の別	合計	製造所	貯蔵					取扱								
			小計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給取所	第1種販売取扱所	第2種販売取扱所	移送取扱所	一般取扱所
総計	計	60	5,714	943	1,250	178	1,930	47	1,250	116	1,911	892	7	4	9	999
	A地区	60	5,700	943	1,250	178	1,922	47	1,244	116	1,907	890	7	4	8	998
	B地区	0	14	0	0	0	8	0	6	0	4	2	0	0	1	1
5倍以下	計	1	3,154	484	236	131	1,186	45	1,008	64	472	51	5			416
	A地区	1	3,144	484	236	131	1,179	45	1,005	64	471	51	5			415
	B地区	0	10				7		3		1					1
5倍を超え 10倍以下	計	12	944	196	181	32	455	2	46	32	363	96	1			266
	A地区	12	940	196	181	32	454	2	43	32	362	95	1			266
	B地区	0	4				1		3		1					0
10倍を超え 50倍以下	計	23	863	164	396	15	229		40	19	433	220	1	4		208
	A地区	23	863	164	396	15	229		40	19	433	220	1	4		208
	B地区	0														0
50倍を超え 100倍以下	計	7	392	50	170		40		132		123	81				42
	A地区	7	392	50	170		40		132		122	80				42
	B地区	0									1					0
100倍を超え 150倍以下	計	3	81	23	40		12		6		131	117				14
	A地区	3	81	23	40		12		6		131	117				14
	B地区	0														0
150倍を超え 200倍以下	計	1	59	7	42		4		6		149	140				9
	A地区	1	59	7	42		4		6		149	140				9
	B地区	0														0
200倍を超え 1,000倍以下	計	10	120	12	92		4		11	1	212	187				25
	A地区	10	120	12	92		4		11	1	212	187				25
	B地区	0														0
1,000倍を超え 5,000倍以下	計	2	45	3	41				1		17					15
	A地区	2	45	3	41				1		17					15
	B地区	0														0
5,000倍を超え 10,000倍以下	計		16		16						2					2
	A地区		16		16						2					2
	B地区															0
10,000倍 を超えるもの	計	1	40	4	36						9					2
	A地区	1	40	4	36						8					2
	B地区	0									1					0

注：1. 数量の別の欄は、製造所等で貯蔵し又は取り扱う危険物の最大数量（許可数量）を、指定数量の倍数によって表したものである。  
 2. A地区とは、消防本部及び消防署の設置市町村をいい、B地区とは、消防本部及び消防署の未設置市町村（2以上の許可行政庁の区域にわたるものを含む。）をいう。（以下の表において同様）

第4表 類別別危険物製造所等数（完成検査済証交付施設）

（平成20年3月31日現在）

製造所等の別 類別	合計	製造所	貯蔵所						取扱所							
			小計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	第1種販売取扱所	第2種販売取扱所	移送取扱所	一般取扱所
総計	7,685	60	5,714	943	1,250	178	1,930	47	1,250	116	1,911	892	7	4	9	999
A地区	7,667	60	5,700	943	1,250	178	1,922	47	1,244	116	1,907	890	7	4	8	998
B地区	18	0	14	0	0	0	8	0	6	0	4	2	0	0	1	1
第1類	14	4	6	6							4					4
A地区	14	4	6	6							4					4
B地区																
第2類	24	3	20	11	6				3		1					1
A地区	24	3	20	11	6				3		1					1
B地区																
第3類	31		28	8	2				18		3					3
A地区	31		28	8	2				18		3					3
B地区																
第4類	7,486	41	5,586	865	1,230	178	1,930	47	1,220	116	1,859	892	7	4	9	947
A地区	7,468	41	5,572	865	1,230	178	1,922	47	1,214	116	1,855	890	7	4	8	946
B地区	18		14				8		6		4	2			1	1
第5類	9		8	8							1					1
A地区	9		8	8							1					1
B地区																
第6類	29	2	21		12				9		6					6
A地区	29	2	21		12				9		6					6
B地区																
混在	92	10	45	45							37					37
A地区	92	10	45	45							37					37
B地区																

注：単独とは、類を同じくする危険物のみを貯蔵し又は取り扱っている製造所等をいい、混在とは類を異にする危険物を貯蔵し又は取り扱っている製造所等をいう。

第5表 容量別屋外タンク貯蔵所数 (危険物類別)

(平成20年3月31日現在)

危険物の類別 タンク容量別	合計					
	第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	第6類
14年度末		5	2	1,304		12
15年度末		5	2	1,292		12
16年度末		5	2	1,273		12
17年度末		5	2	1,264		12
18年度末		5	2	1,246		13
19年度末	0	6	2	1,230	0	12
100KL未満		1	1	993		11
100KL以上			2	132		
500KL "		28	3	23		1
1,000KL "		42		42		
5,000KL "		7		7		
10,000KL "		26		26		
50,000KL "		7		7		

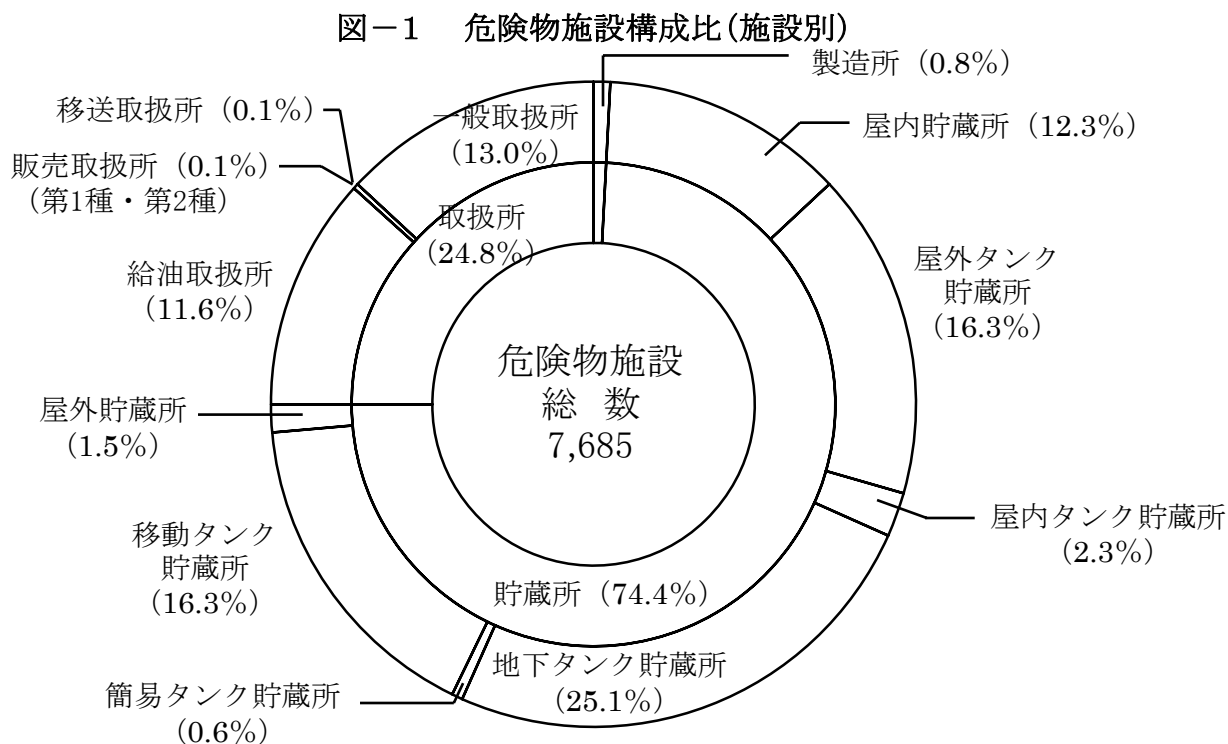
第6表 容量別屋外タンク貯蔵所数 (第4類の内訳)

(平成20年3月31日現在)

第4類の品名 タンク容量別	第1石油類			第2石油類			第3石油類 重油	第4石油類	アルコール類	その他
	原油	ナフサ	ガソリン	灯油	軽油					
14年度末	14	8	16	211	53		468	23	93	418
15年度末	13	8	17	200	53		468	19	92	422
16年度末	11	8	15	193	52		451	22	92	429
17年度末	11	7	15	190	53		439	22	97	430
18年度末	11	7	15	185	51		423	20	94	440
19年度末	11	7	16	180	51		411	19	96	439
100KL未満	1		2	145	34		316	19	92	384
100KL以上				26	8		49		4	45
500KL "		3	4	2	1		11			2
1,000KL "		2	7	3	5		17			8
5,000KL "			3	1	2		1			
10,000KL "	3	2		3	1		17			
50,000KL "	7									

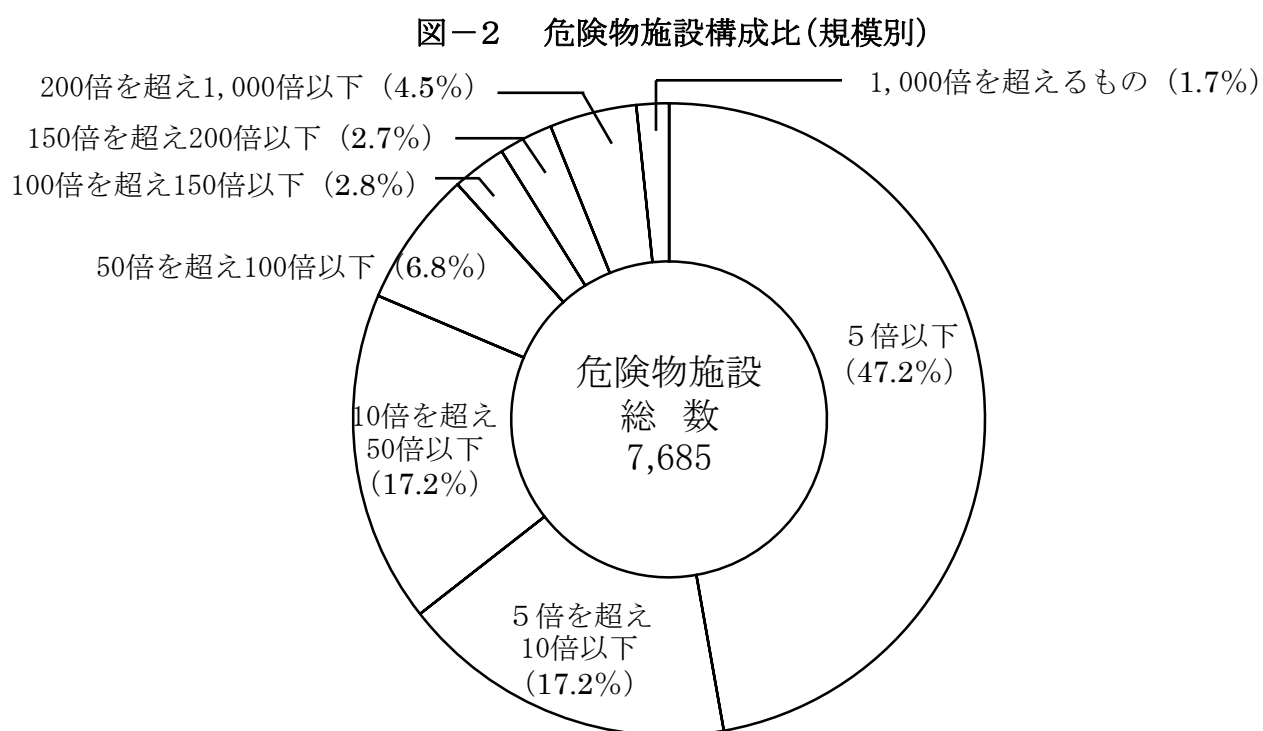
(3) 危険物施設の区分構成

平成20年3月31日現在の危険物施設区分毎の構成比は図-1のとおりで、製造所0.8%、貯蔵所74.4%、取扱所24.8%となっている。施設別で最も多いのは、地下タンク貯蔵所で25.1%を占め、次いで、移動タンク貯蔵所16.3%、屋外タンク貯蔵所16.3%、一般取扱所13.0%、屋内貯蔵所12.3%、給油取扱所11.6%の順となっている。



(4) 貯蔵、取扱い施設の規模別構成

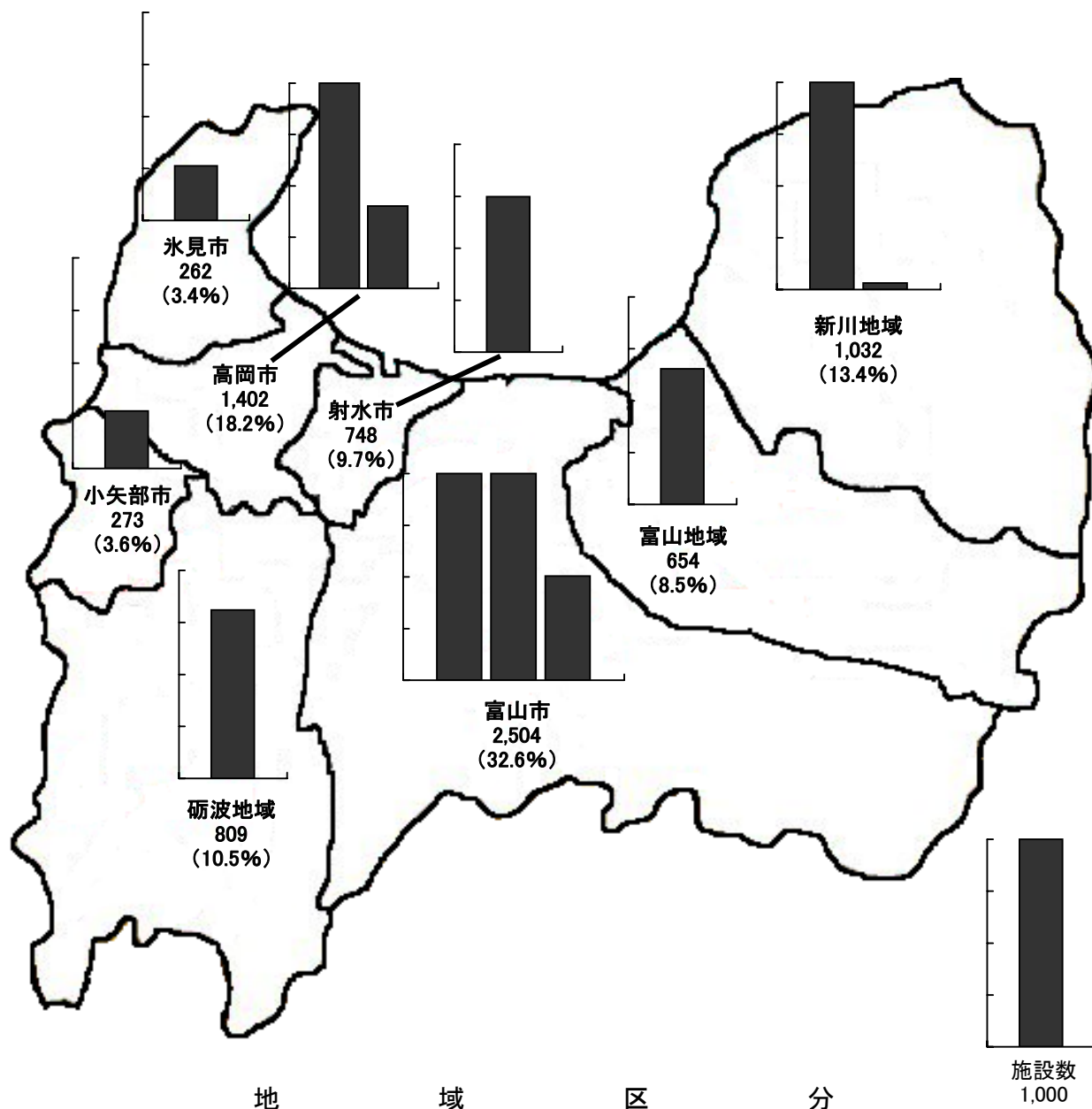
平成20年3月31日現在の危険物施設の貯蔵、取扱い施設の規模別構成比は図-2のとおりで、指定数量の倍数5倍以下の小規模施設が全体の47.2%を占めている。



(5) 地域別分布状況

平成20年3月31日現在の危険物施設の地域別分布状況は図-3のとおりである。富山・高岡両市で全体の50.8%を占めている。

図-3 危険物施設の地域別分布状況  
(2市にまたがる移送取扱所1施設を除く)



地域	区分
新川地域	魚津市、黒部市、入善町、朝日町
富山市	富山市
富山地域	滑川市、上市町、立山町、舟橋村
射水市	射水市
高岡市	高岡市
氷見市	氷見市
小矢部市	小矢部市
砺波地域	砺波市、南砺市

## 2. 危険物施設の自主保安

消防法では、一定規模以上の事業所について、その自主保安体制を確立するため、危険物保安統括管理者を選任しなければならない事業所、自衛消防組織を設置しなければならない事業所等が定められており、その状況は第7表のとおりである。

第7表 危険物保安統括管理者等の選任、設置事業所数

(平成20年3月31日現在)

市町村等の別		危険物 保安統括管理者	危険物施設 保安員	予防規程	自衛消防組織
総 数		6	31	680	3
消防本部 設置 市町村	8市	5	29	562	3
	1広域圏	0	0	64	0
	4町	0	1	52	0
	小 計	5	30	678	3
消防本部未設置 (2以上の許可行政庁の区域 にわたるものを含む)		1	1	2	0

注：複数項目に該当する場合は、重複して掲載した。

## 3. 危険物施設の保安検査

消防法第14条の3の規定により、移送取扱所又は屋外タンク貯蔵所で一定規模以上のものは、一定期間ごとに保安検査を受けなければならないこととされているが、平成19年度における実施状況は第8表のとおりである。

第8表 危険物施設の保安検査実施状況

区 分	実施行政庁	検査対象施設数	19年度実施数
特定移送取扱所	富山市	1	1
	県	1	1
特定屋外タンク貯蔵所	富山市	26	5
	射水市	7	2

## 4. 危険物施設への立入検査

消防法第16条の5の規定により、危険物施設の位置、構造、設備の基準及び貯蔵・取扱いの基準が守られているかについて、立入検査を実施しているが、平成19年度の実施状況は次のとおりである。

施 設 総 数	7,685
検 査 施 設 数	4,708
延 検 査 回 数	5,016

また、移動タンク貯蔵所について、平成19年11月に、常置場所等での立入検査（移動タンク貯蔵所696台、危険物運搬車両6台）及び走行中車両に対する路上立入検査（移動タンク貯蔵所39台、危険物運搬車両10台）を実施した結果、不適合車両への指導件数は、常置場所等では移動タンク貯蔵所119件、危険物運搬車両1件、走行中の車両では移動タンク貯蔵所8件、危険物運搬車両2件であった。

## 5. 危険物施設等の事故

平成 19 年における事故の発生件数は 17 件であり、その概要は第 9 表のとおりである。

また、事故に係る火災・漏えい件数及び事故の発生原因については、第 10 表及び第 11 表のとおりである。

### 第 9 表 危険物製造所等における事故

(自 平成 19 年 1 月 1 日 ～ 至 同年 12 月 31 日)

発生日 (覚知日)	発生場所	製造所等 の区分等	危険物の名称 及び種類等	死傷 者数	事故の概要
平成 19 年 1 月 31 日	南砺市内	屋外タンク 貯蔵所	第 4 類 第 3 石油類 重油	0	屋外タンク貯蔵所の埋設注入配管の腐食により、重油約 30L が漏えいし、その一部が排水溝を通じて公共用水域に流出したもの
平成 19 年 3 月 25 日	射水市内	屋外タンク 貯蔵所	第 4 類 第 3 石油類 重油	0	能登半島地震により、屋外タンク貯蔵所の送油配管の腐食部分に亀裂が生じ、重油約 5L が漏えいしたもの
平成 19 年 3 月 27 日	射水市内	屋外タンク 貯蔵所	第 4 類 第 3 石油類 重油	0	能登半島地震により、屋外タンク貯蔵所の戻り配管の腐食部分に孔が生じ、重油約 10L が防油堤内に漏えいしたもの
平成 19 年 5 月 29 日	富山市内	一般取扱所	第 4 類 第 1 石油類 トルエン	0	タンクの水抜き用ドレンバルブの閉め忘れにより、トルエン約 800L が漏えいし、開いていた防油堤の水抜口を経由して、公共用水域に流出したもの
平成 19 年 6 月 5 日	高岡市内	製造所	第 4 類 第 3 石油類 ジメチル硫酸	1	ジメチル硫酸廃液の中和処理作業中、廃液攪拌用の空気を送るための耐圧ホースの取扱い不注意により、ホース内に残っていた溶液が飛散して作業員にかかり、1 名が負傷したもの
平成 19 年 6 月 6 日	南砺市内	屋外タンク 貯蔵所	第 4 類 第 3 石油類 重油	0	屋外タンク貯蔵所の埋設配管が腐食劣化し、さらに埋設配管の上部を工事用の大型車両が通行したため、配管から重油約 500L が漏えいし、事業所内の土壌が汚染されたもの
平成 19 年 7 月 3 日	魚津市内	地下タンク 貯蔵所	第 4 類 第 3 石油類 重油	0	地下タンク貯蔵所と接続されたサービスタンクのフロートスイッチの故障により、タンク上部から重油約 1,500L が漏えいし、公共用水域(河川及び海域)に流出したもの
平成 19 年 7 月 7 日	高岡市内	一般取扱所	(緑液)	0	一般取扱所のボイラー底部の腐食箇所へ亀裂が生じ、高温の緑液(スメルト)が漏えいして火災が発生し、電気配線等を焼損したもの

発生日 (覚知日)	発生場所	製造所等 の区分等	危険物の名称 及び種類等	死傷 者数	事故の概要
平成 19 年 8 月 23 日	魚津市内	製造所	第 4 類 第 3 石油類 メタクロロベン ジルクロライド	0	製造所のタンク内において、塩酸ガスが異常発生して加圧状態となり、タンク付属のガラスゲージが破損するとともに、破損箇所から危険物約 550L が漏えいしたものの
平成 19 年 8 月 27 日	高岡市内	移送取扱所	(窒素ガス)	2	移送取扱所で、配管気密検査後に施設を使用したところ、配管内に残存していたガスが噴出し、フタの直撃と、反動で跳ね飛ばされたことにより、作業員 2 名が負傷したものの (破損事故)
平成 19 年 10 月 15 日	黒部市内	屋外タンク 貯蔵所	第 4 類 第 3 石油類 重油	0	屋外タンク貯蔵所とサービスタンクをつなぐ地下埋設配管の腐食により、重油約 40L が漏えいし、その一部が排水溝を通じて公共用水域に流出したものの
平成 19 年 10 月 31 日	富山市内	一般取扱所	(合成樹脂)	0	一般取扱所の規制区域内の試験研究室において、ヒーターによる合成樹脂製容器の加温中に作業を忘れて放置したため、発火して火災が発生し、周囲の可燃物に燃え広がったものの
平成 19 年 11 月 9 日	高岡市内	地下タンク 貯蔵所	第 4 類 第 3 石油類 重油	0	地下タンク貯蔵所の地下埋設配管の経年による腐食劣化により、重油が地中に漏えいしたものの
平成 19 年 11 月 15 日	魚津市内	製造所 及び 一般取扱所	(アセチレンガス)	0	製造所における作業ミスにより、アセチレンガスが急激に発生し、そのガスが可燃性蒸気の送風配管内に混入して、引火、爆発し、塩化ビニルパイプ、外壁等が破損したものの
平成 19 年 11 月 22 日	射水市内	一般取扱所	第 4 類 第 1・2 石油類 塗料・シンナー	0	一般取扱所内の塗装吹付乾燥炉の不具合により、ライン設備と製品が接触して火花が発生したため、塗料ミスト、塗料カスに引火して火災が発生し、約 50m <sup>2</sup> を焼損したものの
平成 19 年 11 月 29 日	魚津市内	地下タンク 貯蔵所	第 4 類 第 3 石油類 重油	0	地下タンク貯蔵所で重油の受け入れ作業を行っていたところ、油量計に誤差が生じていたためにオーバーフローが発生し、重油約 100L が道路、側溝、防油堤内等に漏えいしたものの
平成 19 年 12 月 15 日	高岡市内	屋外タンク 貯蔵所	第 4 類 第 3 石油類 重油	0	屋外タンク貯蔵所のポンプ設備の不具合により、重油約 70L が漏えいし、ポンプ室囲いの欠損部分及び事業所内の排水溝を通して、その一部が公共用水域に流出したものの



第10表 危険物施設等における火災・漏えい事故件数 (平成15年～平成19年)

年	計	火災 漏えい その他	製造所	貯蔵所			取扱所			運搬中	無許可	その他
				移動 タンク 貯蔵所	屋外 タンク 貯蔵所	その他	給油 取扱所	一般 取扱所	その他			
15	11 (3)	5 (3)				1 (3)		4				
		6 (0)		2	1	1	1	1				
16	7 (1)	1 (0)						1				
		6 (1)		2 (1)		3	1					
17	14 (2)	5 (2)	1 (2)					3			1	
		9 (0)		3	3	2	1					
18	14 (12)	5 (12)	1					4 (12)				
		9 (0)		1	2	3	1	2				
19	17 (3)	4 (0)	1					3				
		13 (3)	2 (1)		6	3		1	1 (2)			
合計	63 (21)	20 (17)	3 (2)	0	0	1 (3)	0	15 (12)	0	0	1 (0)	0
		43 (4)	2 (1)	8 (1)	12 (0)	12 (0)	4 (0)	4 (0)	1 (2)	0	0	0

注：各年1月1日から12月31日までにおける発生件数であり、表中の( )内の数値は、死傷者数である。

第11表 危険物施設等における事故の発生原因 (平成15年～平成19年)

事故発生原因	15年			16年			17年			18年			19年			計		
	火災	漏えい	その他	火災	漏えい	その他	火災	漏えい	その他	火災	漏えい	その他	火災	漏えい	その他	火災	漏えい	その他
人的要因	誤操作										1		1	1		1	2	0
	確認不十分		3		1			4		2	3		1	1		4	11	0
	監視不十分							1		1						1	1	0
	管理不十分	2					3	1		1			1	1		7	2	0
	不作為										1				1	0	1	1
	小計	2	3	0	1	0	0	3	6	0	4	5	0	3	3	1	13	17
物的要因	腐食等劣化		2			4		3			2		1	5		1	16	0
	破損	1									1					1	1	0
	故障												2			0	2	0
	設計不良						1				1					1	1	0
小計	1	2	0	0	4	0	1	3	0	0	4	0	1	7	0	3	20	0
他要因	交通事故		1			2										0	3	0
	不明・その他	2					1			1				2		4	2	0
	小計	2	1	0	0	2	0	1	0	0	1	0	0	0	2	0	4	5
合計	5	6	0	1	6	0	5	9	0	5	9	0	4	12	1	20	42	1

## 6. 危険物取扱者

### (1) 危険物取扱者試験

危険物取扱者試験は、消防法第13条の3の規定により、危険物の取扱作業の保安に関して必要な知識及び技能について行うもので、平成19年度の実施状況は第12表のとおりである。

また、昭和35年以降における危険物取扱者免状の交付状況は、第13表のとおりである。

### (2) 危険物取扱者保安講習

危険物製造所等において危険物の取扱作業に従事する危険物取扱者は、消防法第13条の23の規定により、定期的に都道府県知事が行う講習を受けなければならないこととなっているが、平成19年度の実施状況は、第14表のとおりである。

第12表 危険物取扱者試験の実施状況

(平成19年度：6月10日、6月16日、6月17日、6月23日、6月24日、  
10月27日、10月28日、11月3日、11月4日、2月3日 10回実施)

試験区分 受験者数等	合計	甲種	乙種							丙種
			小計	第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	第6類	
受験申請者数(人)	8,371	398	6,577	443	425	419	4,439	400	451	1,396
受験者数(人)	7,871	362	6,182	431	418	405	4,094	393	441	1,327
合格者数(人)	3,737	118	2,808	273	276	218	1,484	269	288	811
合格率(%)	47.5	32.6	45.4	63.3	66.0	53.8	36.2	68.4	65.3	61.1

第13表 危険物取扱者免状の交付状況

区分	合計	甲種	乙種							丙種
			小計	第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	第6類	
平成19年度(人)	3,685	115	2,792	273	275	218	1,470	268	288	778
昭和35年度から平成19年度 までの累計(人)	116,649	4,294	78,623	4,491	3,918	4,500	56,664	3,389	5,661	33,732

第14表 危険物取扱者の保安に関する講習の実施状況

会場	講習年月日	講習区分ごとの受講者数			
		一般 (その他施設)	給油取扱所	コンビニナート	計
富山会場	平成19年7月12日、13日	327	110	—	437
	平成19年11月28日、29日	386	81	—	467
	平成20年2月7日、8日	234	61	—	295
高岡会場	平成19年7月4日、5日	217	62	—	279
	平成19年11月7日、8日	182	44	—	226
	平成20年2月5日、6日	166	34	—	200
射水会場	平成19年7月18日	63	39	—	102
	平成19年7月26日	—	—	95	95
魚津会場	平成19年11月1日、2日	184	50	—	234
黒部会場	平成19年7月19日	189	46	—	235
砺波会場	平成19年11月21日	59	42	—	101
南砺会場	平成19年7月3日	56	42	—	98
計		2,063	611	95	2,769

## 第9章 救急・救助業務

救急業務とは、火災、その他の災害、又は野外、公衆の出入りする場所、若しくは多数の者の出入りする場所において生じた事故、又はこれに準ずる事故その他の事由により緊急に搬送の必要がある傷病者を救急隊によって医療機関、その他の場所へ搬送する業務である。

救助業務とは、広く一般の災害事象により要救護者の生命又は身体に現実の危険が及んでいる事故にあたり、消防機関が要救護者の危険を排除し、安全な場所に救出する業務である。

### 1. 救急業務実施体制

平成20年4月1日現在における救急業務実施体制は第1表のとおりである。

### 第1表 救急業務実施体制

(平成20年4月1日現在)

区分  消防 (局)本部名	救急自動車数								救急隊数		救急隊員数						救急業務 委託村名 (委託年月日)	
	計	非常用 救急自動車	1年 未満	非常用 救急自動車	1年 以上 5年 未満	非常用 救急自動車	5年 以上	非常用 救急自動車	高規格 救急自動車	計	救命士 運用	計	救急救命士	専任	救急救命士	兼任		救急救命士
富山市	19	3	1		7		11	3	19	16	16	213	73	16	11	197	62	
高岡市	7	1			1		6	1	7	6	6	93	33	24	20	69	13	
魚津市	3	1	1				2	1	3	2	2	42	11	9	7	33	4	
氷見市	3				1		2		3	2	2	34	11	8	5	26	6	
滑川市	2				1		1		2	2	2	27	8			27	8	
黒部市	4	1					4	1	3	3	3	51	13	6	6	45	7	
小矢部市	2						2		2	2	2	26	10			26	10	
射水市	5		2		1		2		5	5	5	95	20	21	16	74	4	
上市町	2				1		1		2	2	1	24	7			24	7	
立山町	3				1		2		2	3	2	20	9			20	9	舟橋村(S48.4.1)
入善町	2				1		1		2	2	2	22	8			22	8	
朝日町	2						2		1	2	2	22	8			22	8	
砺波広域	9	1			2		7	1	7	8	7	113	25			113	25	
合計	63	7	4	0	16	0	43	7	58	55	52	782	236	84	65	698	171	

## 2. 救急活動状況の概要（平成19年）

### (1) 事故種別救急出場件数

平成19年中の県内における救急出場件数は 34,294件で、前年の 33,003件に比べて1,291件(3.9%)の増加となった。これは、救急車が1日平均 94.0件、15.3分に1回の割合で出場したことになる。(平成18年は1日平均 90.4件、15.9分に1回の割合)

主な事故種別では、交通事故 4,002件(前年比166件増)、一般負傷 4,662件(同62件増)、急病 20,411件(同762件増)等となっている。

第2表 事故種別救急出場件数 (各年1.1～12.31までの期間中 第4表まで同じ)

区分	計	水難	交通事故	運動競技	一般負傷	急病	その他	左記以外
19年(A)	34,294	54	4,002	219	4,662	20,411	3,445	1,501
構成比(%)	100.0%	0.2%	11.7%	0.6%	13.6%	59.5%	10.0%	4.4%
18年(B)	33,003	44	3,836	247	4,600	19,649	3,095	1,532
構成比(%)	100.0%	0.1%	11.6%	0.7%	13.9%	59.5%	9.4%	4.6%
(A)-(B)件	1,291	10	166	△28	62	762	350	△31
増減率	3.9%	22.7%	4.3%	-11.3%	1.3%	3.9%	11.3%	-2.0%

### (2) 事故種別救急搬送人員

救急搬送人員は 32,956人で、前年の 31,949人に比べて1,007人(3.2%)の増加となった。これは、1年間で県民のおよそ34人に1人が救急隊によって搬送されたことになる。

(平成18年はおよそ35人に1人が搬送)

主な事故種別では、交通事故 4,468人(前年比21人増)、一般負傷 4,488人(同60人増)、急病 19,347人(同650人増)等となっている。

第3表 事故種別救急搬送人員

区分	計	水難	交通事故	運動競技	一般負傷	自損行為	急病	左記以外
19年(A)	32,956	25	4,468	224	4,488	367	19,347	4,037
構成比(%)	100.0%	0.1%	13.6%	0.7%	13.6%	1.1%	58.7%	12.2%
18年(B)	31,949	35	4,447	257	4,428	381	18,697	3,704
構成比(%)	100.0%	0.1%	13.9%	0.8%	13.9%	1.2%	58.5%	11.6%
(A)-(B)人	1,007	△10	21	△33	60	△14	650	333
増減率	3.2%	-28.6%	0.5%	-12.8%	1.4%	-3.7%	3.5%	9.0%

### (3) 年齢区分別救急搬送人員

年齢区分別搬送人員は、新生児105人(前年比15人増)、乳幼児1,357人(同56人増)、少年1,318人(同54人増)、成人 12,561人(同120人減)、高齢者 17,615人(同1,002人増)となった。

第4表 年齢区分別救急搬送人員

区分	計	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者
19年(A)	32,956	105	1,357	1,318	12,561	17,615
構成比(%)	100.0%	0.3%	4.1%	4.0%	38.1%	53.5%
18年(B)	31,949	90	1,301	1,264	12,681	16,613
構成比(%)	100.0%	0.3%	4.1%	4.0%	39.7%	52.0%
(A)-(B)人	1,007	15	56	54	△120	1,002
増減率	3.2%	16.7%	4.3%	4.3%	-0.9%	6.0%

### (4) 傷病程度別救急搬送人員

傷病程度別搬送人員は、死亡485人(前年比 25人減)、重症3,823人(同276人減)、中等症13,618人(同491人増)、軽症 14,995人(同804人増)、その他35人(同13人増)となった。

第5表 傷病程度別救急搬送人員

区分	計	死亡	重症	中等症	軽症	その他
19年(A)	32,956	485	3,823	13,618	14,995	35
構成比(%)	100.0%	1.5%	11.6%	41.3%	45.5%	0.1%
18年(B)	31,949	510	4,099	13,127	14,191	22
構成比(%)	100.0%	1.6%	12.8%	41.1%	44.4%	0.1%
(A)-(B)人	1,007	△25	△276	491	804	13
増減率	3.2%	-4.9%	-6.7%	3.7%	5.7%	59.1%

## (5) 事故種別年齢区分別傷病程度別搬送人員

第6表 事故種別年齢区分別傷病程度別搬送人員

平成19年	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計	
新生児	死亡									2		2	
	重症										28	28	
	中等症									1	60	61	
	軽症						2			10	1	13	
	その他										1	1	
	計	0	0	0	0	0	0	2	0	0	13	90	105
乳幼児	死亡									2		2	
	重症				3		10			7	8	28	
	中等症				17		31			217	56	321	
	軽症				130		286			562	25	1,003	
	その他										3	3	
	計	0	0	0	150	0	0	327	0	0	788	92	1,357
少年	死亡									1	1	2	
	重症				20		4	4		3	9	40	
	中等症			1	69		25	45	2	3	117	45	307
	軽症	2		1	409	1	81	141	5	6	298	19	963
	その他										2	4	6
	計	2	0	2	498	1	110	190	7	9	421	78	1,318
成人	死亡			3	14	1		5		20	65	4	112
	重症	3		1	113	48	5	62	4	57	410	205	908
	中等症	8		1	486	142	54	365	21	131	2,240	781	4,229
	軽症	16	3		2,083	108	52	718	106	92	3,971	144	7,293
	その他				4			1		1	5	8	19
	計	27	3	5	2,700	299	111	1,151	131	301	6,691	1,142	12,561
高齢者	死亡			6	17			52		17	266	9	367
	重症	3	2	5	111	10		483	1	15	1,591	598	2,819
	中等症	4	1	4	305	22	2	1,149	4	15	5,839	1,355	8,700
	軽症	4	1	3	686	21	1	1,134	15	10	3,735	113	5,723
	その他				1						3	2	6
	計	11	4	18	1,120	53	3	2,818	20	57	11,434	2,077	17,615
合計	死亡	0	0	9	31	1	0	57	0	37	336	14	485
	重症	6	2	6	247	58	9	559	5	72	2,011	848	3,823
	中等症	12	1	6	877	164	81	1,590	27	149	8,414	2,297	13,618
	軽症	22	4	4	3,308	130	134	2,281	126	108	8,576	302	14,995
	その他	0	0	0	5	0	0	1	0	1	10	18	35
	計	40	7	25	4,468	353	224	4,488	158	367	19,347	3,479	32,956

## [年齢区分]

新生児 … 生後 28日以内

乳幼児 … 生後 29日以上満 7歳未満

少年 … 満 7歳以上満 18歳未満

成人 … 満 18歳以上満 65歳未満

高齢者 … 満 65歳以上

## [傷病程度区分]

死亡 … 初診時において、死亡が確認されたもの

重症 … 傷病の程度が3週間の入院加療を必要とするもの以上のもの

中等症 … 傷病の程度が入院を要するもので重症に至らないもの

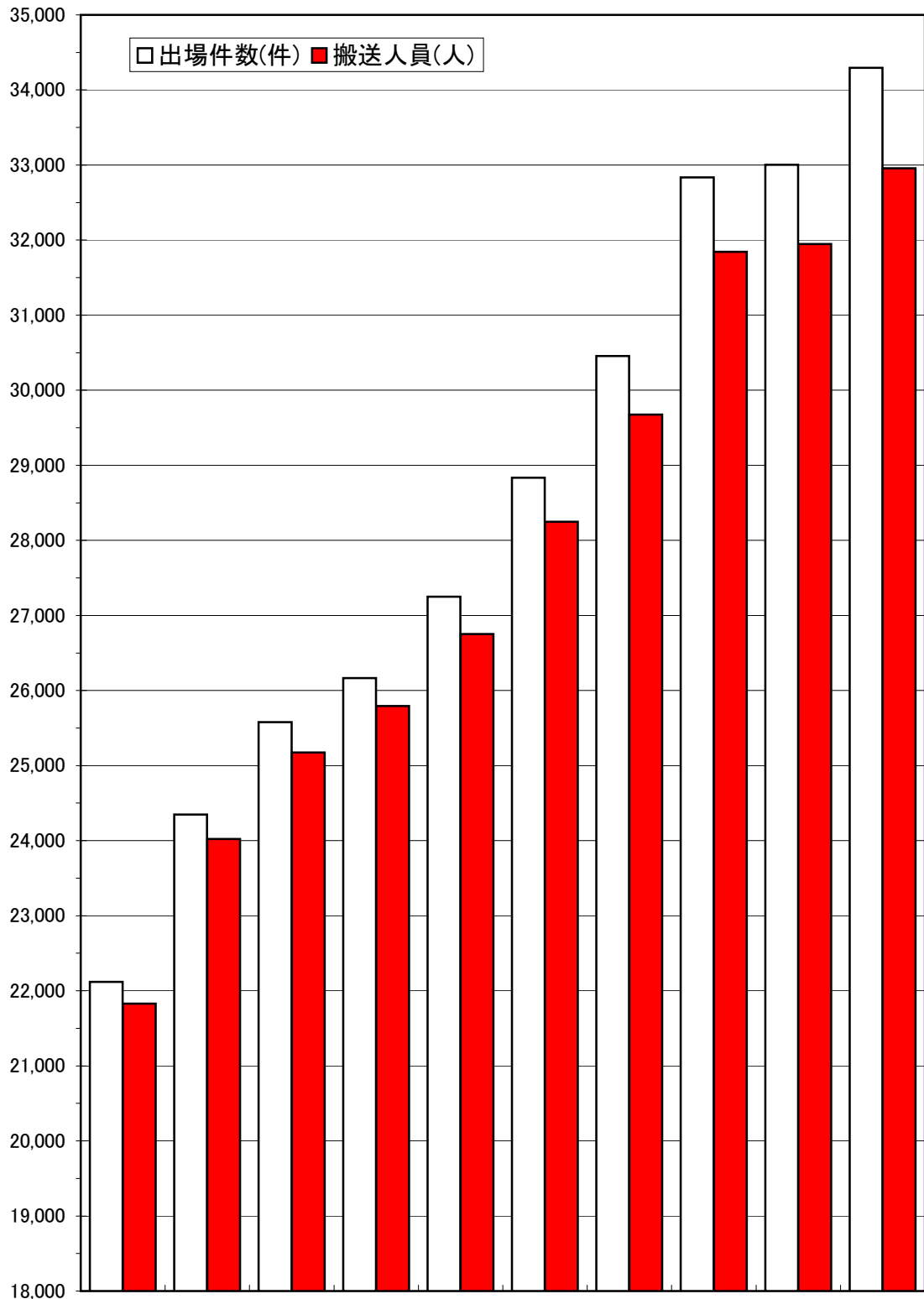
軽症 … 傷病の程度が入院加療を必要としないもの

その他 … 医師の診断がないもの及び搬送先がその他の場所へ搬送したもの

図-1 救急出場件数及び救急搬送人員の推移

(単位:件、人)

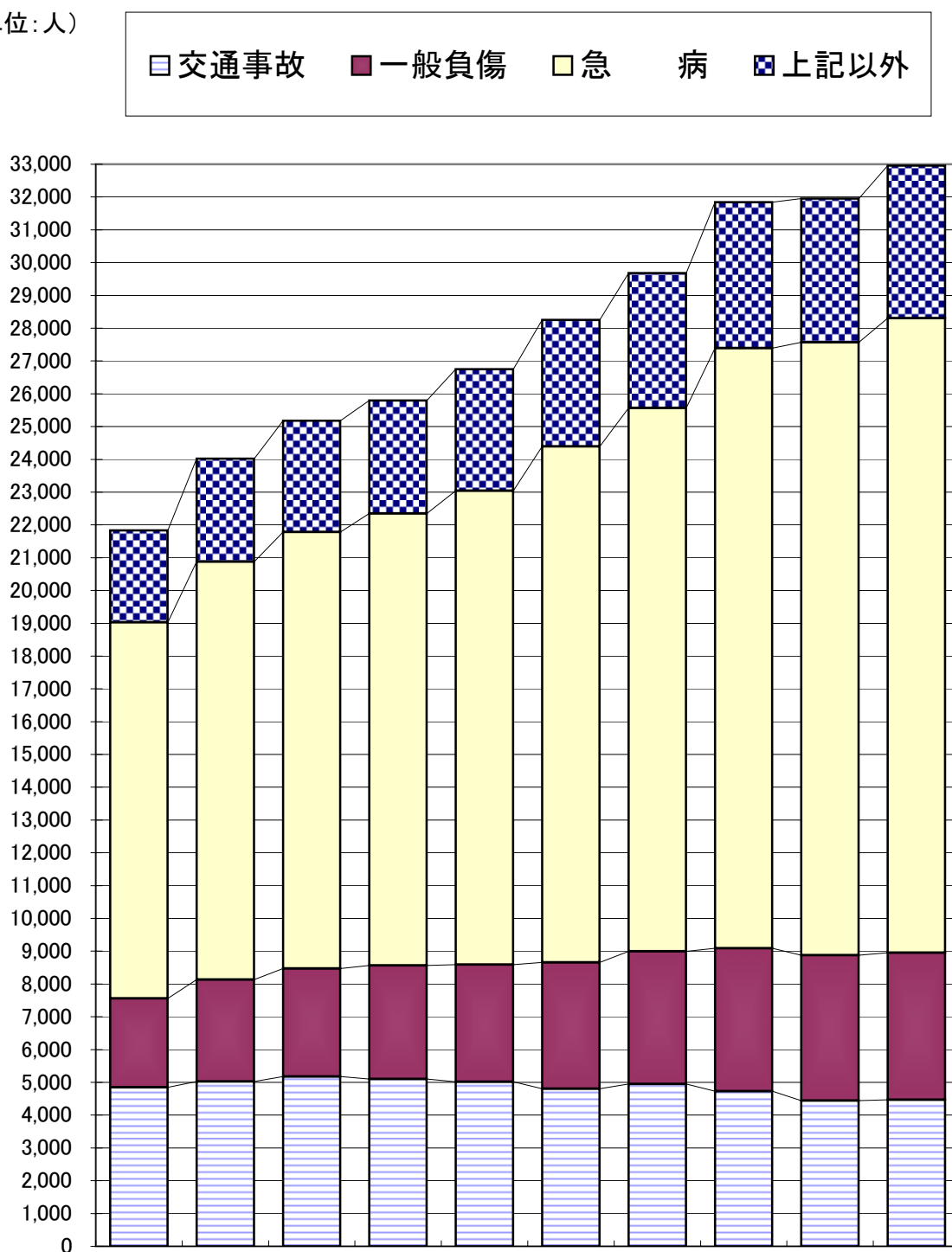
平成10年～平成19年



年(平成)	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年
出場件数(件)	22,118	24,349	25,578	26,165	27,251	28,835	30,456	32,834	33,003	34,294
搬送人員(人)	21,830	24,023	25,176	25,795	26,752	28,249	29,677	31,845	31,949	32,956

図-2 事故種別救急搬送人員及び割合の推移  
平成10年～平成19年

(単位:人)



年(平成)	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年
交通事故	4,848	5,022	5,181	5,105	5,013	4,806	4,949	4,726	4,447	4,468
一般負傷	2,709	3,112	3,288	3,463	3,577	3,848	4,047	4,361	4,428	4,488
急病	11,475	12,745	13,314	13,778	14,453	15,737	16,574	18,306	18,697	19,347
上記以外	2,798	3,144	3,393	3,449	3,709	3,858	4,107	4,452	4,377	4,653
合計	21,830	24,023	25,176	25,795	26,752	28,249	29,677	31,845	31,949	32,956

(5) 現場到着所要時間別出場件数及び収容所要時間別搬送人員

現場到着所要時間は、平均して5.5分かかっており、出場件数の92.5%は覚知から10分内に現場に到着している。

収容所要時間は、平均して25.4分かかっており、搬送人員の75.2%は覚知から30分内に医療機関等へ収容している。

第7表 現場到着所要時間別出場件数（平成19年中）

区 分	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	計	平 均 所要時間
急 病	1,704	6,319	10,886	1,429	73	20,411	5.5
交通 事故	331	1,239	2,064	352	16	4,002	5.7
一 般 負 傷	347	1,493	2,427	355	40	4,662	5.7
そ の 他	652	1,843	2,413	282	29	5,219	5.1
合 計	3,034	10,894	17,790	2,418	158	34,294	5.5
構成比(%)	8.8%	31.8%	51.9%	7.1%	0.5%	100.0%	

第8表 収容所要時間別搬送人員（平成19年中）

区 分	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上	計	平 均 所要時間
急 病	39	4,894	9,659	4,604	148	3	19,347	25.3
交通 事故	16	1,265	2,087	1,072	26	2	4,468	25.1
一 般 負 傷	21	1,147	2,186	1,068	64	2	4,488	25.7
そ の 他	28	1,408	2,059	1,087	69	2	4,653	25.6
合 計	104	8,714	15,991	7,831	307	9	32,956	25.4
構成比(%)	0.3%	26.4%	48.5%	23.8%	0.9%	0.0%	100.0%	

※ 現場到着所要時間 … 覚知から現場到着までに要した時間

収 容 所 要 時 間 … 覚知から傷病者を医療機関等に収容するまでに要した時間



第9表 曜日別月別搬送人員（平成19年）

（単位：人）

		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計（割合）
曜日別	月	4	6	3	678	63	5	664	21	44	3,031	618	5,137 15.6%
	火	6	0	4	615	67	12	606	14	47	2,751	549	4,671 14.2%
	水	9	0	4	607	57	25	568	16	54	2,570	517	4,427 13.4%
	木	9	1	1	622	65	14	615	14	65	2,613	505	4,524 13.7%
	金	3	0	6	644	46	13	579	17	64	2,776	534	4,682 14.2%
	土	6	0	3	675	39	47	694	31	49	2,768	434	4,746 14.4%
	日	3	0	4	627	16	108	762	45	44	2,838	322	4,769 14.5%
計		40	7	25	4,468	353	224	4,488	158	367	19,347	3,479	32,956 100.0%
月別	1月	3	0	4	315	15	10	408	10	32	1,696	287	2,780 8.4%
	2月	2	1	1	318	23	9	329	17	44	1,528	269	2,541 7.7%
	3月	9	5	1	332	32	19	375	10	23	1,703	331	2,840 8.6%
	4月	5	0	1	357	41	16	347	9	31	1,638	281	2,726 8.3%
	5月	2	0	4	385	33	25	368	20	36	1,638	280	2,791 8.5%
	6月	4	0	1	364	33	20	319	11	27	1,391	290	2,460 7.5%
	7月	2	1	2	379	20	39	369	20	30	1,552	252	2,666 8.1%
	8月	3	0	6	445	38	21	382	15	29	1,902	306	3,147 9.5%
	9月	1	0	4	396	30	32	389	17	32	1,485	281	2,667 8.1%
	10月	0	0	0	385	33	12	403	12	24	1,527	295	2,691 8.2%
	11月	6	0	1	380	19	11	381	8	29	1,612	299	2,746 8.3%
	12月	3	0	0	412	36	10	418	9	30	1,675	308	2,901 8.8%

図-3 曜日別搬送人員

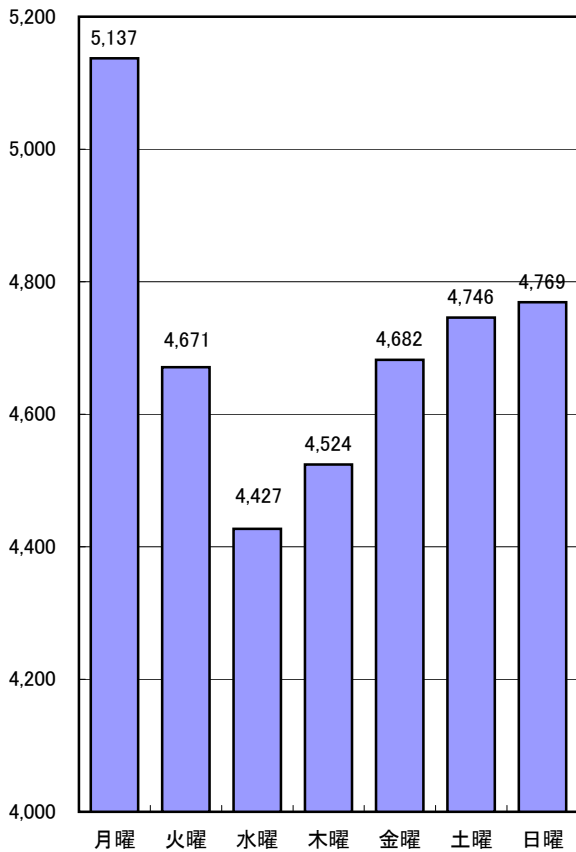
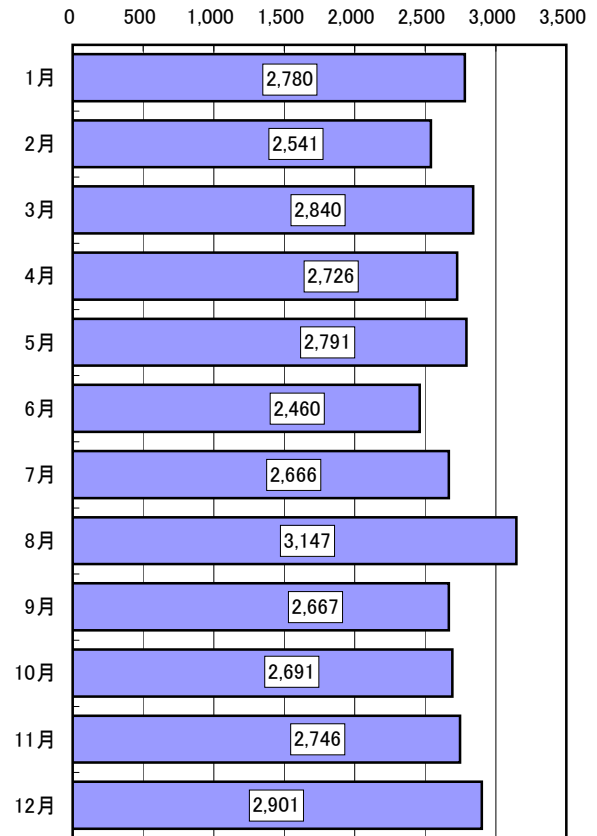


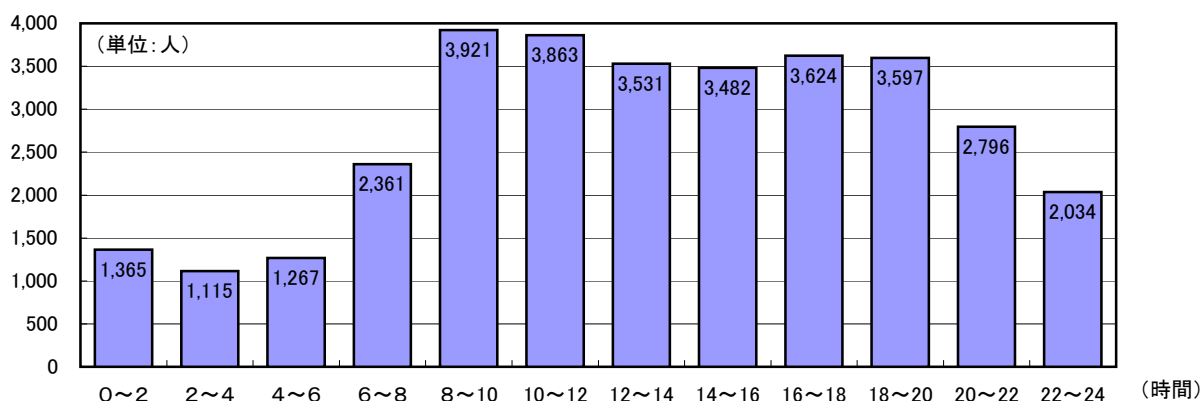
図-4 月別搬送人員



図－5 時間別搬送人員(平成19年)

(単位:人)

	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計(割合)
合計	40	7	25	4,468	353	224	4,488	158	367	19,347	3,479	32,956 100.0%
0～2	2	0	0	100	4	0	143	32	26	978	80	1,365 4.1%
2～4	2	0	0	70	5	0	90	16	22	841	69	1,115 3.4%
4～6	3	0	1	104	6	1	118	11	14	942	67	1,267 3.8%
6～8	5	0	0	336	7	1	299	7	33	1,603	70	2,361 7.2%
8～10	7	2	2	593	70	22	568	4	22	2,167	464	3,921 11.9%
10～12	4	3	4	499	76	66	571	5	33	1,941	661	3,863 11.7%
12～14	1	2	6	505	43	44	497	10	39	1,848	536	3,531 10.7%
14～16	4	0	5	549	61	41	534	10	33	1,785	460	3,482 10.6%
16～18	2	0	3	706	51	21	522	11	43	1,843	422	3,624 11.0%
18～20	2	0	2	524	11	10	519	8	39	2,196	286	3,597 10.9%
20～22	5	0	1	271	14	18	387	22	27	1,844	207	2,796 8.5%
22～24	3	0	1	211	5	0	240	22	36	1,359	157	2,034 6.2%



第10表 事故種別転送回数別搬送人員

	急病		交通事故		一般負傷		その他		合計	
	うち応急処置のみ		うち応急処置のみ		うち応急処置のみ		うち応急処置のみ		うち応急処置のみ	
0回	19,272		4,461		4,471		4,642		32,846	
1回	75	9	7	1	17	1	11	2	110	13
2回									0	0
3回									0	0
4回									0	0
5回以上									0	0
合計	19,347	9	4,468	1	4,488	1	4,653	2	32,956	13

第11表 管内管外別搬送人員

	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計(割合)
管内在住	37	7	20	3,357	212	105	4,029	130	341	17,674	2,881	28,793 87.4%
管外在住	3	0	4	1,096	137	119	447	26	25	1,634	596	4,087 12.4%
その他	0	0	1	15	4	0	12	2	1	39	2	76 0.2%
合計	40	7	25	4,468	353	224	4,488	158	367	19,347	3,479	32,956 100.0%

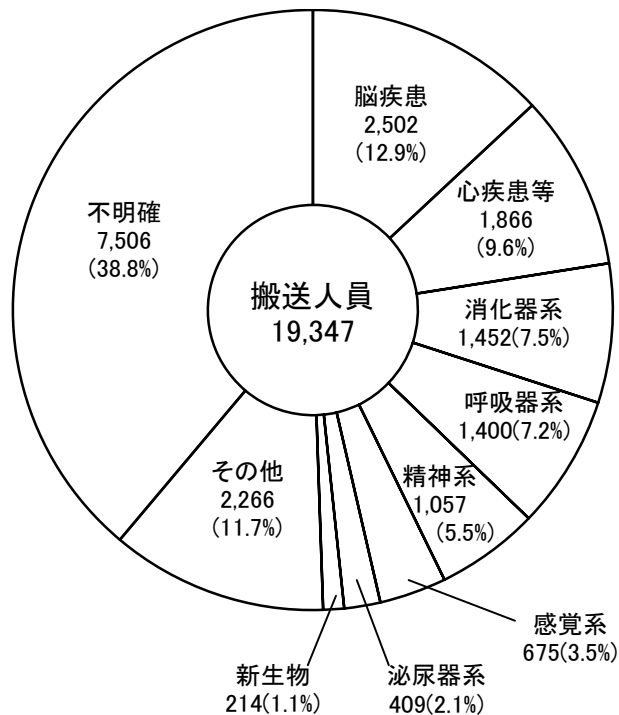
第12表 発生場所別搬送人員

	住宅	公衆出入場所	仕事場	道路	その他	合計
急病	13,832	3,790	726	597	402	19,347
交通事故	58	90	19	4,231	70	4,468
一般負傷	2,638	1,005	83	508	254	4,488
その他	491	3,471	321	67	303	4,653
合計	17,019	8,356	1,149	5,403	1,029	32,956
構成比(%)	51.6%	25.4%	3.5%	16.4%	3.1%	100.0%

第13表 急病にかかる疾病分類別傷病程度別搬送人員

平成19年	循環器系		消化器系	呼吸器系	精神系	感覚系	泌尿器系	新生物	その他	不明確	合計
	脳疾患	心疾患等									
新生児	死亡	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
	重症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	中等症	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	軽症	0	0	0	2	0	0	0	0	8	10
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	2	0	0	0	1	10	13
乳幼児	死亡	0	0	1	0	0	0	0	1	0	2
	重症	0	0	0	0	0	1	0	0	6	7
	中等症	5	2	5	6	5	10	1	23	160	217
	軽症	4	0	14	30	6	27	1	96	384	562
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	9	2	19	37	11	38	2	120	550	788
少年	死亡	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	重症	1	0	0	0	0	0	0	0	2	3
	中等症	3	1	14	11	5	17	1	14	50	117
	軽症	12	2	19	16	54	36	1	44	114	298
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
	計	16	3	33	28	59	53	2	58	168	421
成人	死亡	5	30	0	1	0	2	7	2	18	65
	重症	170	77	32	10	5	1	20	20	73	410
	中等症	262	184	299	91	149	80	91	305	748	2,240
	軽症	132	124	241	111	703	214	116	512	1,814	3,971
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	5	5
	計	569	415	572	213	857	295	211	62	839	2,658
高齢者	死亡	18	155	3	14	0	0	7	11	58	266
	重症	514	321	75	200	1	7	17	70	335	1,591
	中等症	1,104	730	524	750	40	132	112	603	1,758	5,839
	軽症	272	240	226	156	89	150	65	564	1,966	3,735
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3
	計	1,908	1,446	828	1,120	130	289	194	151	1,248	4,120
合計	死亡	23	185	3	17	0	2	14	14	78	336
	重症	685	398	107	210	6	9	19	90	416	2,011
	中等症	1,374	917	842	858	199	239	205	946	2,716	8,414
	軽症	420	366	500	315	852	427	183	1,216	4,286	8,576
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	10	10
	計	2,502	1,866	1,452	1,400	1,057	675	409	214	2,266	7,506
構成比	12.9%	9.6%	7.5%	7.2%	5.5%	3.5%	2.1%	1.1%	11.7%	38.8%	100.0%

図-6 急病にかかる疾病分類別搬送人員



第14表 救急出場件数 (平成19年)

1月1日～12月31日

事故種別 消防本部	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			計	前年計	比較増減		
											計	転院搬送	医師搬送				資機材等輸送	その他
富山市	94	0	19	1,638	137	76	1,919	89	215	8,940	1,771	1,622	3	49	97	14,898	13,999	899
高岡市	23	3	6	630	58	27	737	33	83	3,186	490	423	9	0	58	5,276	5,186	90
魚津市	0	0	2	148	14	13	173	10	21	866	168	162	0	0	6	1,415	1,429	△ 14
水見市	1	0	2	130	13	4	175	2	23	847	122	95	0	1	26	1,319	1,280	39
滑川市	0	0	4	124	18	12	177	8	13	623	84	82	0	0	2	1,063	1,020	43
黒部市	2	0	0	131	19	14	166	5	12	676	155	137	0	0	18	1,180	1,176	4
小矢部市	0	1	2	129	9	3	139	0	14	476	121	118	0	0	3	894	859	35
射水市	16	0	6	329	21	17	337	11	35	1,455	295	276	1	0	18	2,522	2,466	56
上市町	1	0	0	53	5	4	99	0	7	478	56	55	0	0	1	703	740	△ 37
立山町	2	0	2	123	9	7	149	3	13	623	77	74	0	0	3	1,008	872	136
入善町	0	0	5	99	14	16	106	2	13	456	45	37	0	0	8	756	680	76
朝日町	0	0	0	41	4	2	66	4	2	264	79	67	0	0	12	462	431	31
砺波広域圏	15	3	6	427	34	24	419	11	32	1,521	306	297	0	0	9	2,798	2,865	△ 67
合計	154	7	54	4,002	355	219	4,662	178	483	20,411	3,769	3,445	13	50	261	34,294	33,003	1,291
構成比 (%)	0.4%	0.0%	0.2%	11.7%	1.0%	0.6%	13.6%	0.5%	1.4%	59.5%	11.0%	10.0%	0.0%	0.1%	0.8%	100.0%		
前年計	136	1	44	3,836	382	247	4,600	158	505	19,649	3,445	3,095	15	45	290	33,003		
比較増減	18	6	10	166	△ 27	△ 28	62	20	△ 22	762	324	350	△ 2	5	△ 29	1,291		

第15表 現場到着所要時間別出場件数 (平成19年)

1月1日～12月31日

現場到着 所要時間 消防本部名	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	計	到着 最短 時間	到着 最長 時間	到着 平均 時間	平成 18年 平均 時間	平成 17年 平均 時間
	富山市	1,920	5,439	6,908	585		46	14,898	0	51	4.9
高岡市	243	1,535	3,152	343	3	5,276	0	31	5.7	5.7	5.7
魚津市	52	398	886	76	3	1,415	0	44	5.8	5.7	5.8
氷見市	10	119	765	410	15	1,319	1	28	8.5	7.7	7.2
滑川市	37	344	645	36	1	1,063	0	21	5.4	5.5	5.7
黒部市	127	306	641	97	9	1,180	0	34	5.9	6.0	6.1
小矢部市	61	301	452	75	5	894	0	42	5.6	5.6	5.8
射水市	241	989	1,218	74	0	2,522	0	19	4.8	4.9	5.0
上市町	63	331	292	17	0	703	0	18	4.5	4.4	4.5
立山町	76	268	535	76	53	1,008	0	67	7.1	6.6	6.6
入善町	94	242	357	63	0	756	0	17	5.3	5.3	5.2
朝日町	78	184	159	39	2	462	0	21	5.0	5.1	5.5
砺波広域圏	32	438	1,780	527	21	2,798	0	40	7.3	7.3	7.2
合計	3,034	10,894	17,790	2,418	158	34,294	最短 0	最長 67	5.5	5.7	5.6
構成比(%)	8.8%	31.8%	51.9%	7.1%	0.5%	100.0%	※時間(単位:分)				

第16表 救急搬送人員 (平成19年)

1月1日～12月31日

事故種別 消防本部	火災	自然 災害	水難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	その他	計	前年計	比較 増減
富山市	23	0	6	1,789	135	78	1,859	79	168	8,480	1,639	14,256	13,564	692
高岡市	8	2	0	722	55	30	708	28	69	3,021	433	5,076	4,970	106
魚津市	0	0	1	168	16	13	171	9	16	820	164	1,378	1,388	△ 10
水見市	0	0	1	160	13	4	167	3	16	810	100	1,274	1,230	44
滑川市	0	0	4	145	20	12	172	7	10	586	81	1,037	991	46
黒部市	2	0	0	154	19	15	160	5	11	651	140	1,157	1,158	△ 1
小矢部市	0	1	1	160	9	3	129	0	9	454	118	884	840	44
射水市	1	0	5	354	20	16	328	10	28	1,367	277	2,406	2,397	9
上市町	2	0	0	59	5	4	97	0	6	455	55	683	719	△ 36
立山町	2	0	1	120	9	7	134	3	10	581	67	934	830	104
入善町	0	0	2	109	14	15	103	2	5	435	40	725	670	55
朝日町	0	0	0	58	4	2	66	3	2	254	67	456	412	44
砺波広域圏	2	4	4	470	34	25	394	9	17	1,433	298	2,690	2,780	△ 90
合計	40	7	25	4,468	353	224	4,488	158	367	19,347	3,479	32,956	31,949	1,007
構成比 (%)	0.1%	0.0%	0.1%	13.6%	1.1%	0.7%	13.6%	0.5%	1.1%	58.7%	10.6%	100.0%		
前年計	46	0	35	4,447	381	257	4,428	151	381	18,697	3,126	31,949		
比較増減	△ 6	7	△ 10	21	△ 28	△ 33	60	7	△ 14	650	353	1,007		

第17表 年齢区分及び傷病程度別搬送人員(平成19年)

1月1日～12月31日

区分	年齢区分別救急搬送人員							傷病程度別救急搬送人員						
	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	計	死亡	重症	中等症	軽症	その他	計		
消防(局本部)														
富山市	57	606	579	5,801	7,213	14,256	29	1,261	5,714	7,247	5	14,256		
高岡市	22	208	217	1,900	2,729	5,076	141	584	2,194	2,157	0	5,076		
魚津市	2	55	53	539	729	1,378	23	106	917	331	1	1,378		
水見市	0	43	41	397	793	1,274	70	273	556	374	1	1,274		
滑川市	0	38	54	386	559	1,037	17	102	486	432	0	1,037		
黒部市	16	45	46	409	641	1,157	31	185	409	528	4	1,157		
小矢部市	0	19	23	299	543	884	18	207	307	352	0	884		
射水市	1	117	99	926	1,263	2,406	44	452	1,013	894	3	2,406		
上市町	1	25	26	186	445	683	41	43	342	254	3	683		
立山町	3	49	46	339	497	934	21	37	380	486	10	934		
入善町	0	23	28	260	414	725	11	128	302	283	1	725		
朝日町	0	7	12	187	250	456	7	122	150	177	0	456		
砺波広域圏	3	122	94	932	1,539	2,690	32	323	848	1,480	7	2,690		
合計	105	1,357	1,318	12,561	17,615	32,956	485	3,823	13,618	14,995	35	32,956		
構成比(%)	0.3%	4.1%	4.0%	38.1%	53.5%	100.0%	1.5%	11.6%	41.3%	45.5%	0.1%	100.0%		
前年計	90	1,301	1,264	12,681	16,613	31,949	510	4,099	13,127	14,191	22	31,949		
比較増減	15	56	54	△ 120	1,002	1,007	△ 25	△ 276	491	804	13	1,007		

第18表 収容所要時間別搬送人員(平成19年)

1月1日～12月31日

時間	10分未満		10分以上 20分未満		20分以上 30分未満		30分以上 60分未満		60分以上 120分未満		120分以上		計	うち 管外	収容 最短 時間	収容 最長 時間	収容 平均 所要 時間	平成 18年 平均 時間	平成 17年 平均 時間	
	うち 管内	管外	うち 管内	管外	うち 管内	管外	うち 管内	管外	うち 管内	管外										
消防本部																				
富山市	31	0	3,346	2	7,285	19	3,484	52	110	3	0	0	14,256	76	4	117	25.6	26.3	26.4	
高岡市	28	0	1,992	59	2,437	109	606	120	12	9	1	0	5,076	297	3	149	22.1	23.3	23.0	
魚津市	5	0	521	34	689	230	158	99	5	5	0	0	1,378	368	8	116	22.6	22.5	21.7	
氷見市	2	0	295	0	552	32	405	175	20	19	0	0	1,274	226	9	99	27.2	26.1	24.5	
滑川市	6	0	422	3	356	119	239	216	12	10	2	2	1,037	350	7	139	24.2	22.4	22.9	
黒部市	3	0	319	1	558	6	263	59	13	13	1	1	1,157	80	5	127	25.5	25.4	27.2	
小矢部市	0	0	162	11	493	239	220	158	9	8	0	0	884	416	11	95	26.3	26.3	25.6	
射水市	8	0	541	82	1,255	696	586	468	16	13	0	0	2,406	1,259	4	105	25.4	24.7	23.8	
上市町	4	0	252	3	225	82	201	167	1	1	0	0	683	253	6	76	24.5	24.7	23.7	
立山町	1	0	69	33	363	321	452	428	47	46	2	2	934	830	9	162	33.5	32.8	32.6	
入善町	0	0	100	95	460	454	164	163	1	1	0	0	725	713	12	65	25.7	26.7	25.7	
朝日町	3	0	199	0	138	22	104	64	11	11	1	1	456	98	8	120	24.7	23.9	24.0	
砺波広域圏	13	0	496	1	1,180	1	949	105	50	7	2	1	2,690	115	2	177	28.6	29.1	28.9	
合計	104	0	8,714	324	15,991	2,330	7,831	2,274	307	146	9	7	32,956	5,081	最短2	最長177	25.4	25.6	25.6	
構成比(%)	0.3%	0.00%	26.4%	1.0%	48.5%	7.1%	23.8%	6.9%	0.9%	0.4%	0.03%	0.02%	100.0%	15.4%						

※時間(単位:分)



第19表 救急医療体制（医療機関数）

[平成20年4月1日現在]

医療機関	救急医療機関				その他の医療機関				合計							
	国立	公立	公的	私的		国立	公立	公的	私的		国立	公立	公的	私的		
				病院	診療所				病院	診療所				病院	診療所	
消防本部																
富山市	2	2	2	8	4		2	3	34	127	2	4	5	42	131	184
高岡市		1	3	4	3		3		9	144	0	4	3	13	147	167
魚津市	1								6	31	1	0	0	6	31	38
氷見市		1		1	1				2	31	0	1	0	3	32	36
滑川市			1						1	19	0	0	1	1	19	21
黒部市		1		1	2			1	2	28	0	1	1	3	30	35
小矢部市			1	1					5	12	0	0	1	6	12	19
射水市		1		1	3				4	59	0	1	0	5	62	68
上市町		1								13	0	1	0	0	13	14
立山町				1			1			10	0	1	0	1	10	12
入善町									1	11	0	0	0	1	11	12
朝日町		1		1					1	5	0	1	0	2	5	8
砺波広域圏		3			1		6	1	8	49	1	9	1	8	50	69
合計	3	11	7	18	14		12	5	73	539	4	23	12	91	553	683

第20表 医療機関別搬送人員(平成19年)

1月1日～12月31日

医療機関	救急医療機関						その他の医療機関															
	国立		公立		公的		私的		計		国立		公立		公的		私的		計			
	うち 管外		うち 管外		うち 管外		病院 うち 管外	診療所 うち 管外			うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外			
消防本部																						
富山市	1,248	8	6,776	35	4,672	20	1,190	9	41	0	13,927	72	39	1	77	0	107	2	97	1	320	4
高岡市	75	75	1,722	164	3,202	23	36	24	2	0	5,037	286	2	2	6	0	14	7	16	2	38	11
魚津市	1,007	20	336	317	29	28	2	2	0	0	1,374	367	0	0	0	0	3	1	1	0	4	1
水見市	10	10	1,088	62	152	152	22	0	0	0	1,272	224	0	0	0	0	2	2	0	0	2	2
滑川市	55	55	153	153	820	136	1	1	0	0	1,029	345	2	2	0	0	3	3	3	0	8	5
黒部市	39	39	1,105	31	4	4	6	4	1	0	1,155	78	0	0	0	0	2	2	0	0	2	2
小矢部市	9	9	357	357	488	33	15	13	0	0	869	412	0	0	0	0	15	4	0	0	15	4
射水市	222	222	993	393	618	618	532	9	6	0	2,371	1,242	0	0	1	1	15	12	16	1	35	17
上市町	16	16	534	105	129	128	3	3	0	0	682	252	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1
立山町	13	13	571	554	252	247	78	11	1	1	915	826	0	0	2	0	4	3	2	0	8	3
入善町	7	7	684	684	1	1	9	9	0	0	701	701	0	0	0	0	23	12	1	0	24	12
朝日町	11	11	385	77	5	5	43	1	0	0	444	94	0	0	0	0	12	4	0	0	12	4
砺波広域圏	40	40	2,574	17	48	48	9	9	3	0	2,674	114	4	0	1	0	1	0	1	0	13	0
合計	2,752	525	17,278	2,949	10,420	1,443	1,946	95	54	1	32,450	5,013	47	5	87	1	202	53	137	4	482	66

1月1日～12月31日

医療機関	計										その他の場所			合計			
	国立	公立		公的		私的		計		接骨院等	その他		計	うち 管外	合計		
		うち 管外	うち 管外	うち 管外	うち 管外	病院	診療所	うち 管外	うち 管外		うち 管外	うち 管外					
消防本部																	
富山市	1,287	9	6,853	35	4,672	20	1,297	11	138	1	14,247	76	0	9	0	14,256	76
高岡市	77	77	1,728	164	3,202	23	50	31	18	2	5,075	297	0	1	0	5,076	297
魚津市	1,007	20	336	317	29	28	5	3	1	0	1,378	368	0	0	0	1,378	368
氷見市	10	10	1,088	62	152	152	24	2	0	0	1,274	226	0	0	0	1,274	226
滑川市	57	57	153	153	820	136	4	4	3	0	1,037	350	0	0	0	1,037	350
黒部市	39	39	1,105	31	4	4	8	6	1	0	1,157	80	0	0	0	1,157	80
小矢部市	9	9	357	357	488	33	30	17	0	0	884	416	0	0	0	884	416
射水市	222	222	994	394	621	621	547	21	22	1	2,406	1,259	0	0	0	2,406	1,259
上市町	16	16	534	105	129	128	4	4	0	0	683	253	0	0	0	683	253
立山町	13	13	573	554	252	247	82	14	3	1	923	829	0	11	1	934	830
入善町	7	7	684	684	1	1	32	21	1	0	725	713	0	0	0	725	713
朝日町	11	11	385	77	5	5	55	5	0	0	456	98	0	0	0	456	98
砺波広域圏	44	40	2,575	17	54	48	10	9	4	0	2,687	114	0	3	1	2,690	115
合計	2,799	530	17,365	2,950	10,429	1,446	2,148	148	191	5	32,932	5,079	0	24	2	32,956	5,081

第21表 救急隊員の行った応急処置件数(平成19年)

1月1日～12月31日

応急処置 消防本部	応急処置 対象人員	止血	固定	人工呼吸	心マッサージ		心肺蘇生		酸素吸入	気道確保				保温	被覆	
					うち 自動	うち 自動	うち 自動	(*1)		(*2)	(*3)	(*4)				
富山市	14,026	465	1,416	77	36	0	335	13	3,410	596	65	40	83	68	8,243	965
高岡市	5,021	115	1,146	58	0	0	196	0	2,047	357	43	57	5	2	523	398
魚津市	1,353	57	179	12	1	0	38	0	458	70	3	4	1	12	37	48
水見市	1,249	47	102	17	7	0	67	0	495	121	22	9	6	0	197	101
滑川市	1,030	58	128	3	0	0	34	0	272	53	6	12	7	2	56	58
黒部市	1,124	45	162	8	0	0	48	0	337	80	1	19	6	6	796	53
小矢部市	879	29	166	4	3	0	25	0	319	39	5	1	1	0	206	61
射水市	2,343	75	226	26	5	0	80	0	775	190	21	6	0	0	810	162
上市町	676	9	54	47	7	0	36	0	241	60	0	4	5	14	30	47
立山町	818	19	106	20	1	0	29	2	256	41	4	2	2	13	42	72
入善町	723	33	100	25	0	0	28	0	222	33	0	2	2	1	2	58
朝日町	435	21	36	0	2	0	12	0	112	12	0	0	4	0	2	16
砺波広域圏	2,672	111	318	7	0	0	83	2	948	137	3	8	0	1	1,445	122
合計	32,349	1,084	4,139	304	62	0	1,011	17	9,892	1,789	173	164	122	119	12,389	2,161

気道確保欄の(\*1)は、経鼻エアウェイを使用して気道確保を行った件数で内数。  
 (\*2)は、喉頭鏡・鉗子等を使用して異物除去を行った件数で内数。  
 (\*3)は、救急救命士がラリゲンアルマスク等を使用して気道確保を行った件数で内数。  
 (\*4)は、救急救命士が気管挿管処置を実施して気道確保を行った件数で内数。

応急処置 消防本部	在宅療法継続			シヨック パンツによる 血圧の保持	除細動	静脈路確保 (輸液)	薬剤投与	その他の 応急処置	聴診器による 心音・呼吸音 の聴取	血中酸素 飽和度の測定	心電図	計
	(*A)	(*B)	(*C)									
富山市	10	0	1	9	53	54	11	266	1,291	13,347	3,562	47,038
高岡市	13	0	0	13	17	9	6	1,315	446	4,781	1,871	17,828
魚津市	6	1	0	5	2	2	2	68	174	1,278	288	3,973
氷見市	5	0	0	5	6	1	0	278	73	1,158	387	4,194
滑川市	8	0	1	7	4	0	0	585	38	990	240	3,484
黒部市	7	2	1	4	8	0	0	4	197	990	214	3,943
小矢部市	8	1	1	6	3	0	0	159	599	862	350	3,675
射水市	23	1	4	18	11	1	0	590	224	2,207	727	8,208
上市町	0	0	0	0	7	0	0	5	93	621	272	2,119
立山町	5	0	0	5	1	10	0	18	64	694	191	2,276
入善町	1	0	0	1	3	0	0	311	39	682	341	2,546
朝日町	0	0	0	0	2	1	0	5	2	409	78	1,111
砺波広域圏	4	0	2	2	4	1	0	215	593	2,584	1,251	10,320
合 計	90	5	10	75	121	79	19	3,819	3,833	30,603	9,772	110,715

在宅療法継続欄の(\*A)は、在宅中心静脈栄養管理・在宅化学療法等により点滴が施されている傷病者に対して応急処置等を行った件数で内数。  
(\*B)は、気管切開孔又は気管ろう・人工肛門等の外ろうが施されている傷病者に対して応急処置を行った件数で内数。  
(\*C)は、(\*A)(\*B)以外の在宅療法継続中の傷病者に対して応急処置を行った件数で内数。

3. 高速自動車国道救急実施状況

高速道路救急業務に関する答申に基づき、高速道路における救急業務を中日本高速道路株式会社とインター所在市町村が相協力して実施している。  
 高速自動車国道における救急業務の実施体制は第22表、救急出場件数及び搬送人員は第23表のとおりである。

道路名 北陸自動車道 第22表 高速自動車国道における救急体制 (平成20年4月1日現在)

使用開始時期	S 63. 7. 20		S 58. 12. 13		S 55. 12. 19		H 15. 3. 29		S 49. 10. 29		(車線数線2)				
都道府県名	新潟県	富山県	富山県	富山県	富山県	富山県	富山県	富山県	富山県	富山県	富山県	石川県			
関係(通過)市町村名 (人口)	糸魚川市	朝日町 (14,700)	朝日町 (28,005)	入善町 (42,694)	黒部市 (46,331)	滑川市 (34,002)	滑川市 (23,039)	上市町 (28,011)	立山町 (421,239)	富山市 (94,209)	射水市 (181,229)	富山県 南砺市 (58,140)	富山県 南砺市 (33,533)	富山県 南砺市 (58,140)	石川県 金沢市
インターチェンジ名 (I・C)	親不知	朝日	入善 スマート	黒部	魚津	滑川	滑川	立山	富山 西山	小杉			砺波	小矢部	金沢東 (森本B・S)
救急病院数		2	0	5	1	1	18	1	5	1			2	2	
I・C区間距離		17.3 km	4.2 km	4.5 km	9.6 km	9.3 km	8.1 km	12.3 km	7.5 km	5.1 km	14.3 km		9.4 km	17.6 km	
救急業務 実施市町村名 及 及び		糸魚川市	朝日町	入善町	黒部市	魚津市	滑川市	立山町	富山市	富山市	射水市		砺波広域圏	小矢部市	
実施区間 車線		朝日町	入善町	黒部市	魚津市	滑川市	立山町	富山市	射水市	射水市	砺波広域圏		小矢部市	金沢市	
全線距離		101.9 km													

道路名 東海北陸自動車道

使用開始時期	H 4. 3. 28	H 12. 9. 30	H 14. 11. 16	
都道府県名	富山県	富山県	富山県	岐阜県
関係(通過)市町村名 (人口)	砺波市 (49,429)	南砺市 (58,140)	南砺市 (58,140)	白川村
インターチェンジ名 (I・C)	小矢部・砺波 ジャンクション	福光	五箇山	白川郷
救急病院数	2	2		
I・C区間距離	11.1 km	16.3 km	15.2 km	
救急業務 実施市町村名 及 及び		砺波広域圏		
実施区間 車線		砺波広域圏		
全線距離	42.6 km			

第23表 北陸及び東海北陸自動車道 I・C別救急出場件数及び搬送人員 (平成19年)

高速道路(車線名)	担当消防本部名	I・C名	出場件数	搬送人員
北陸自動車道	朝日町消防本部	朝日	7	10
"	入善町消防本部	入善スマート	1	1
"	黒部市消防本部	黒部	5	7
"	魚津市消防本部	魚津	10	10
"	滑川市消防本部	滑川	10	13
"	立山町消防本部	立山	7	6
"	富山市消防局	富山	2	2
"	富山市消防局	富山西	5	4
"	射水消防本部	小杉	4	5
"	砺波広域圏消防本部	砺波	10	9
"	小矢部市消防本部	小矢部	10	9
小計			71	76
東海北陸自動車道	砺波広域圏消防本部	砺波	-	-
"	砺波広域圏消防本部	福光	5	6
"	砺波広域圏消防本部	五箇山	-	-
小計			5	6
合計			76	82

#### 4. 救助業務実施体制及び活動状況

##### (1) 救助業務実施体制

平成20年4月1日現在、13消防（局）本部に22隊の救助隊が設置されている。救助隊員数は289人で、その内訳は専任33人、兼任256人となっている。また、救助工作車は、13消防（局）本部に18台装備されている。

### 第24表 救助業務実施体制

(平成20年4月1日現在)

消防(局) 本部名	救助隊数(隊)			救助隊員数(人)			救助工作車数(台)
	計	専任	兼任	計	専任	兼任	
富山市	3	1	2	25	12	13	2
高岡市	4	1	3	60	8	52	2
魚津市	1	1	0	13	13	0	1
氷見市	1	0	1	10	0	10	1
滑川市	1	0	1	15	0	15	1
黒部市	2	0	2	30	0	30	2
小矢部市	1	0	1	24	0	24	1
射水市	2	0	2	23	0	23	2
上市町	1	0	1	16	0	16	0
立山町	1	0	1	19	0	19	1
入善町	1	0	1	16	0	16	1
朝日町	1	0	1	20	0	20	1
砺波広域圏	3	0	3	18	0	18	3
合計	22	3	19	289	33	256	18

(注)「専任隊」とは、災害時において専ら救助工作車で出動し、救助活動を行う隊をいう。  
「兼任隊」とは、災害の態様により、救助活動のほか消火活動等を兼ねる隊をいう。  
「専任隊員」とは、専任隊の隊員のうち辞令又は職務命令により、専ら救助活動を行う者をいう。  
「兼任隊員」とは、専任隊の専任隊員以外の者をいう。

## 救助活動状況の概要（平成19年）

### ア 救助出動件数

救助出動件数は552件で前年の485件に比べ67件の増加となった。

主な事故種別では、火災71件(前年比40件増)、交通事故310件(同27件増)、水難事故43件(同12件増)等となっている。

**第25表 事故種別救助出動件数**

(各年1.1～12.31までの期間中)

区分	計	火災	交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械による 事故	左記以外
19年(A)	552	71	310	43	4	17	107
18年(B)	485	31	283	31	1	12	127
(A)-(B)件	67	40	27	12	3	5	△ 20

### イ 救助活動件数

救助活動件数は352件で前年の272に比べ80件の増加となった。

主な事故種別では、火災71件(前年比40件増)、交通事故179件(同23件増)、水難事故29件(同10件増)等となっている。

**第26表 事故種別救助活動件数**

(各年1.1～12.31までの期間中)

区分	計	火災	交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械による 事故	左記以外
19年(A)	352	71	179	29	3	9	61
18年(B)	272	31	156	19	0	7	59
(A)-(B)件	80	40	23	10	3	2	2

### ウ 救助人員

救助人員は293人で前年の281人に比べ12人増加した。

主な事故種別では、火災5人(前年比4人減)、交通事故208人(同18人増)、水難事故25人(同6人増)等となっている。

**第27表 事故種別救助人員**

(各年1.1～12.31までの期間中)

区分	計	火災	交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械による 事故	左記以外
19年(A)	293	5	208	25	6	12	37
18年(B)	281	9	190	19	0	7	56
(A)-(B)人	12	△ 4	18	6	6	5	△ 19

### エ 活動人員

救助活動に従事した者の人数は、2,202人で前年の2,333人に比べ131人減少した。

主な事故種別では、火災130人(前年比84人減)、交通事故1,353人(同68人増)、水難事故314人(同28人減)等となっている。

**第28表 事故種別活動人員**

(各年1.1～12.31までの期間中)

区分	計	火災	交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械による 事故	左記以外
19年(A)	2,202	130	1,353	314	17	61	327
18年(B)	2,333	214	1,285	342	0	57	435
(A)-(B)人	△ 131	△ 84	68	△ 28	17	4	△ 108



第29表 事故種別救助出動件数 (平成19年)

事故種別 市町村名	計	火 災		交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機 械 に よる事故	建物等に よる事故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他の 事 故
		建 物	建物以外								
富 山 市	202	54	0	82	16	0	5	13	0	0	32
高 岡 市	90	13	0	42	8	1	3	4	0	0	19
魚 津 市	37	0	0	28	5	0	0	1	0	0	3
氷 見 市	17	0	0	12	1	0	3	0	0	0	1
滑 川 市	13	0	0	9	0	1	1	1	0	0	1
黒 部 市	33	0	0	20	0	0	0	0	0	0	13
小 矢 部 市	19	0	0	17	0	0	1	0	0	0	1
射 水 市	48	0	0	33	5	0	3	1	0	0	6
上 市 町	4	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0
立 山 町	8	0	0	5	2	1	0	0	0	0	0
入 善 町	9	0	0	5	3	0	1	0	0	0	0
朝 日 町	7	0	0	6	0	0	0	0	0	0	1
砺波広域圏	65	3	0	48	3	1	0	0	0	0	10
合 計	552	71	0	310	43	4	17	20	0	0	87
前 年 計	485	28	3	283	31	1	12	27	0	0	100
比 較 増 減	67	43	△ 3	27	12	3	5	△ 7	0	0	△ 13

第30表 事故種別救助活動件数 (平成19年)

事故種別 市町村名	計	火 災		交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機 械 に よる事故	建物等に よる事故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他の 事 故
		建 物	建 物以外								
富山市	158	54	0	58	13	0	4	7	0	0	22
高岡市	54	13	0	27	4	1	1	1	0	0	7
魚津市	18	0	0	12	4	0	0	1	0	0	1
氷見市	6	0	0	4	0	0	2	0	0	0	0
滑川市	11	0	0	7	0	1	1	1	0	0	1
黒部市	17	0	0	7	0	0	0	0	0	0	10
小矢部市	13	0	0	12	0	0	0	0	0	0	1
射水市	17	0	0	12	2	0	0	0	0	0	3
上市町	3	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0
立山町	4	0	0	3	1	0	0	0	0	0	0
入善町	8	0	0	4	3	0	1	0	0	0	0
朝日町	7	0	0	6	0	0	0	0	0	0	1
砺波広域圏	36	3	0	25	2	1	0	0	0	0	5
合 計	352	71	0	179	29	3	9	10	0	0	51
前 年 計	272	28	3	156	19	0	7	16	0	0	43
比 較 増 減	80	43	△ 3	23	10	3	2	△ 6	0	0	8

第31表 事故種別救助人員 (平成19年)

事故種別 市町村名	計	火 災		交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機 械 に よる事故	建物等に よる事故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他の 事 故
		建 物	災 建物以外								
富山市	63	4	0	35	10	0	3	4	0	0	7
高岡市	43	1	0	30	3	1	1	1	0	0	6
魚津市	21	0	0	14	4	0	0	2	0	0	1
氷見市	10	0	0	4	0	0	6	0	0	0	0
滑川市	18	0	0	12	0	3	1	1	0	0	1
黒部市	11	0	0	7	0	0	0	0	0	0	4
小矢部市	14	0	0	13	0	0	0	0	0	0	1
射水市	23	0	0	17	2	0	0	1	0	0	3
上市町	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0
立山町	12	0	0	11	1	0	0	0	0	0	0
入善町	9	0	0	5	3	0	1	0	0	0	0
朝日町	11	0	0	10	0	0	0	0	0	0	1
砺波広域圏	56	0	0	48	2	2	0	0	0	0	4
合 計	293	5	0	208	25	6	12	9	0	0	28
前 年 計	281	9	0	190	19	0	7	16	0	0	40
比 較 増 減	12	△ 4	0	18	6	6	5	△ 7	0	0	△ 12

第32表 事故種別救助活動人員（平成19年）

事故種別 市町村名	計	火 災		交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機 械 に よる事故	建物等に よる事故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他の 事 故
		建 物	建物以外								
富山市	603	52	0	255	154	0	28	34	0	0	80
高岡市	534	59	0	327	49	10	12	8	0	0	69
魚津市	138	0	0	92	32	0	0	6	0	0	8
水見市	36	0	0	26	0	0	10	0	0	0	0
滑川市	57	0	0	36	0	4	3	7	0	0	7
黒部市	99	0	0	41	0	0	0	0	0	0	58
小矢部市	120	0	0	113	0	0	0	0	0	0	7
射水市	189	0	0	134	38	0	3	0	0	0	14
上市町	30	17	0	13	0	0	0	0	0	0	0
立山町	16	0	0	13	3	0	0	0	0	0	0
入善町	64	0	0	31	28	0	5	0	0	0	0
朝日町	32	0	0	29	0	0	0	0	0	0	3
砺波広域圏	284	2	0	243	10	3	0	0	0	0	26
合 計	2,202	130	0	1,353	314	17	61	55	0	0	272
前 年 計	2,333	202	12	1,285	342	0	57	123	0	0	312
比 較 増 減	△ 131	△ 72	△ 12	68	△ 28	17	4	△ 68	0	0	△ 40

## 第10章 航空消防防災活動の概要

### 1. 消防防災ヘリコプター運航の目的

県民の暮らしと安全を守るため、平成8年4月から消防防災ヘリコプター「とやま」を運航し、救急・救助活動はもとより、災害状況の早期把握など市町村や消防機関等と連携して、広範囲に渡る活動を広域的かつ機動的に展開している。

また、各種防災訓練への参加や一般行政利用などの有効活用にも努めている。

### 2. 運航体制

- (1) 運航基地 富山県防災航空センター（富山空港内）〔富山県消防課分室〕
- (2) 運航組織 総括管理者—運航管理責任者—運航管理者—所長代理—  
 （県知事政策室長）（県消防課長）（防災航空センター所長）
- 消防防災航空隊  
—  
運航委託会社

所 長	所長代理 (事 務)	消防防災航空隊（派遣）			運航委託会社（東邦航空㈱）		
		隊長	副隊長	隊員	操縦士	整備士	運航担当
(1名)	1名	1名	2名	5名	2名	3名	1名

※所長は、県消防課長が事務取扱。また、所長代理以外の職員は、指定日勤務。

- (3) 運航日時 毎日（365日）〔職員の通常の勤務時間は8:30～17:15〕  
 緊急運航は、日の出から日の入りまで  
 （ただし、富山空港運用時間終了時間（21:30）までは運航可能）

### 3. 活動範囲

活 動 区 分	主 な 活 動 内 容
①救 急 活 動	患者・医師の搬送、医療機材の輸送、高度医療機関への転院搬送
②救 助 活 動	水難、火災、山岳遭難等における捜索、救助・孤立者の救出
③災 害 応 急 活 動	災害等の状況把握・監視、住民への避難誘導及び警報の伝達
④火 災 防 御 活 動	林野火災等の空中消火、消火資機材及び要員の輸送、情報の収集、伝達
⑤広域災害応援活動	広域航空消防応援実施要綱や災害時相互応援等の協定に基づく出動
⑥災 害 予 防 活 動	災害危険箇所等の調査、各種防災訓練等への参加、災害予防の広報
⑦自 隊 訓 練 活 動	消防防災航空隊員の各種活動技術の習得のための訓練
⑧一 般 行 政 活 動	県及び市町村行政における利用
⑨その他必要な活動	総括管理者が必要と認める活動

### 4. ヘリコプターの機種及び装備

- (1) 機種（形式） ベル式412EP型（ベル・ヘリコプター・テキストロン社製）
- (2) 製造年月日 1995年2月17日（製造番号 第36107号）
- (3) 国籍登録記号 JA6768
- (4) 主な装備品

飛 行 用	① 機内式燃料増槽タンク ② フライトディレクター（オートパイロット装置） ③ 気象用レーダー ④ 電波高度計 ⑤ GPS マップ装置 ⑥ スノースキー
消防防災用	① 投光装置（ナイトサン）②カーゴフック ③ 機外拡声装置 ④リペリング装置 ⑤ ホイスト装置 ⑥担架装置 ⑦ EMS 医療用ベッド ⑧ 消火バケツ（1000L） ⑨ ウォータードロップタンク（1363L）⑩ サファイアカメラ ⑪ テレビ映像電送装置

## 5. 緊急運航

- (1) 要請機関 原則として、市町村（防災業務）消防本部（消防業務）
- (2) 出動要件……救急、救助、災害応急、火災防御、広域災害応援活動のうち、次に掲げる要件を満たす場合
  - ①公共性……地域並びに地域住民の生命、身体、財産を災害から保護すること。
  - ②緊急性……さし迫った必要性があること。
  - ③非代替性…ヘリコプター以外に適切な手段がないこと。
- (3) 要請方法……電話又はファックス（共に 24 時間受付）

## 6. ヘリコプターの活用状況(平成 19年実績)

区 分		運航件数	運航時間	出動人員	救急搬送人員
緊急運航	救 急 活 動	65 件	43 時間 39 分	323 人	71 人
	救 助 活 動	44 件	55 時間 15 分	256 人	45 人
	災 害 応 急 活 動	2 件	1 時間 19 分	15 人	—
	火 災 防 御 活 動	5 件	2 時間 47 分	34 人	—
	広域災害応援活動	6 件	15 時間 10 分	—	—
	小 計	122 件	118 時間 10 分	628 人	116 人
災害予防	防 災 訓 練 参 加	43 件	31 時間 01 分	—	—
	災 害 予 防 広 報	5 件	2 時間 59 分	—	—
	小 計	48 件	34 時間 00 分	—	—
自 隊 訓 練 活 動		108 件	113 時間 15 分	—	—
一 般 行 政 活 動		14 件	11 時間 55 分	—	—
その他必要な活動		22 件	20 時間 42 分	—	—
合 計		314 件	298 時間 02 分	—	—

## 7. 飛行場外離着陸場(ヘリポート)

富山空港以外に、ヘリコプターの離着陸場として、河川敷広場、運動場、緑地公園、学校等県内 65 か所を常時確保している。(平成 20 年 4 月 1 日現在)

なお、救急患者の搬送等として、県立中央病院、高岡市民病院、市立砺波総合病院及び黒部市民病院屋上ヘリポート（非公共用）も利用可能である。

# 第11章 消 防 表 彰

地域社会に起こる種々の災害から住民の生命と財産を保護し、これら災害を防除し、また災害による被害を軽減するという消防の任務は著しく困難で危険性が高く、その功労に報いるため消防職団員、消防機関並びに消防に協力した個人及び団体を対象に種々の表彰が行われている。

## 1. 国の表彰

国が行っている表彰の富山県消防関係者の受賞実績は第1表のとおりである。  
 なお、栄典制度の改革により、平成15年秋の叙勲から勲等の改正があった。

第1表 国が行う各種表彰の受賞状況

年度 種 類		14	15		16	17	18	19			
			春	秋							
叙 勲	勲 4 等	旭			瑞宝小綬章	生存者	1	1	2		
						危険業務					
		瑞	1	1		死亡	1				
	勲 5 等	旭			瑞宝双光章	生存者	2	1	2	1	1
						危険業務			3	3	4
		瑞	2			死亡					2
	勲 6 等	旭	4	2	瑞宝单光章	生存者	6	15	14	14	15
						危険業務	8	16	10	10	12
		瑞	11	5		死亡		1	7	1	1
	計		18	25			34	37	31	35	
	叙 位		2	2			2	9	3	3	
	褒 章	藍 綬					2	3	2	1	
紺 綬											
内 閣 総 理 大 臣 表 彰									1		
総 務(自治)大 臣 表 彰						1		1	1		
消 防 庁 長 官 表 彰	功 勞 章	2	2			3	2	2	3		
	永年勤続功労章	30	29			33	34	32	32		
	表 彰 旗										
	竿 頭 綬										
	安 全 功 労 者	1	1			1	1				
	退職消防団員報償	277	155			282	271	267	288		
全国少年消防クラブ 運営指導協議会会長 表彰 (消防庁長官表彰)	表 彰 旗		1				1		1		
	楯	2	2			1	1	1	1		
	指 導 者										

## 2. 県の表彰

### (1) 富山県消防表彰規則に基づく表彰

富山県知事の行う表彰は、昭和27年から実施しているが、当時は内規により暫定的に行われていたもので、今日からみると表彰の種類も少なく、わずかに表彰綬及び無火災表彰綬が授与されていたにすぎない。

昭和31年に「富山県消防表彰規則」が制定され、前記のほか新たに消防吏員及び消防団員に対しては、顕功章、精勤章及び表彰状を、消防機関に対しては、まといをそれぞれ授与することとした。

さらに、表彰制度を広く充実したものにするため、昭和38年5月11日付富山県規則第30号で規則の全部を改正し、新たに消防吏員及び消防団員に対する功績章ならびに消防に協力した部外の個人及び団体に対する表彰を加え、さらには消防吏員及び消防団員に対する賞じゅつ金制度を折り込むなど、表彰制度の整備拡充を図った。

### (2) 富山県退職消防団員報償規定に基づく報償

消防団員の勤務の特殊性にかんがみ、団員として多年勤務して退職した者に対して、その在職中における功労に報いるとともに、現職の消防団員の志気の高揚を目的として、昭和46年12月「富山県退職消防団員報償規定」を制定し、この規定に基づき、消防団員として10年以上15年未満勤務し退職した者に対し、賞状と記念品（銀杯）を授与している。

### (3) 少年消防クラブ及び指導者に対する表彰

活動が優良な少年消防クラブ及び指導者に対し、全国少年消防クラブ運営指導協議会富山県支部長（富山県知事政策室長）表彰を行っている。

第2表 県が行う各種表彰の受賞状況

種 類		年 度					
		14	15	16	17	18	19
富山県知事表彰	顕 功 章	6	6	6	6	6	7
	功 績 章	26	27	31	32	33	33
	精 勤 章	65	66	64	62	61	58
	ま と い	1	1	1	1	1	1
	表 彰 綬	2	2	2	2	2	2
	無 火 災 表 彰 綬	48	53	39	51	61	74
	表 彰 状	2	2	2	1	1	1
	現 場 表 彰	325	326	315	306	316	314
	退 職 報 償	78	76	71	69	74	73
全国少年消防クラブ	表彰旗	1	1	1	1	1	1
運営指導協議会	楯	3	4	4	4	5	4
富山県支部	指導者						



## 第12章 消防教育訓練

### 1. 消防学校の沿革

- ア. 昭和28年4月1日 富山市湊入船町 35 番地に富山県消防訓練所設置。
- イ. 昭和34年10月1日 富山県消防学校と改称。
- ウ. 昭和45年10月1日 富山市友杉 1614 番地に移転。本館、屋内訓練所、グラウンド等設置。
- エ. 昭和57年7月31日 救助訓練塔(A塔、B塔、C塔、D塔)完成。
- オ. 昭和62年3月31日 グラウンド整備工事施工。
- カ. 昭和62年8月21日 校舎内に冷房設備工事施工。
- キ. 平成2年12月7日 化学実験教室を普通教室兼用に改修。
- ク. 平成4年6月22日 放水訓練施設を設置。
- ケ. 平成11年12月6日 修養室を救急実習室に改修。
- コ. 平成19年3月30日 教材室 2 部屋を宿泊室に改修。
- サ. 平成20年3月26日 教材室を女子休憩室に改修。

### 2. 学校施設の概要

敷地面積		16,318 m <sup>2</sup>
建物面積		延 2,084 m <sup>2</sup>
・本 校 舎	鉄筋コンクリート3階建	延 1,216 m <sup>2</sup>
・体 育 館	鉄骨造り	410 m <sup>2</sup>
・機 工 場	鉄骨造り	80 m <sup>2</sup>
・訓 練 塔	鉄筋コンクリート地下1階地上5階	144 m <sup>2</sup>
・燃焼実験室	鉄骨造り	46 m <sup>2</sup>
・車 庫	鉄筋ブロック造り	128 m <sup>2</sup>
・倉 庫	鉄筋ブロック造り	60 m <sup>2</sup>
・そ の 他	補助訓練塔高さ 20m 地下式有蓋貯水槽	40 m <sup>3</sup>

### 3. 学校教育の内容

#### (1) 目的

社会情勢の変化や技術の発展に的確に対応するために、住民から期待される水準を充たす消防に係る知識及び技能の効率的かつ効果的な修得を図り、もって適切公正、安全かつ能率的に業務を遂行できるよう、消防職員及び消防団員の資質を高めることを目的とする。

#### (2) 種別

消防職員の教育訓練は、初任教育、専科教育(警防科、特殊災害科、予防査察科、危険物科、火災調査科、救急科及び救助科)、幹部教育(初級幹部科、中級幹部科及び上級幹部科)及び特別教育、消防団員の教育訓練は、基礎教育及び特別教育に大別される。

#### ・ 初任教育

初任教育は、新たに採用した消防職員のすべてに対して行う基礎的教育訓練であり、この教育として初任科を実施した。

#### ・ 専科教育

専科教育は、現任の消防職員に対して行う特定の分野に関する専門的教育訓練である。

この教育として、危険物科、火災調査科、救急科、及び救助科を実施した。

#### ・ 幹部教育

幹部教育は、幹部及び幹部昇進予定者に対して行う消防幹部として一般的に必要な教育訓練である。

この教育として、初級幹部科、中級幹部科を実施した。

#### ・ 特別教育

特別の目的のために行う教育訓練として、無線通信講習、気管挿管講習を実施した。

#### ・ 消防団員教育

特別教育として、基礎教育、指導員研修を実施した。

#### 4. 教育訓練の実施状況

平成19年度における教育の実施状況は下記のとおりであり、同期中における教育者数は消防職員292名、消防団員381名、その他109名となっている。

### 平成19年度教育訓練実施状況

区分	科別	月別												修了者数			
		19年4月	5	6	7	8	9	10	11	12	20年1月	2	3		回数・回数		
消防職員	初任科	3								26						121日 1回	63名
	特別教育		10 11													2日 1回	62名
	専科教育														25 29	5日 1回	20名
	危険物科														1 15	10日 1回	20名
	火災調査科																
	救急科										1		21			36日 1回	33名
	救助科										1	29				20日 1回	15名
	初級幹部科														11 25	10日 1回	36名
	幹部教育															7日 1回	25名
	特別教育															6 19	10日 1回
消防団員	小計(A)															221日 9回	292名
	基礎教育															1日 2回	69名
	特別教育										21					1日 1回	41名
	操法指導		21 22				10 18									7日 1回	271名
その他	小計(B)															9日 4回	381名
	自衛・婦人消防隊等										15		5	19		3日 3回	109名
	小計(C)															3日 3回	109名
合計(A)+(B)+(C)																233日 16回	782名

第1表 消防職員の教育訓練実施状況

(平成20年3月31日現在)

消防局・本部名	専科教育												幹部教育				特別教育																																										
	専科教育												幹部教育				特別教育																																										
	特別教育	無線通信講習			予防査察科	危険物科	火災調査科	救急科	救助科	特殊災害科	初級幹部科	中級幹部科	上級幹部科	はしご講習会	気管挿管講習	機関員養成講習	新任消防長講習																																										
職課程	15	16	17	18	19	11	13	15	16	17	18	19	15	16	17	18	19	15	16	17	18																																						
年度	15	16	17	18	19	11	13	15	16	17	18	19	15	16	17	18	19	11	13	15	16	17	18																																				
(日)	123	120	121	121	121	2	2	2	2	12	12	10	10	10	10	36	36	21	20	20	20	20																																					
富士市	8	15	15	21	34	6	5	6	5	11	5	6	10	6	7	4	10	11	6	11	11	13	12	4	3																																		
高岡市	11	8	7	4	10	11	9	6	5	10	4	3	4	4	3	2	3	4	4	4	3	4	4	3	4	3	2	1																															
射水市	1	2	5	1	1	2	5	1	3	2	1	2	2	2	1	2	2	2	4	4	4	4	2	2	3	2	2	2	3																														
魚津市	3	1																																																									
氷見市	2	1	2	2	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1																													
滑川市	1																																																										
黒部市	3	2	2	1	3	2	2	1	2	2	1	2	2	1	2	2	1	2	2	2	2	1	2	2	4	2	2	4	2	2	4																												
砺波広域圏	1	3	4	1	3	4	5	3	5	3	2	5	3	2	5	3	2	2	2	3	3	2	5	2	2	2	2	2	2	2	2	2																											
小矢部市	1	1	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1																											
上市町	2	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1																											
立山町	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1																											
入善町	1	3	1	1	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1																											
朝日町	1	2	1	2	1	2	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1																											
その他																																																											
合計	27	34	33	32	63	27	34	32	34	62	29	22	24	25	23	25	25	27	22	20	28	25	27	33	33	22	17	16	12	15	19	16	26	30	33	35	36	30	27	27	21	25	13	14	19	19	12	10	33	37	29	22	18	23	23	18	20	20	3

(注)市町村合併等以前の旧消防本部については、合併等後の消防局・本部に含む。

(1) 消防団員の教育訓練

年 度	11	12	13	14	15	16	17	18	19
団 員 研 修	633 名	629 名	668 名	736 名	1,042 名	638 名	254 名	399 名	340 名
指 導 員 研 修	44	41	40	40	42	42	42	42	41

(2) その他の教育訓練

民間の特設消防隊員の幹部に対し、年1回1日実施している。

年 度	11	12	13	14	15	16	17	18	19
幹 部 研 修	43 名	45 名	32 名	33 名	20 名	21 名	43 名	36 名	38 名
そ の 他 の 研 修	60	54	55	55	77	55	54	65	71

## 5. 消防学校以外の教育訓練

(1) 消防大学校への派遣

ア 県 消防学校から火災調査科、予防科及び新任教官科に各1名派遣した。

イ その他 自治体消防職員の資質向上のため、第3表のとおり消防大学校へ派遣した。

(2) 消防職・団員の消防操法訓練

県下、消防職・団員の機動的かつ実践的行動の練成に主題をおき、消防用機械器具の取扱いに習熟させるとともに、火災防御上の諸般の要求に適応させることを目的として消防操法訓練を行い、毎年定例的に県下の消防操法大会を署・団それぞれに実施している。

第2表 平成19年度消防学校教育訓練実施表

教育種別		実施月日	期間	延時間	生徒数	備考	
消防職員	初任科	19年 4月 3日 ~ 9月26日	121 日	840 時間	63 人	全 寮	
	特別教育	無線通信講習	19年 5月 10日 ~ 5月11日	2	14	62(62)	初任科併合
	専科教育	危険物科	20年 2月 25日 ~ 2月29日	5	35	20	全 寮
		火災調査科	20年 2月 1日 ~ 2月15日	10	70	20	〃
		救急科	19年 11月 1日 ~ 12月21日	36	260	33	寮・通学
		救助科	19年 10月 1日 ~ 10月29日	20	140	15	全 寮
	幹部教育	初級幹部科	20年 1月 11日 ~ 1月25日	10	70	36	全 寮
		中級幹部科	19年 12月 3日 ~ 12月11日	7	49	25	通 学
	特別教育	気管挿管講習	20年 3月 6日 ~ 3月19日	10	70	18	全 寮
	小計			221 日	1548時間	292(62) 人	
消防団員	基礎教育	19年10月21日、20年2月17日	1	12	69	通 学	
	指導員研修(日消)	19年 11月 16日	1	6	41	〃	
	操法指導	19年 6月 21日 ~ 7月18日	7	34	271	〃	
小計			9 日	52 時間	381 人		
その他	自衛消防隊	19年 11月 5日	1	7	33	通 学	
		19年 12月 19日	1	6	38	〃	
	婦人防火クラブ	19年 10月 15日	1	6	38	〃	
小計			3 日	19 時間	109 人		
合計			233 日	1619 時間	782 人		

(注) ( )は初任科生徒数で無線通信講習を受講したもので、その内数である。

第3表 消防大学校へ派遣した職員数

年度別 課程 所属名	15						16					17					18					19					
	幹 部 研 修 科	警 防 科	予 防 科	救 急 科	火 災 調 査 科	救 助 科	上 級 幹 部 修 部 科	幹 部 研 修 科	警 防 科	予 防 科	火 災 調 査 科	上 級 幹 部 修 部 科	幹 部 研 修 科	警 防 科	予 防 科	火 災 調 査 科	幹 部 研 修 科	警 防 科	救 助 科	予 防 科	火 災 調 査 科	幹 部 研 修 科	警 防 科	救 助 科	予 防 科	火 災 調 査 科	新 任 教 官 科
富山市			1	1			1	1					1	1		1	1				1		1				
高岡市	1					1	1	1				1		1		2					1						
射水市																					1						
魚津市						1							1											1			
氷見市																											
滑川市		1																1									
黒部市																											
砺波広域圏		1							1										1		1	1					1
小矢部市			1																								
上市町																											
立山町																											
入善町																											
朝日町																											
消防学校		1			1			1	1			1		1					1	1				1	1		
計	1	3	2	1	1	1	1	2	3	1	1	0	1	3	2	1	3	1	1	2	1	4	1	1	2	1	1
	9						8					7					8					10					

## 第13章 防災の概況

### 防災対策の推進

#### 1. 災害対策

(1) 総合防災訓練の実施 ※ 概要は121頁参照

(2) 防災パトロールの実施

災害多発期である梅雨を迎えるにあたり、県内2市町村を選定し、自衛隊等防災関係機関の参加を得て、災害延焼危険区域の点検及び避難場所等防災上必要な施設の確認を行った。

・実施市町村及び期日 射水市 平成19年5月29日

朝日町 平成19年6月6日

(3) 気象情報等の収集・伝達

富山地方気象台発表の注警報、気象情報（大雨に関する情報、台風に関する情報等）のほか、長期予報、隣接県の注警報、台風、地震に関する情報を、県総合防災情報システム等を通じて、市町村、消防機関及び県関係機関に伝達し、防災体制に万全を期した。

(4) 総合防災情報システムの運用

平成17年9月1日から総合防災情報システムの運用を開始し、市町村・消防本部等に対し、防災情報等の伝達をするとともに、災害情報の収集を行った。

(5) 市町村防災主管課長会議

市町村との情報の共有、連携の強化を図るため防災主管課長会議を開催した。

・期日 平成19年8月23日 県民会館 25名出席

#### 2. 石油コンビナート災害対策

石油コンビナート等災害防止法により指定された特別防災区域の災害防止について、あらかじめ定めた事項により、総合的な防災対策の整備強化を図った。

・石油コンビナート等総合防災訓練の実施（概要は127頁参照）

・特別防災区域への泡消火薬剤の配備

#### 3. 震災対策

(1) 平成19年度防災気象講演会

県民及び防災関係機関の担当者等を対象に、次のとおり開催した。

ア 日時 平成20年1月16日 13時00分～

イ 場所 富山県民共生センター（サンフォルテ）ホール

ウ 講師及び講演内容

「歪集中帯と内陸地震の発生について」

講師 東京大学地震研究所 教授 岩崎 貴哉 氏  
「富山の土砂災害」

講師 富山大学大学院理工学研究部 教授 竹内 章 氏  
「土砂災害警戒情報について」

発表者 富山地方気象台技術課 課長 畑田 光信 氏  
エ 参加者 307名

(2) 自主防災組織及び災害救援ボランティアの育成

地域防災力の要となる「自主防災組織」の結成促進・育成強化及び災害時に救援活動を行うボランティアの普及啓発を図るため、各種研修会を実施した。

① 地域の自主防災組織リーダー等育成研修会

ア 日時・場所・参加者数

砺波地区	小矢部市総合会館	平成19年	9月22日	37名
高岡地区	射水市大門総合会館	平成19年	10月13日	24名
富山地区	富山県総合体育センター	平成19年	10月21日	43名
新川地区	新川学びの森天神山交流館	平成19年	11月11日	30名

イ 対象者

地域の自主防災組織リーダー 等

② 自主防災組織化研修会

ア 日時・場所・参加者数

富山地区（第1回）	富山県国際健康プラザ	平成19年	12月2日	17名
高岡地区（第1回）	高岡商工ビル	平成19年	12月8日	39名
富山地区（第2回）	富山県総合体育センター	平成20年	2月23日	25名
高岡地区（第2回）	射水市大門総合会館	平成20年	2月24日	24名

イ 対象者

自主防災組織未結成地区の自治会長・町内会長 等

③ 災害救援ボランティア研修

ア 日時・場所・参加者数

富山国際会議場 平成20年 1月19日 41名

イ 災害時のボランティア活動に興味のある者



### (3) 地域防災力向上支援事業

災害による被害を最小限に抑えるために必要な地域防災力の向上のため、自主防災組織の育成・強化、及び災害時要援護者の避難誘導體制等の仕組みづくりを目的として補助金を交付した。

#### ア 自主防災組織資機材整備事業

自主防災組織の防災資機材等の整備を行うために市町村が負担する経費の一部を助成  
県単 1 / 2 (1 自主防災組織あたり 1 5 0 千円を限度に補助)

⑨富山市ほか 1 0 市町村 1 4 1 組織

#### イ 災害時要援護者支援事業

市町村が実施する災害時要援護者の把握及び支援体制の整備に対し経費の一部を助成  
県単 1 / 2 (1 市町村あたり 1, 0 0 0 千円を限度に補助)

⑨富山市ほか 7 市町

## 4. 雪 害 対 策

### (1) 降積雪情報の収集・提供

12 月 20 日から翌年 3 月 10 日までの間、県内 44 地点の降積雪等気象観測、15 地点の降積雪実況及び降雪・凍結予測情報の収集等を行い、防災関係機関や報道機関等へ情報を提供したほか、平成 19 年度冬期の降積雪・気温観測の結果分析・資料整備を行った。

### (2) 雪害対策連絡会議の開催

降積雪期を前に、関係機関の出席を得て、交通の確保、生活関連施設における対策等について情報の共有を図った。

・日時及び場所等 平成 1 9 年 1 1 月 3 0 日 県民会館 3 2 名参加

## 平成19年度富山県総合防災訓練の実施

この総合防災訓練は、災害対策基本法第48条に基づき、県及び射水市が、国土交通省や自衛隊等国の機関の協力を得て、防災関係機関、関係市町村、自主防災組織、民間企業、ボランティア団体、地域住民等とも密接に連携をとりながら、大規模地震災害を想定した実践的かつ広域的な災害応急活動等の防災訓練を実施し、防災計画等の円滑な運用に資するとともに、防災思想の普及啓発を図ることを目的とする。

1. 実施期日 平成19年9月8日（土）

2. 被害想定

震源地 呉羽山断層

地震の規模 マグニチュード7.2 最大震度6強

3. 初動活動及び災害対策本部の設置・運営会場

富山県庁、射水市役所

4. 主な現地訓練会場

第1会場 歌の森運動公園周辺

第2会場 堀岡小学校周辺

第3会場 大門総合会館・庄川右岸河川敷周辺

第4会場 大島小学校周辺

第5会場 下村公民館周辺

5. 被害の概要

呉羽山断層を震源とするマグニチュード7.2の地震が発生し、射水市で震度6強を観測した。このため、建物の倒壊、同時多発火災、ライフライン施設の被害等が発生した。

この災害で多数の負傷者も発生し、道路も寸断し、混雑している。余震による津波のおそれもある。

また、前日からの大雨で河川は増水しており、庄川の堤防が一部決壊した。

## 6. 訓練項目

### (1) 初動活動訓練（富山県庁、射水市役所で行われる訓練）

- ア 富山県災害対策要員の非常参集
- イ 射水市災害対策要員の非常参集
- ウ 消防災害対策要員の招集命令の伝達

### (2) 災害対策本部等の設置・運営訓練

- ア 富山県災害対策本部の設置・運営
- イ 射水市災害対策本部の設置・運営
- ウ 震度情報ネットワークによる震度情報の収集伝達
- エ 地震・津波情報の伝達
- オ 被災状況及び応急対策状況の収集伝達
- カ 消防相互応援協定に基づく消防応援要請
- キ 緊急消防援助隊の派遣要請
- ク 市町村等への応援要請
- ケ 市町村応援協定に基づく応援要請
- コ 自衛隊災害派遣要請
- サ 災害非常通信
- シ アマチュア無線による情報収集伝達

### (3) 現地訓練

- ア 第1会場（小杉訓練会場）歌の森運動公園周辺で行われる訓練
  - (ア) 住民への避難広報
  - (イ) 避難誘導・避難所の開設
  - (ウ) 衛星携帯電話による情報伝達
  - (エ) 炊き出し
  - (オ) 応急給水
  - (カ) パネル展示
  - (キ) 上水道施設の復旧
  - (ク) 電力供給の応急復旧
  - (ケ) 無線通信
  - (コ) 通信の確保

- (サ) LPガス防御
- (シ) 都市ガス復旧
- (ス) 飲料の供給
- (セ) 臨時郵便局の開設
- (ソ) AEDシミュレーション
- (タ) ヘリコプターによる救助・搬送
- (チ) 初期消火活動
- (ツ) 医療班の空輸(DMAT)
- (テ) 災害現場の交通規制
- (ト) ヘリ及びバイクによる孤立地域情報収集活動
- (ナ) 同時多発火災防御
- (ニ) ビル火災消火・人命救助
- (ヌ) ヘリコプターによる火災消火
- (ネ) 緊急物資の搬送・供給

イ 第2会場(新湊訓練会場) 堀岡小学校周辺で行われる訓練

- (ア) 住民への避難広報
- (イ) 避難誘導・避難所の開設
- (ウ) 液状化現象による埋立地区の被災対応
- (エ) 炊き出し
- (オ) AEDシミュレーション
- (カ) 起震車体験・パネル展示
- (キ) 消防防災ヘリコプターによる津波監視
- (ク) 海難救助
- (ケ) 初期消火活動
- (コ) 災害現場の交通規制
- (サ) 同時多発火災防御
- (シ) 応急給水
- (ス) 災害警備通信
- (セ) 倒壊建物からの人命救出

ウ 第3会場(大門訓練会場) 大門総合会館・庄川右岸河川敷周辺で行われる訓練

- (ア) 住民への避難広報
- (イ) 避難誘導・避難所の開設
- (ウ) 炊き出し
- (エ) 飲料の供給
- (オ) 災害対策用車両の展示
- (カ) 仮設トイレの設置
- (キ) 衛星携帯電話による情報伝達
- (ク) 水防活動
- (ケ) 水難救助
- (コ) 自走架柱橋・軽浮橋架設
- (サ) 陸自車両による緊急物資輸送
- (シ) AEDシミュレーション
- (ス) 初期消火活動

エ 第4会場(大島訓練会場) 大島小学校周辺で行われる訓練

- (ア) 住民への避難広報
- (イ) 避難誘導・避難所の開設
- (ウ) 炊き出し
- (エ) 応急給水
- (オ) AEDシミュレーション
- (カ) 災害救援ボランティア本部の設置
- (キ) 防疫活動
- (ク) 初期消火活動・煙中避難
- (ケ) 害現場の交通規制
- (コ) 大型バス事故に伴う負傷者救急・救助
- (サ) 応急救護所の開設(エアートtent)
- (シ) 大規模救急医療(トリアージ)
- (ス) 緊急物資の搬送・供給
- (セ) 緊急用医薬品等の輸送

オ 第5会場(下訓練会場) 下村公民館周辺で行われる訓練

- (ア) 住民への避難広報
- (イ) 避難誘導・避難所の開設
- (ウ) 炊き出し
- (エ) 起震車体験
- (オ) AEDシミュレーション
- (カ) 飲料の供給
- (キ) パネル展示
- (ク) 初期消火活動・煙中避難
- (ケ) 災害現場の交通規制
- (コ) 同時多発火災防御
- (サ) 緊急物資の空輸

## 7. 訓練参加機関及び人員・車両等 (順不同)

機 関 名		人	員	車	両	機 関 名	人	員	車	両	機 関 名	人	員	車	両
富山県			50	<1>	[1]	射水市消防団北部方面団七美分団		5		1	(社) 日本アマチュア無線連盟富山県支部		10		5
射水市			130		16	射水市消防団北部方面団堀岡分団		22		2	北陸地方非常通信協議会		10		1
中部管区警察局富山県情報通信部			10		3	射水市消防団北部方面団海老江分団		5		1	(社) 富山県構造物解体協会		2		1
富山県警察広域緊急援助隊			14		4	射水市消防団北部方面団本江分団		5		1	(福) 富山県社会福祉協議会		10		
射水警察署			14		6	射水市消防団北部方面団防火クラブ		10			(福) 射水市社会福祉協議会		12		
射水地区交通指導員連絡協議会			5			射水市応急手当普及員		6			射水市ボランティアサポーター		23		
緊急消防援助隊富山県隊			53		13	国土交通省富山河川国道事務所		11		7	北陸コカ・コーラボトリング(株)		3		3
射水市消防本部			3		1	伏木海上保安部		5		[1]	NPO法人コメリ災害対策センター		2		1
射水消防署			66		10	富山地方気象台		2			ヤマトプロテック(株)		1		1
新湊消防署			25		8	自衛隊富山地方協力本部		3		1	射水ケープネットワーク(株)		5		
射水市消防団本団			11			陸上自衛隊第14普通科連隊		32		12<1>	富山県防災士会		10		
射水市消防団南部方面団戸破分団			11		1	陸上自衛隊第382施設中隊		18		7	自主防災組織		100		
射水市消防団南部方面団三ヶ分団			6		1	航空自衛隊第6航空団		13		2<1>	自治会住民		1,400		
射水市消防団南部方面団橋下条分団			6		1	航空自衛隊小松救難隊					石川県警察広域緊急援助隊		10		
射水市消防団南部方面団金山分団			6		1	日本赤十字社富山県支部		15		2	石川県		8		<1>
射水市消防団南部方面団大江分団			5		1	新湊中央赤十字奉仕団		25			福井県		8		<1>
射水市消防団南部方面団黒河分団			12		1	大江赤十字奉仕団		20			千曲市		2		1
射水市消防団南部方面団池多分団			6		1	太閤山赤十字奉仕団		10							
射水市消防団南部方面団太閤山分団			10		1	大門赤十字奉仕団		7							
射水市消防団南部方面団中・南太閤山分団			6		1	大島赤十字奉仕団		16							
射水市消防団南部方面団大門分団			20		1	下村赤十字奉仕団		20							
射水市消防団南部方面団櫛田分団			6		1	国立大学法人富山大学附属病院		5		1					
射水市消防団南部方面団浅井分団			10		1	高岡市民病院		3		2					
射水市消防団南部方面団水戸田分団			6		1	射水市民病院		7		5					
射水市消防団南部方面団二口分団			6		1	北陸電力(株)高岡支社		17		5					
射水市消防団南部方面団大島分団			20		1	日本海ガス(株)		11		5					
射水市消防団南部方面団下分団			17		1	(社) 富山県エリベ・ガス協会射水南支部		10							
射水市消防団北部方面団放生津分団			5		1	加越能鉄道(株)		3		1					
射水市消防団北部方面団新湊分団			5		1	(社) 富山県トラック協会		7		2					
射水市消防団北部方面団庄西分団			5		1	日本通運(株)富山支店		3		2					
射水市消防団北部方面団海上分団			5		1	射水市管工事業協同組合		6		2					
射水市消防団北部方面団塚原分団			5		1	小杉郵便局		4		2					
射水市消防団北部方面団作道分団			5		1	西日本電信電話(株)富山支店		9		5					
射水市消防団北部方面団片口分団			5		1	(株) エヌ・ティ・アイ・ドコモ北陸		9		2					
合 計												2,529	<5>	[2]	

# 平成19年度石油コンビナート等 総合防災訓練の実施

## 目 的

この訓練は、富山県石油コンビナート等防災計画に基づき、富山県石油コンビナート等防災本部が主唱し実施するもので、石油コンビナート等特別防災区域に係る地域において予想される災害に対して、富山県、射水市、伏木海上保安部及び防災関係機関等の参加のもとに、陸上及び海上における総合的な訓練を実施し、災害応急活動の迅速、円滑化並びに訓練参加機関相互の有機かつ効果的な協力体制の確立を図るとともに、防災意識の高揚と防災態勢の万全を図るものとする。

## 訓練本部組織

訓練本部長（防災本部長） 富山県知事

訓練副本部長（現地防災本部長） 射水市長

伏木海上保安部長

訓練本部員 訓練参加機関の長

## 訓練参加機関

富山県石油コンビナート等災害対策連絡協議会、富山地区共同防災協議会、富山県沿岸排出油等防除協議会、北陸電力(株)富山新港火力発電所、伏木海陸運送(株)、伏木海上保安部、第九管区海上保安本部新潟航空基地、北陸地方整備局伏木富山港湾事務所、富山県警察本部、射水警察署、射水市消防本部、射水消防署、新湊消防署、射水市消防団、富山市消防局、富山北消防署、高岡市消防本部、伏木消防署、魚津市消防本部、射水市、富山県



# 訓 練 想 定

## 《基本想定》

平成19年10月10日13時30分頃、富山湾沖合いを震源とする地震が発生し、射水市で震度6強を記録した。この地震による津波の発生する恐れはない。

## (想定気象状況)

13時現在の気象状況は、北の風3m/s、気温20℃、湿度65%である。

### <想定1>

富山湾沖で発生した地震により、北陸電力(株)富山新港火力発電所No.2 原油タンク(28,350キロリットル：点検中)の底部に亀裂が生じ、原油が噴出漏洩している。また、防油堤の一部にも亀裂が生じた。

### <想定2>

流出油が拡大し、防油堤内に滞油、一部が防油堤外に流出した。

### <想定3>

流出油事故の応急措置が完了し、再発防止の警戒中、同No.2号原油タンクの上部より火災が発生した。火災は、折からの風にあおられ隣接タンクに延焼する恐れが生じた。また、消火活動中の自衛防災隊員2名が負傷した。

### <想定4>

富山新港火力発電所揚油岸壁接岸中のタンカーA丸が原油を荷役中、ローディングアーム取付部が破損、脱落し、元バルブ自動閉鎖までの間に原油(約10キロリットル)が港内に流出した。

### <想定5>

タンカーA丸の機関室から火災が発生し、付近に延焼する恐れがある。

### <想定6>

タンカーA丸の消火作業中、負傷者が出た。直ちに、病院に搬送する必要がある。

## 訓練参加機関人員・車両等一覧

参加機関名	人 員	参加車両・船舶等
富山県石油コンビナート等 災害対策連絡協議会 富山地区共同防災協議会 富山地区共同防災センター	9	大型化学消防車 1台 大型高所放水車 1台 泡原液搬送車 1台
富山県沿岸排出油等防除協議会 北陸地方整備局伏木富山港湾事務所 伏木海陸運送株式会社	6 6	監督測量船（なごかぜ） 1隻 作業船（射水丸） 1隻
北陸電力株式会社 富山新港火力発電所	90	大型化学消防車 1台、大型高所放水車 1台、泡原液搬送車 1台、バキューム車 1台、ユニック車 1台、トラック 4台、ワゴン車 2台
伏木海上保安部 第九管区海上保安本部 新潟航空基地	65	巡視船（のと） 1隻、巡視船（のりくら） 1隻、巡視艇（たちかぜ） 1隻、灯台見回り船（れいこう） 1隻、のと搭載艇 1隻 ヘリコプター 1機
富山県警察本部 射水警察署	3	パトカー 1台
射水市消防本部 射水消防署、新湊消防署	35	大型化学消防車 1台、大型高所放水車 1台、泡原液搬送車 1台、はしご車 2台、救急車 1台、指揮車 1台
射水市消防団	60	普通消防ポンプ車 11台、資材搬送車 1台
富山市消防本部 富山北消防署	4	消防艇（神通） 1隻
高岡市消防本部 伏木消防署	13	大型化学消防車 1台、大型高所放水車 1台、泡原液搬送車 1台、消防艇（やまと） 1隻
魚津市消防本部	5	救助艇（雄山丸） 1隻
射 水 市	10	広報車 1台、消防搬送車 1台、本部車
富 山 県	26	ヘリコプター 1機、漁業取締船（つるぎ） 1隻、曳舟（日本海） 1隻、車両 3台
計	332	車両 43台、船艇 12隻、航空機 2機

# 訓 練 進 行 表

訓 練 内 容		13:30	14:00	14:30	15:00	15:30
陸 上 訓 練	<13:30～14:17>					
	<b>1 初期対応訓練</b>					
	(1) 自衛防災隊招集	■				
	(2) 保安点検指令	■				
	(3) 異常現象の発見、通報	■				
	(4) 自衛防災本部の設置	■	■			
	(5) 応急措置の実施	■	■			
	(6) 警戒警備・交通規制	■	■			
	(7) 消防現場指揮本部の設置	■	■			
	(8) 指揮権の委譲	■	■			
	(9) 化学消防車等の消防隊の配備	■	■			
	(10) 火災警戒区域の設定	■	■			
	<b>2 流出油防ぎょ訓練</b>					
	(1) 防油堤外への流出防止と流出油着火防止		■			
	(2) 現地防災本部の設置		■	■		
	(3) 広 報		■			
	(4) 応急措置の完了報告		■			
	(5) 再発防止の警戒警備		■			
	<b>3 油タンク火災消火訓練</b>					
	(1) 火災発生の通報及び初期消火			■		
(2) 関係機関への通報及び応援要請			■			
(3) 消火薬剤の搬送			■			
(4) 負傷者の救出救護			■			
(5) 広 報			■			
(6) 一斉放（泡）水消火			■			
(7) 鎮 火			■			
訓 練 会 場 移 動 (14:17～14:35)				■		
海 上 訓 練	<14:35～15:35>					
	<b>4 流出油防除訓練</b>					
	(1) 情報伝達・出動要請			■		
	(2) 船舶交通規制、火気使用禁止広報等			■		
	(3) オイルフェンス展張			■		
	(4) 流出油回収			■		
	(5) 流出油処理			■		
	<b>5 消火放水訓練</b>					
	(1) 火災船消火				■	
	(2) 火災船沖だし				■	
	(3) 消火放水				■	
	<b>6 負傷者救出及び吊り上げ</b>					
	(1) 負傷者救助					■
講評・挨拶 (15:40)						■

# 平成19年の気象概況

資料：富山地方气象台「富山県の気象概況2007」

## 1 全般概況

- ◆冬（2006年12月～2007年2月）：顕著な高温、記録的な少雪、少雨・多照傾向
- ◆春（3～5月）：平年並の気温、少雨・寡照。
- ◆夏（6～8月）：6月は高温・多雨、7月は低温・寡照、8月は高温・多雨・多照。
- ◆秋（9～11月）：高温（9月は顕著な高温）・少雨・多照。
- ◆富山市の年平均気温は14.9℃（平年差+1.2℃）、高岡市伏木の年平均気温は14.5℃（平年差+0.8℃）となりました。

### ☆冬（2006年12月～2007年2月）

12月は低気圧や前線の影響で曇りや雨の日が多くなった。1月から2月は冬型の気圧配置となることが少なかったために平年に比べて曇りや雨または雪の日が少なくなりました。このため、今冬の北陸地方の降水量は、<sup>※</sup>地域平均の統計のある1946/47年の冬以降で少ない方からの第3位タイとなりました。月別の北陸地方の降水量は、1月が少ない方からの第1位となりました。今冬の北陸地方平均の日照時間は、地域平均の統計のある1946/47年の冬以降で多いほうからの第1位となりました。月別の北陸地方平均の日照時間は、1月が多い方からの第3位に、2月が多い方からの第1位となりました。

### ☆春（3月～5月）

10日から20日程度の周期で寒気が流れ込んだため、気温の変動が大きく、平年に比べ雷を観測した日が多くなりました。気温は、4月は低くなったものの、3月と5月は高かったため、春の気温（3か月平均）では2006年に引き続き平年並となりました。降水量は、低気圧や寒気の影響を受けた3月は多くなりました。4月は低気圧や前線が平年より南に位置しやすく、低気圧の発達や前線活動も弱かったため降水量はかなり少なくなりました。5月は平年並となりましたが、春の降水量（3か月合計）としては少なくなりました。日照時間は、3月は低気圧や寒気の影響で少なく、4月と5月は平年並となったものの、春の日照時間（3か月合計）としては少なくなりました。

### ☆夏（6月～8月）

6月は、上～中旬に高気圧に覆われて晴れの日が多く高温となりました、6月21日ごろの梅雨入り後は曇りや雨の日が多く、多雨となりました。7月は、顕著な大雨はなかったものの曇りや雨の日が多く、日照時間は1946年からの統計で少ないほうから第4位の値になり、また、低温となりました。8月1日ごろの梅雨明け後、8月は上～中旬にかけては高気圧に覆われて晴れの日が多く、中旬の前半を中心に顕著な高温となりました。8月下旬は曇りや雨の日が多く、多雨となりました。

### ☆秋（9月～11月）

この秋は、10月上旬までは亜熱帯高気圧の勢力が平年よりかなり強く、晴れて気温の高い日が続きました。また、秋雨前線の活動は全般に弱くなりました。9月の平均気温は、地域平均の統計のある1946年以降で、高い方から第1位、降水量は少ない方から第3位となりました。9～11月の降水量は少ない方から第2位となりました。その後は、10月中旬に一時的に寒気が南下したものの、11月前半までは天気は数日の周期で変わり、気温は平年より高くなりました。11月後半には強い寒気が南下したため、気温がかなり低くなり、新潟県の山沿いを中心に11月としては記録的な積雪となったところがありました。

注) 地域平均 平年差(比)：北陸地方(新潟県・富山県・石川県・福井県)にある气象台・測候所・特別地域気象観測所 9箇所の観測値を各地点ごとに平年差(比)をもとめ、それを平均して求めた値です。

## 2 月別概況

### **1月：顕著な高温と少雪**

上旬は、1日と4日から5日及び9日は高気圧に覆われて概ね晴れましたが、その他の日は冬型の気圧配置になることが多かったため雨や雪が降り、特に期間後半にまとまった雨が降りました。

中旬は、11日から14日と17日から18日にかけては、北日本中心の冬型の気圧配置や前線の影響で雨や雪が降りましたが、その他の日は高気圧に覆われて、概ね晴れました。

下旬は、21日と26日及び30日は高気圧に覆われて晴れましたが、その他の日は気圧の谷の影響や冬型の気圧配置になることが多く時々雨や雪が降りました。

月の気温は、冬型の気圧配置や上空の寒気の影響で平年より低い日もありましたが、期間の中頃から平年より高い日が多く、月平均気温は1.1℃から2.2℃高くなり各観測地点とも平年より高いか、かなり高いとなりました。降水量は、雨や雪の降った日が多くありましたが、伏木・泊で平年より少なく、その他の観測地点では平年よりかなり少なくなりました。日照時間は、泊で平年より多く、その他の観測地点では平年よりかなり多くなりました。

### **2月：顕著な高温と少雪**

上旬は、1日から4日にかけて冬型の気圧配置となり雪や雨が降りました。また、9日から10日にかけては上空の寒気や低気圧の影響で雨が降りました。その他の日は高気圧に覆われて概ね晴れました。

中旬は、13日、17日と19日は高気圧に覆われて晴れましたが、その他の日は冬型の気圧配置になったことや前線などの影響で雪や雨が降りました。

下旬は、21日から22日と25日から27日にかけては高気圧に覆われて晴れましたが、その他の日は低気圧や前線などの影響で雨が降りました。特に23日から24日にかけては冬型の気圧配置となったため、雨や弱い雪が降りました。

月の気温は、冬型の気圧配置が長続きせず、寒気の南下が少なかったため、月平均気温は平年より2.4℃から3.4℃高くなり、各観測地点とも平年よりかなり高くなりました。降水量は、上市で平年よりかなり少なく、富山・大山で平年より少なくなりましたが、その他の観測地点では平年並となりました。日照時間は、泊で平年より多く、その他の観測地点で平年よりかなり多くなりました。

### **3月：少雨・寡照**

上旬は、1日から3日にかけては高気圧に覆われ晴れましたが、4日から5日にかけては日本海の低気圧の影響で非常に強い南風が吹きました。また、6日から9日にかけては冬型の気圧配置となったため雪が降りました。

中旬は、15日～16日にかけては高気圧に覆われて概ね晴れましたが、その他の日は冬型の気圧配置や上空の寒気の影響で雪や雨の日が多く、特に11日～13日にかけてまとまった降水量となりました。

下旬の気温は21日から22日、30日は平年より低くなりましたが、その他の日は平年並か平年より高くなり、全般に平年よりかなり高くなりました。降水量は、泊・宇奈月・魚津・伏木・氷見の各観測地点で平年よりかなり多くなり、富山・八尾では平年より多くなりました。

月の気温は、旬ごとの変動が大きく、上・下旬がかなり高くなり、中旬はかなり低くなり、月平均気温は、平年並の泊・伏木・氷見を除き平年より高くなりました。降水量は観測地点ごとのばらつきが大きく、泊・富山・伏木で平年よりかなり多くなり、大山ではかなり少なくなりました。その他の観測地点は平年並かやや多くなりました。日照時間は、上市・八尾・砺波で平年並となりましたが、その他の観測地点では平年より少なくなりました。

#### 4月：低温・少雨顕著

上旬は、1日から4日までは前線や寒気の影響で曇りや雨となりましたが、5日から7日は高気圧に覆われて晴れました。その後8日、9日は気圧の谷の影響で曇りや雨、10日は高気圧に覆われて晴れました。

中旬は、短い周期で天気が変わりました。移動性高気圧に覆われて晴れた12日、15日、19日の他は、日中をとおして晴れていた日は少なく、日本海や本州南岸を通過する低気圧の影響で雨や曇りの日が多くなりました。

下旬は期間の前半は前線や低気圧の影響でぐずついた天気となりましたが、後半の27日と29日から30日は高気圧に覆われ晴れました。

月の気温は、期間の中頃までは低いか、平年並となりましたが、下旬には高気圧に覆われて晴れる日が多くなり高くなりました。降水量は、低気圧や前線が頻繁に通過しましたが、まとまった量の降水となることが少なかったため、かなり少なくなりました。日照時間は、平年より多いか、平年並となりました。

#### 5月：雷の観測が多かった

上旬は、周期的にvari 1日から2日にかけてと6日と10日は、低気圧の影響で雨となった他は、高気圧に覆われて晴れました。

中旬は、前半に移動性高気圧に覆われて晴れる日が続きましたが、後半は低気圧や上空に寒気が入った影響で曇りや雨の日が多くなりました。

下旬は、移動性高気圧に覆われて晴れる日が多くなりましたが、後半は低気圧や上空に寒気が入った影響で雨となりました。

月の気温は、低気圧や上空の寒気の影響で中頃には平年より低い日もありましたが、前半と後半は高気圧に覆われる日も多かったため、各観測地点で平年より高くなりました。降水量は、伏木で平年より少なかった他は、各観測地点で平年より多いか平年並となりました。日照時間は、ほとんどの各観測地点で平年より多くなりました。

#### 6月：高温・多雨

上旬は2日と4日は高気圧に覆われて晴れましたが、その他の日は低気圧や上空に入った寒気の影響で大気の状態が不安定となり曇りや雨の日が多くなりました。

中旬は11日、14日から15日は気圧の谷や低気圧の影響で雨が降り、20日は大気の状態が不安定となり一時雨が降った他は、高気圧に覆われて晴れる日が多くなりました。

下旬は、梅雨前線や気圧の谷の影響で曇りや雨の日が多くなりました。特に22日と29日は梅雨前線が本州付近を南下した影響で所々で大雨となりました。

月の気温は、平年並か平年より高くなりました。降水量は、上・中旬は少なくなりましたが下旬にはまとめて降ったため、平年並か平年より多くなりました。日照時間は、上・中旬は、晴れる日が多くなりましたが、下旬は梅雨入りし、かなり少なくなりました。

#### 7月：低温・寡照

上旬は、前半は梅雨前線が本州付近に停滞して雨の日が多くなりました。後半は低気圧の影響で雨となった10日の他は、北陸地方では梅雨前線の活動が弱まり曇りや晴れの日が多くなりました。

中旬は、高気圧に覆われて晴れた19日の他は、梅雨前線や台風の影響で雨や曇りの日が多くなりました。

下旬は、24日、27日、31日と高気圧に覆われて晴れた他は、前線や気圧の谷の影響で曇りや雨の日が多くなりました。

下旬は、24日、27日、31日と高気圧に覆われて晴れた他は、前線や気圧の谷の影響で曇りや雨の日が多くなりました。

月の気温は、梅雨前線や台風の影響で曇りや雨の日が多かったため、平年より低くなりました。降水量は、平年並か平年より少なくなりました。日照時間は、平年より少ないか平年よりかなり少なくなりました。

## 8月：高温・多雨・多照

上旬は、台風や大気の状態が不安定となって雨が降った3日、4日と6日の他は、高気圧に覆われて、晴れる日が多く、最高気温が30℃を超える暑い日が続きました。

中旬は、期間の後半に前線の影響を受けたり、大気の状態が不安定となったため、一時雨が降った他は、高気圧に覆われて晴れる日が多く、真夏日や猛暑日が連日観測される暑さとなりました。

下旬は本州に張り出していた太平洋高気圧が次第に勢力を弱め、変わって前線が停滞することが多くなったため、24日・25日が晴れた他は、曇りや雨の日が多くなりました。

月の気温は、平年より高くなりました。降水量は富山・伏木・魚津では平年より少なかったものの、その他の所では平年並みか平年より多くなりました。日照時間はほとんどの所で平年より多くなりました。

## 9月：高温・少雨・多照

上旬は、前線や台風第9号の影響で曇りや雨の日が多くなりました。

中旬は、一日を通して晴れていた13日、19日、20日の他は、前線や台風第11号の影響で変わりやすい天気の日が多くなりました。

下旬は、高気圧に覆われて晴れた21日、26日、27日の他は、前線や上空に入った寒気の影響で曇りや雨の日が多くなりました。

月の気温は、平年よりかなり高くなりました。降水量は魚津で平年よりかなり少なかった他は、平年並か、平年より少なくなりました。日照時間は富山で平年並となった他は、ほとんどの地点で平年より多くなりました。

## 10月：高温・少雨

上旬は、高気圧に覆われて晴れた3日、10日の他は、前線や低気圧が次々と通過して天気は短い周期で変わりました。

中旬の前半は高気圧に覆われて晴れる日もありましたが、後半は上空の寒気や前線の影響で雨や曇りの日が多くなりました。

下旬は26日から27日にかけてと29日は低気圧や前線の影響で時々雨が降った他は、高気圧に覆われて概ね晴れる日が多くなりました。

月の気温は、泊、上市で平年並となった他は、平年より高くなりました。降水量は宇奈月では平年より、かなり少なく、泊、上市では少なかった他は、平年並となりました。日照時間は泊、砺波、南砺高宮で平年より多かった他は、平年並となりました。

## 11月：月の寒暖差が大きかった

上旬の天気は周期的に変わり、3日と7日から8日にかけて高気圧に覆われて概ね晴れた他は、前線や気圧の谷の影響で雨や曇りとなりました。

中旬の天気は周期的に変わり、気圧の谷が通過した後は冬型の気圧配置となったため曇りや雨の日が多く特に12日と18日は大雨となりました。

下旬の天気は数日の周期で変化しました。前半は冬型の気圧配置となり雨や雪が降りましたが中頃は移動性高気圧に覆われて晴れる日も多くなり、後半は低気圧や気圧の谷の影響で雨や曇りとなりました。

月の気温は、平年並か平年より低くなりました。降水量は上市で多かった他は平年並か平年より少なくなりました。日照時間は氷見で平年並となった他は平年より多いかかなり多くなりました。

## 12月：高温・多雨・寡照

上旬は上空の気圧の谷の影響や冬型の気圧配置となり、曇りや雨の日が多くなりました。

中旬は低気圧の通過や冬型の気圧配置の影響で曇りや雨の日が多くなりました。

下旬は26日から27日にかけて高気圧に覆われて概ね晴れた他は、低気圧や冬型の気圧配置の影響で雨や曇りとなりました。また、冬型の気圧配置が強まった影響で30日から雪が降り31日にかけて各地で積雪となりました。

月の気温は、泊で平年並となった他は、平年より高くなりました。降水量は大山と氷見で平年並となった他は、平年より多くなりました。日照時間は平年よりかなり少なくなりました。



第1表 平成19年災害別被害別被害状況

(期間：平成19年1月1日～12月31日)

区分	災害名		発生年月日	死者	人的被害	暴風雪	暴風	融雪	能登半島地震 3月25日 ～31日	地すべり 4月19日 ～5月21日	大雨	梅雨前 線豪雨 6月29日 ～30日	大雨 7月4日 ～5日	地震等 (中越沖) 7月16日 ～22日	台風5号 8月3日 ～4日	風害	大雨 8月20日	豪雨 8月22日 ～23日	豪雨 8月29日 ～30日	台風9号 9月6日 ～7日	大雨 9月22日 ～25日	大雨 11月11日	地すべり H16.6.9 ～ H19.5.9	地すべり H18.8.17 ～ H19.8.21	計			
	2月15日 ～3月5日	3月5日 ～3月11日																										
住家被害	死者	人																										
	行方不明者	人																										
	重傷	人			1																						2	
	負傷者	人			11																						25	
	全壊	棟																										
	半壊	棟																										
	一部破損	棟																									29	
		世帯																										29
		人																										87
	床上浸水	棟																										
床下浸水	棟																										3	
	世帯																										3	
	人																										6	
非住家被害	公共建物	棟																										
	半壊	棟																										
	全壊	棟																									2	
	その他	棟																										
	田	ha							1.00																		18.00	
	畑	ha																									0.10	
	農産物	ha																									46.00	
	果樹	t																										
	野菜	ha																										
	花き	ha																										
大豆	ha																											
ハウス施設	ha																										13	
その他被害	ha																											
(公共施設)	a																											
学校・教育施設	箇所								15																		24	
病院・福祉施設	箇所								1																		1	
公文書館	箇所								1																		1	
道路	箇所								1																		28	
橋りょう	箇所																											
河川	箇所																										19	
港湾	箇所																											
砂防	箇所																											



第2表 防災会議及び地域防災計画等の現況

その1 (平成20年4月1日現在)

区分 市町村名	防災会議(平成19年度中)				防災会議の部会数(有:1)									
	設置の有無	開催回数	開催目的		地震	風水害	火山災害	土砂災害	雪害	救助	救急医療	通信連絡	原子力	その他
			地域防・災計画の修正	防災行政無線等防災に 関する施設等の整備に										
富山市	有	1	1											1
高岡市	有			1										
魚津市	有													
氷見市	有													
滑川市	有	1												
黒部市	有	1		1										
砺波市	有	1		1										
小矢部市	有													
南砺市	有													
射水市	有	1		1				1				1		
舟橋村	有													
上市町	有	2		2										
立山町	有	1		1										
入善町	有	1												
朝日町	有													
合計	15	9	7	1	3	0	0	0	1	1	0	1	0	1

第2表 防災会議及び地域防災計画等の現況

(平成20年4月1日現在)

区分	地域防災計画の有無	地域防災計画 (平成19年度中)										その2						特定災害対策計画 (有:1)														
		修正内容										左が特定災害対策計画に係る場合の当該災害対策						特定災害対策計画														
		修正回数	防災アセスメントの実施	防災ビジュアルの掲載	災害の見直し	災害の見直し	災害の見直し	災害の見直し	災害の見直し	災害の見直し	災害の見直し	修正回数	地震対策の修正	風水害対策の修正	火山災害対策の修正	原子力災害対策の修正	策左の4つ以外の特定災害対策の修正	協議回数	地震対策	風水害対策	火山災害対策	雪害対策	林野火災対策	原子力災害対策	その他							
市町村名																																
富山	有	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1						
高岡	有	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1						
魚津	有	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1						
氷見	有	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1						
滑川	有	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1						
黒部	有	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1						
砺波	有	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1						
小矢部	有	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1						
南砺	有	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1						
射水	有	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1						
舟橋村	有	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1						
上市町	有	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1						
立山町	有	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1						
入善町	有	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1						
朝日町	有	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1						
合計	14	6	0	0	3	4	0	3	4	3	2	2	2	4	5	2	3	3	4	3	2	3	0	0	2	4	9	0	8	2	0	5



第3表 防災・震災対策の状況

その2 (平成20年4月1日現在)

区分 市町村名	災害対策本部等の設置回数 (平成19年中)		災害対策基本法第60条の発動回数						災害救助法 適用回数					
	災害対策基本法 第23条に基づく 災害対策本部	その他	勧告		指示			災害対策基本 法第63条の 発動回数		災害対策基本 法第64条の 発動回数	災害対策基本 法第65条の 発動回数	左に係 る延 滞者 数	災害対策基本 法第67条の 発動回数	災害対策基本 法第68条の 発動回数
			回数	世帯数	人数	回数	世帯数							
富山市	1													
高岡市														
魚津市														
氷見市	1													
滑川市														
黒部市		1												
砺波市														
小矢部市														
南砺市														
射水市														
舟橋村														
上市町														
立山町														
入善町														
朝日町		1												
合計	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

第4表 防災・震災訓練の状況

(平成20年4月1日現在)

区 市町村名	防 災 訓 練											震災 総合訓練	震災 個別訓練	震災個別訓練の内容						職 員 参 集	情 報 伝 達	消 火	避 難 誘 導	救 急 救 助	給 食 給 水	応 急 物 資 搬 送	そ の 他								
	災 害 想 定																																		
	風 水 害			土 砂 災 害			津 波 震 害			・ 地 津 波 震 害				コ ン ビ ュ ー 災 害	大 火 災	林 野 火 災	災 原 子 災 害	火 山 災 害	そ の 他																
訓 練 回 数	風 水 害	土 砂 災 害	津 波 震 害	・ 地 津 波 震 害	コ ン ビ ュ ー 災 害	大 火 災	林 野 火 災	災 原 子 災 害	火 山 災 害	そ の 他	実 動 訓 練	図 上 訓 練	通 信 訓 練	そ の 他																					
富山市	4	1		2	1							3	1				1	1			1														
高岡市	1	1		1		1						1																							
魚津市	1	1		1								1																							
氷見市	3			3								3																							
滑川市	1			1								1																							
黒部市	1			1								1																							
砺波市	2			1		2						2																							
小矢部市	2			2								1	1																						
南砺市	14			1						13																									
射水市	1	1		1		1						1																							
舟橋村																																			
上市町	1	1										1																							
立山町																																			
入善町	1			1							1																								
朝日町	3										2																								
合計	35	5	0	15	2	19	0	0	0	1	32	2	1	0	1																				

第5表 災害対策啓発事業の実施状況

(平成19年度中)

区分 市町村名	広報誌	講演会・研究会	新聞	ラジオ・テレビ	冊子・パンフレット	映像資料 (ビデオ等)	起震車等による 地震体験人数	その他
富山市	8	1		56	2		30	
高岡市	5			365				
魚津市	4	1					270	
氷見市	1	1						1
滑川市	1	1						2
黒部市	4							
砺波市		1		45				
小矢部市	12		1	1				
南砺市	5							
射水市	3			12	1		300	
舟橋村								
上市町	2	2			1		275	
立山町								
入善町	3							
朝日町	5			7				
合計	53	7	1	486	4	0	875	3



第6表 防災無線通信施設等の状況

(その1) (平成20年4月1日現在)

区分 市町村名	同報無線線														移動無線線						
	設置場所別装置数							勤務時間外の伝達							戸別受信機配置形態		基地局数	中継局数	形態別移動局数		
	親局			遠隔制御機				操作可能		操作不可		親局	中継局	屋外拡声子局	同報子局	戸別受信機			全部設置	一部設置	車載型
	市町村役場	農・漁協等	その他	市町村役場	消防機関	農・漁協等	その他	市町村役場	消防機関	その他	市町村役場						消防機関	その他			
富山市	6	1		3	4		1	1	1	1	6	5	179	88	1632	1	7	4	125	187	84
高岡市	2				2			1	1	2	2	1	48	25	326	1	2	1	34	3	7
魚津市	1				1			1	1	1	1		8	8	100	1	1		18	2	1
氷見市	1				1			1	1	1	1		32	32			1	1	39		10
滑川市	1				1			1	1	1	1		34	34	98	1	1	11	4	3	
黒部市	2			1	2	1		1	1	2	2		41	30	2355	1	2	29	8	5	
砺波市	1							1	1	1	1		12		730	1	2	41	4	9	
小矢部市	1			1				1	1	1	1		15	10		1	1	3	1	2	
南砺市	7			1	2			1	1	7	7	1	99	53	1058	1	5	156	5	38	
射水市	4				2			1	1	4	4		51	47	879	1	3	44		18	
舟橋村																					
上市町	1				1		1	1	1	1	1	1	74	11	36	1	1	26		15	
立山町	1				1			1	1	1	1		39		13	1	1	18	3	10	
入善町	1				1			1	1	1	1		19	4	2883	1	1	14	2	3	
朝日町	2				2			1	1	2	2	2	24	24	208	1	1	9	5	2	
合計	31	1	0	0	20	5	2	14	12	1	31	10	675	356	10328	0	29	567	224	207	

第6表 防災無線通信施設等の状況

(その2) (平成20年4月1日現在)

区分 市町村名	防災無線線に関する調査										有線放送 (世帯数)	ワイド通信 (世帯数)	CATV (世帯数)	コミュニティ放送 災害時に防災 対策用として 利用できるも のの有無			
	移動無線		移動無線		移動無線		移動無線		移動無線						維持費(千円)		
	役場等	公共施設	職員	行政指 行指定 機地 機関方	消防機 関	自主防 災組 織	警 察 機 関	医 療 機 関	その他	テレメータ 装 置 数						フアクシ ミ リ 装 置 数	
富山市	266	77		2	7		2	5	51		2			6,168		99,459	無
高岡市	40	3			1											30,786	有
魚津市	20				1											9,554	有
氷見市	49															10,308	無
滑川市	16				2											4,813	無
黒部市	33				9											10,623	有
砺波市	51	1			1			1								6,494	有
小矢部市	3								3							6,207	無
南砺市	199															9,523	有
射水市	62															16,230	無
舟橋村																	無
上市町	41															3,983	無
立山町	31															5,365	有
入善町	19															6,241	無
朝日町	14								2			7				3,939	無
合計	844	81	0	2	21	0	2	6	56	0	2	7	0	6,168	0	223,525	

第7表 自主防災組織の現況

(その1) (平成20年4月1日現在)

区	自主防災組織の組織数			隊員数	地域世帯数	管内世帯数	組織率 (A/B)	記載の計画の有無	条例の有無	規約等を定めている数	消防署・消防団との関係 (有:1)			リーダーの育成指導研修 (有:1)						災害時の自主防災組織の有無								
	町内	小学校	その他								指導を受ける回数	被災時活動する回数	被災時活動する回数	消防本部・署	消防団	消防団の管轄	消防団の管轄	印刷物の配布	講演会・懇談会等		リーダー研修会	その他						
富士市	179	14	193	21,890	46,167	156,774	29.4%	有		193	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1					
高岡市	166	3	177	3,043	20,450	62,561	32.7%	有	有	149	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			
魚津市	13	13	26	1,394	16,250	16,250	100.0%	有		26	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
氷見市	30		41	2,447	17,212	17,212	100.0%	有		16	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
滑川市	143	11	175	7,538	11,160	11,170	99.9%	有	有	102	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	有
黒部市	96		99	14,402	14,402	14,402	100.0%	有		99	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	有
砺波市	21		27	14,941	14,941	14,941	100.0%	有		27	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	有
小矢部市	169		187	22,337	9,775	9,775	100.0%	有	有	18	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	有
南砺市	87		92	9,540	14,038	17,393	80.7%	有		92	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	有
射水市	46		56	42,204	18,169	31,028	58.6%	有	有	27	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	有
舟橋村	11		11	185	947	947	100.0%	有																				有
上市町	100		100	7,458	7,618	7,618	100.0%	有		100	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	有
立山町	80		88	19,348	6,680	8,890	75.1%			80	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	有
入善町	8		18	1,061	8,604	8,604	100.0%	有		18																		有
朝日町	56		66	1,462	5,118	5,118	100.0%	有		65																		有
合計	1205	41	1,356	169,250	211,531	382,683	55.3%	13	1	4	12	7	12	10	6	11	1	4	8	10	10	10	10	10	10	1	4	

第7表 自主防災組織の現況

(その2)(平成20年4月1日現在)

区分	自主防災組織の活動状況					災害時の活動						
	平常時の活動			その他		災害危険箇所等の巡回視察	情報収集・伝達の初期消火	負傷者等の救出・救助	住民誘導	給食給水	その他	
市町村名	防災訓練	防災知識の発啓	活動地域内の防災巡視	三角バケツ、消火器等の頒布共同購入	その他	災害危険箇所等の巡回視察	情報収集・伝達の初期消火	負傷者等の救出・救助	住民誘導	給食給水	その他	
富山市	193	193	193	193	193	193	193	193	193	193	193	
高岡市	177	177	177		177	149	174	149	174	149		
魚津市	20	20	20			20	20	20	20	20		
氷見市	22	22	22			22	22	22	22	11		
滑川市	143	143	143			175	175	143	143	4		
黒部市	99	99	99			99	99	99	99	99		
砺波市	27	27	27			27	27	27	27	27		
小矢部市	18	18	18			187	187	187	187	187		
南砺市	92		92	12		3	50		20			
射水市	56	56	56			56	56	56	56	56		
舟橋村	11	11		11	11		11	11	11	11		
上市町	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	
立山町	80	80	80			80	80	80	80	80		
入善町	18	18				18	18	18	18	18		
朝日町	65	65				65	65	65	65	65		
合計	1,121	1,029	1,027	459	481	1,065	1,277	1,170	1,215	1,020	293	

第7表 自主防災組織の現況

(その3) (平成20年4月1日現在)

区分 市町村名	自主防災組織の活動状況											可搬式動力ポンプ			
	資機材の保有状況											台	数組	織	数
	消火器、三角バケツ等の初期消火用資機材	携帯用無線通信機	インターネット	ドク	ジャッキ、バール等の救助資機材	テント、担架等の避難救出資機材	土嚢用袋、かけや等の水防機材	救急医療用セット、ろ水器等の防護機材	ヘルメット、防火衣等の個人装備	ビデオ装置等の防災知識普及用材	ヘルメット、防火衣等の個人装備				
富山市	193	2	28	193	18	7	12	30		48	47				
高岡市	89		89	89	89	89	89	89		29	17				
魚津市	20		20	13	20	13	20	20	1	11	3				
水見市	20	8	18	20	20	14	18	25	2	17	17				
滑川市	113	2	25	25	25	1	25	28	1	21	21				
黒部市	20	1	89	87	86	13	86	77		2	2				
砺波市	27		20	1	27		27	27	4	18	18				
小矢部市	18	13	18	16	18	6	18	18		29	9				
南砺市	83	12	20	13	19		14	67	11	6	6				
射水市	16	3	15	13	13	11	15	15		32	32				
舟橋村						1									
上市町	15		14	5	14	1	5	17	3	2	2				
立山町	9	3	8	10	11	6	1	14		8	8				
入善町	18		18	18	18	18	18	18		18	18				
朝日町	10	3	12	7	11		7	9		1	1				
合計	651	47	394	510	389	180	355	454	22	242	201				

第8表 災害危険箇所等の現況

点検実施回数：(平成19年度)  
 (その1) その他：(平成20年4月1日現在)

区分 市町村名	災害危険箇所等												
	急傾斜地崩壊危険箇所					地すべり危険箇所					土石流危険渓流		
	法律指定箇所		法律指定以外			法律指定箇所		法律指定以外			箇所数	点検実施延べ回数	
	箇所数	うち地域防災計画掲載数	点検実施延べ回数	箇所数	うち地域防災計画掲載数	点検実施延べ回数	箇所数	うち地域防災計画掲載数	点検実施延べ回数	箇所数	うち地域防災計画掲載数	箇所数	点検実施延べ回数
富士市	112	112	6	788	788	6	66	66	3	72	72	338	338
高岡市	66	66	66	87	87	87	8	8	8	11	11	152	152
魚津市	28	28	10	109	109	10	17	17	7	7	7	92	92
氷見市	128	128	10	718	718	10	80	80	10	49	49	240	240
滑川市	4	3	8	33	5	8	4	4	10	6	7	9	6
黒部市	18	18	18	98	98	98	9	9	9	5	5	84	84
砺波市	9	9	18	76	76	76	20	20	40	10	10	32	32
小矢部市	10	10	10	21	21	21	29	29	29	28	28	40	40
南砺市	22	22	22	246	246	246	46	42	42	33	33	211	211
射水市	5	4		17	4		1	1				9	5
舟橋村													
上市町	12	12	36	10	10	30	7	7	21	6	6	32	32
立山町	11		2	61		2	11		2	5		63	2
入善町	2	2		4	4					2	2	1	1
朝日町	11	11	3	22	22	3	14	14	3	22	22	45	45
合計	438	425	209	2,290	2,188	597	314	297	184	256	252	1,348	1,278
													653

第8表 災害危険箇所等の現況

(その2) 点検実施回数：(平成19年度)  
その他：(平成20年4月1日現在)

区分 市町村名	災害危険箇所等														
	山地に起因する災害危険箇所			なだれ災害危険箇所			河川			海岸			ため池		
	箇所数	うち地域防災計画掲載数	点検実施延べ回数	箇所数	うち地域防災計画掲載数	点検実施延べ回数	箇所数	うち地域防災計画掲載数	点検実施延べ回数	箇所数	うち地域防災計画掲載数	点検実施延べ回数	箇所数	うち地域防災計画掲載数	点検実施延べ回数
富士市	186	186	1	384	384	1	272	272	50	1	1	23	23	5	
高岡市	125	125	125	76	76	76	137	137	137			78	78	78	
魚津市	105	105	10	85	85	4	22	22	8			19	19	4	
氷見市	221	221	10	347	347	10	22	22	10			369	369	10	
滑川市	11	11	12	8	8	16	5	5	10	2		11	11	11	
黒部市	106	106	106	54	54	54	29	29	29			15	15	15	
砺波市	47	47	47	61	61	61	30	30	30			205	205	205	
小矢部市	61	61	61	29	29	29	64	64	64			40	40	40	
南砺市				375	375	375	31	31	31			48	48	48	
射水市	14	14	1	1	1		43	43	43						
舟橋村															
上市町	78	78	234	33	33	99	3	3	9			11	11	33	
立山町	99		2	48		1	19		2			5		1	
入善町	1	1		6	6		3	3		2		1	1		
朝日町	105	105	3	46	46	3	13	13	4	2	2	2	2		
合計	1,159	1,060	611	1,553	1,505	729	693	674	384	7	7	825	465	402	

第8表 災害危険箇所等の現況

点検実施回数：(平成19年度)  
 (その3) その他：(平成20年4月1日現在)

区分 市町村名	災害危険箇所等													
	宅地造成工事規制区域			建築基準法による災害危険区域			その他 (砂防指定地)			土砂災害危険箇所				
	法律指定			法律指定			法律指定			法律指定以外				
	箇所数	うち地域防災計画掲載数	点検実施延べ回数	箇所数	うち地域防災計画掲載数	点検実施延べ回数	箇所数	うち地域防災計画掲載数	点検実施延べ回数	箇所数	うち地域防災計画掲載数	点検実施延べ回数		
富山市						462	462	336	178	178	9	1846	1846	346
高岡市						29	29	29	74	74	74	375	375	375
魚津市						76	76	10	45	45	17	389	389	44
氷見市				1	1	81	81	10	209	209	20	1309	1309	50
滑川市						15	14	30	10	7	18	64	43	58
黒部市									27	27	27	293	293	293
砺波市				11	11				29	29	58	165	165	165
小矢部市						68	68	68	39	39	39	178	178	178
南砺市				1	1	573	573	573	68	64	64	936	936	936
射水市									6	5	40	23	23	
舟橋村														
上市町				1	1	86	86	258	20	20	60	212	212	636
立山町						31		2	22		4	259		10
入善町									2	2		8	8	
朝日町						62	62	3	25	25	6	256	256	15
合計	0	0	0	14	14	1,483	1,451	1,319	754	724	396	6,330	6,033	3,106



第9表 避難場所・施設等の状況

(平成20年4月1日現在)

区分	指定避難場所及び施設										避難路		避難誘導標識設置数	案内板設置数	(離へ施着り施設を指す含む)の地	案内板設置数	避難誘導標識設置数	避難路		幅員15m以上延	
	学(グラウンド)校	広保所・幼稚園の場	公園・広場	河川敷	避難場(学校を除く)	境内寺院等の	その他	計	学	幼稚園・保育園	公民館	集会所						体育館	神社・寺院		その他
富山市	131		12	1	2		2	148	131	17	22	18	17	19	17	205	19	17			
高岡市	53		6					59	54	27	5	5	44	5	141	144	5	82			
魚津市	19		22		2		2	45	20	9	2	1	3	2	3	36	2	6			
氷見市	26	14	11		1	57	71	180	22	25	3	3	13	5	25	156	5	5			
滑川市	11	2	3		4		1	21	11	9	14	1	2	4	2	44	4	19			
黒部市								0	17	17	3	4	19	8	2	82	8	48	29	46	
砺波市	10	7	12		1		1	31	9	166	14	20	7	3	33	236	3	58			
小矢部市	12	14	14	1	1		3	45	12	15	7	7	8	8	46	56	8	204			
南砺市	20	5	24	1	11		8	69	30	23	18	13	11	39	39	122	39				
射水市	28	26	18		4			76	28	26	8	10	18	5		96	5	75			
舟橋村	2		2				1	5	2	7			2								
上市町	8		1					9	9	11	1	4	3	4	1	35	4	2	17	17	
立山町	14	7	8		3		8	40	14	15	5	2	4	15		54	15				
入善町	10	10	24		2			46	8	9		5	5	10		38	10	24	51	63	
朝日町	5	7	5				19	36	5	4	10	1	4	1		31	1	4	12	47	
合計	349	92	162	3	31	57	116	810	372	380	122	94	160	128	309	1,377	128	724	109	173	0

# 第10表 備蓄等の状況

(平成20年4月1日現在)

区分	備蓄倉庫等の棟数(借上げを含む)				備蓄物資等の状況																
	食糧①	生活必需品②	防災資機材③	①と②の兼用	①と③の兼用	②と③の兼用	①と②と③の兼用	食糧	食糧	飲料	毛布	被服	日用品	医療品	テント	担架	トイレ	浄水装置	防災資機材	避難救護	
市町村名	(個)	(個)	(個)	(個)	(個)	(個)	(kg)	(缶)	(缶)	(%)	(枚)	(枚)	(個)	(セット)	(張)	(台)	(個)	(個)	(有無)	(有無)	(有無)
富山市				9				40		11,100	11,670		420	16	5	21			有		有
高岡市	9	6	4	6	6				36,000	1,120		20	11	3	23	51			有		有
魚津市		1	1	9			685	108	4,770	1,260			11	11	5	252			有		有
氷見市		4	4	1			75		1,000	2,000			49	27	60	10	1		有		有
滑川市	1	1	2				1,090	3,320	895	610	600		5		400				有		有
黒部市			25	3			405		3,960	1,186		404	68	163	116	48			有		有
砺波市			1	3						340		30	3								
小矢部市			20						9,924	70	360	16	2	5	6	2	2				
南砺市			13				80			250		1	12	11	12				有		有
射水市			1	12					7,746	1,885	160	41	21	138	5	2,011	1				
舟橋村			1		1					225		30									有
上市町						1	30			450			20								
立山町	2			1		2				1,000		10									
入善町			10							400											
朝日町			2	1					500	200											
合計	12	7	84	31	7	24	2,465	700	75,895	22,666	1,660	972	218	352	248	2,774	4	6	7	7	7

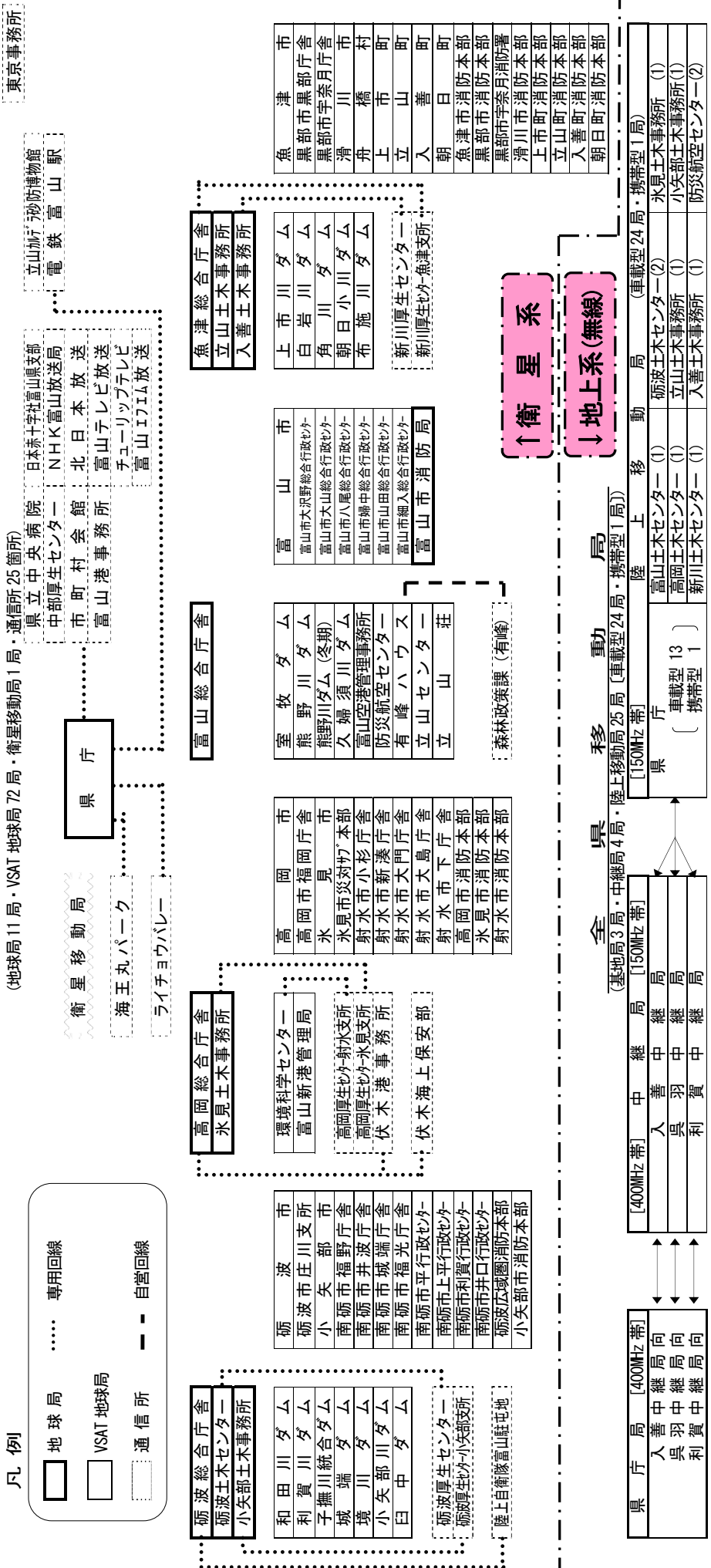
# 第11表 相互応援協定の状況

(平成20年4月1日現在)

区分 市町村名	市町村間の相互応援協定の有無	うち他府県が協定している市町村の有無	民間機関等との相互応援協定の締結状況(有:1)							郵便局との相互応援協定の有無
			放送協定	報道協定	救急救護協定	輸送協定	災害復旧協定	物資協定	その他	
富山市	有	有	1	1	1	1	1	1	1	有
高岡市	有	有	1					1	1	有
魚津市	有	有	1					1	1	有
氷見市	有	有	1					1	1	有
滑川市	有	有								有
黒部市	有	有						1	1	有
砺波市	有	有	1					1	1	有
小矢部市	有	有							1	有
南砺市	有	有	1						1	有
射水市	有	有	1					1	1	有
舟橋村	有									
上市町	有								1	有
立山町	有	有							1	有
入善町	有	有			1				1	
朝日町	有	有								有
合計	15	12	6	0	2	1	5	9	6	14

# 富山県高度情報通信ネットワーク回線構成図

(平成20年12月現在)



## 地区別系移動局

(基地局32局・中継局2局・陸上移動局226局(車載型195局・携帯型31局))

砺波地区 [400MHz帯]			富山地区 [400MHz帯]		
基地局設置機関名	車載型	携帯型	基地局設置機関名	車載型	携帯型
砺波土木センター	20	2	富山土木センター	41	2
大牧トンネル			富山土木センター	1	
小矢部土木事務所	14	2	室牧ダム		
和田川ダム	1		熊野川ダム	1	1
利賀川ダム			熊野川ダム(冬期)	1	1
利賀川ダム(冬期)	3	3	久須川ダム	1	1
子孫川統合ダム	1		森林政策課(有峰)		
城端ダム	1		林道有峰縹亀谷連絡所	10	1
境川ダム			林道有峰縹水須連絡所		
境川ダム(庄川)	1				
小矢部川ダム	1	2			
臼中ダム	1	1			

猫池中継局 [400MHz帯]

## 全県移動局

(基地局3局・中継局4局・陸上移動局25局(車載型24局・携帯型1局))

県庁局 [400MHz帯]			富山県移動局		
局向	中継局	陸上移動局	基地局設置機関名	車載型	携帯型
入善中継局向	入善中継局	富山土木センター(1)	富山土木センター	41	2
呉羽中継局向	呉羽中継局	高岡土木センター(1)	高岡土木センター	1	
利賀中継局向	利賀中継局	新川土木センター(1)	新川土木センター	1	1

↑ 衛星系

↓ 地上系(無線)

## 第14章 国民保護の概況

### 国民保護の普及推進

#### 1. 国民保護の概要

平成16年9月に、武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律（通称 国民保護法）が施行され、武力攻撃や大規模テロなどの事態が発生した際に、国、県、市町村など関係機関が相互に連携協力して、住民を守るため、各機関が国民の保護に関する計画を作成し、住民の避難や避難住民の救援など国民の保護に関する措置を行うこととされた。

#### 2. 県国民保護計画等

県は、国民保護法及び国の定める基本指針に基づき、平成18年3月に県国民保護計画を作成した。さらに、平成18年度には、市町村において国民保護計画が、また、指定地方公共機関（県内15機関）でも、国民保護業務計画がそれぞれ作成された。

##### ・富山県国民保護協議会

知事の諮問に応じ、国民保護に関する重要事項の審議を行う機関で、県の国民保護計画作成にあたっての審議を行う。（会長：知事 委員：55名〔平成20年4月現在〕）

#### 3. 国民保護に関する会議の開催

平成19年度富山県国民保護協議会幹事会の開催（7月）

#### 4. 国民保護の普及推進

- ・国民保護フォーラム in 富山市（参加者約200名）  
平成19年9月21日（会場：富山県民会館）
- ・国民保護フォーラム in 砺波市（参加者約200名）  
平成19年10月27日（会場：ホテルニチマ倶楽部）
- ・関係機関での国民保護に関する講演の実施（3回）

#### 5. 国民保護図上訓練の実施

- （1）実施日時：平成19年11月19日（月） 8:30～12:00
- （2）訓練場所：県庁4階大会議室及び4階大ホール、富山市役所 402 会議室、高岡市役所 702 会議室
- （3）事態想定：緊急処理事態（大規模集客施設における化学テロ、爆破テロ）
- （4）参加機関：県、県警本部、富山市、高岡市、富山市消防局、高岡市消防本部、陸上自衛隊第14普通科連隊、陸上自衛隊第382施設中隊、自衛隊富山地方協力本部、伏木海上保安部 約200人
- （5）訓練手法：情報伝達を中心とした一部ブラインド方式によるロールプレイング型図上訓練。富山市及び高岡市にも対策本部を設置し、県対策本部との連絡訓練を実施
- （6）内 容：迅速な初動体制を確立するとともに、避難の指示や救援の実施などの措置を行った。

#### 6. 広域応援協定の締結

既存の広域応援協定の対象とする災害に「武力攻撃事態等」を追加し、協定を改正した。

- ・全国都道府県における災害時等の広域応援に関する協定（全国知事会）（19.7.12）
- ・災害時等の応援に関する協定（中部圏知事会）（19.7.26）

#### 7. J-ALERT（全国瞬時警報システム）の導入

津波警報、緊急地震速報、気象注警報、弾道ミサイル情報などの情報を、人工衛星を経由して消防庁等から瞬時に受信するシステム。なお、県では、緊急地震速報等を受信した場合は、庁内放送を自動起動させることとした。

## 防災関係機関連絡先一覧表

(国の機関)

機 関 名	担 当 課	所 在 地	電 話	F A X
内閣府	地震・火山対策担当	(〒100-8969) 千代田区霞が関1-2-2	03(3501)5693	03(3501)5199
	災害応急対策担当		03(3501)5695	03(3503)5690
消防庁	防災課	(〒100-8927) 千代田区霞が関2-1-2	03(5253)7525	03(5253)7535
	宿直室		03(5253)7777	03(5253)7553
警察庁 中部管区警察局 富山県情報通信部	広域調整第二課	(〒460-0001) 名古屋市中区三の丸2-1-1	052(951)6000	052(954)8880
	機動通信課	(〒930-8570) 富山市新総曲輪1-7	076(441)2211	076(441)6655
総務省 北陸総合通信局	総務課	(〒920-8795) 金沢市広坂2-2-60	076(233)4411	076(233)4419
財務省 北陸財務局 富山財務事務所	総務課	(〒930-8554) 富山市丸の内1-5-13	076(432)5521	076(432)5779
厚生労働省 東海北陸厚生局 富山労働局	総務課	(〒461-0011) 名古屋市中区白壁1-15-1	052(971)8831	052(971)8861
	総務課	(〒930-8509) 富山市神通本町1-5-5	076(432)2727	076(432)6471
農林水産省 北陸農政局 富山農政事務所 中部森林管理局 名古屋事務所 富山森林管理署	農産課	(〒920-8566) 金沢市広坂2-2-60	076(232)4302	076(232)5824
	農政推進課	(〒930-0048) 富山市白銀町8-9	076(421)6121	076(424)9259
	企画調整室	(〒380-8575) 長野市大字栗田715-5	026(236)2515	026(236)2657
		(〒456-8620) 名古屋市中区熱田区熱田西町1-20	052(683)9205	052(683)9219
	総務課	(〒939-8214) 富山市黒崎字塚田割591-2	076(424)4931	076(424)4934
経済産業省 中部経済産業局 電力・ガス事業北陸支局 中部近畿産業保安監督部 北陸産業保安監督署	総務課	(〒460-8510) 名古屋市中区三の丸2-5-2	052(951)2683	052(962)6804
	総務課	(〒930-0856) 富山市牛島新町11-7	076(432)5588	076(432)5526
	管理課	(〒460-8510) 名古屋市中区三の丸2-5-2	052(951)0558	052(951)9803
		(〒930-0856) 富山市牛島新町11-7	076(432)5580	076(432)0909
国土交通省 北陸地方整備局 富山河川国道事務所  黒部河川事務所 立山砂防事務所 利賀ダム工事事務所 伏木富山港湾事務所 北陸技術事務所富山出張所 北陸信越運輸局 富山運輸支局 伏木庁舎 伏木海上保安部 富山地方气象台 大阪航空局 小松空港事務所 富山空港出張所	防災課	(〒950-8801) 新潟市中央区美咲町1-1-1	025(280)8836	025(370)6691
	調査第一課	(〒930-8537) 富山市奥田新町2-1	076(443)4715	076(443)4716
	道路管理第一課		076(443)4722	076(443)4723
	防災課		076(443)4728	076(443)4729
	河川管理課	(〒938-0042) 黒部市天神新173	0765(52)1122	0765(52)4214
	調査・品質確保課	(〒930-1405) 立山町芦峠寺ブナ坂61	076(482)1111	076(481)1426
	調査設計課	(〒939-1363) 砺波市太郎丸1-5-10	0763(33)4701	0763(33)6213
	沿岸防災対策室	(〒930-0856) 富山市牛島新町11-3	076(441)1901	076(443)5320
		(〒939-3544) 富山市水橋入江334-4	076(478)5511	076(478)5517
	総務課	(〒950-8537) 新潟市中央区万代2-2-1	025(244)6111	025(249)1805
	総務企画部門	(〒930-0992) 富山市新庄町馬場82	076(423)0894	076(423)1525
	海事部門	(〒933-0105) 高岡市伏木錦町11-15	0766(44)1367	0766(44)1368
	警備救難課	(〒933-0105) 高岡市伏木錦町11-15	0766(44)0195	0766(44)7147
	防災業務課	(〒930-0892) 富山市石坂2415	076(432)2331	076(442)4260
防衛省 自衛隊富山地方協力本部 陸上自衛隊第14普通科連隊 陸上自衛隊第382施設中隊 航空自衛隊第6航空団 海上自衛隊舞鶴地方総監部	管理課	(〒923-0993) 小松市浮柳町ヨ21	0761(24)0828	0761(22)4632
		(〒939-8252) 富山市秋ヶ島35	076(495)3088	076(429)6762
	総務課	(〒930-0856) 富山市牛島新町6-24	076(441)3271	076(441)3273
	第3科	(〒921-8520) 金沢市野田町1-8	076(241)2171	内235 FAX内269
	防災係	(〒939-1338) 砺波市鷹栖出935	0763(33)2392	内221 FAX内281
防衛部	(〒923-8586) 小松市向本折町戊267	0761(22)2101	内231	
防衛部第3幕僚室	(〒625-8510) 舞鶴市余部下1190	0773(62)2250	0773(64)3609 内線2222	

## (県等の機関)

機 関 名	担 当 課	所 在 地	電 話	F A X
知事政策室	知事政策室	(〒930-8501) 富山市新総曲輪1-7	076(444)9604	076(444)3473
	消防課	"	076(444)3188	076(432)0657
	防災・危機管理課	"	076(444)3187	076(432)0657
経営管理部	人事課	"	076(444)3162	076(444)3484
	管財課	"	076(444)3174	076(444)3486
生活環境文化部	県民生活課	"	076(444)3128	076(444)3477
	環境保全課	"	076(444)3142	076(444)3481
厚生部	厚生企画課	"	076(444)3196	076(444)3491
	医務課	"	076(444)3219	076(444)3495
	健康課	"	076(444)3225	076(444)3496
商工労働部	商工企画課	"	076(444)3242	076(444)4401
農林水産部	農林水産企画課	"	076(444)3264	076(444)4407
	耕地課	"	076(444)3378	076(444)3437
	森林政策課	"	076(444)3394	076(444)4429
土木部	管理課	"	076(444)3307	076(444)4414
	建設技術企画課	"	076(444)3313	076(442)7954
	道路課	"	076(444)3108	076(444)4416
	河川課	"	076(444)9098	076(444)4417
	砂防課	"	076(444)3342	076(444)4420
	港湾空港課	"	076(444)3335	076(444)4419
企業局	経営管理課	(〒930-0094) 富山市安住町2-14	076(444)2139	076(444)2154
教育委員会	教育企画課	(〒930-8501) 富山市新総曲輪1-7	076(444)3430	076(444)4433
警察本部	警備課	(〒930-8570) "	076(441)2211	内線5742
	地域室	" "	076(441)2211	内線4232
	交通規制課	" "	076(441)2211	内線4442
総合県税事務所	企画管理課	(〒930-0096) 富山市舟橋北町1-11	076(444)4503	076(444)4514
新川厚生センター 魚津支所		(〒938-0025) 黒部市堀切新343	0765(52)1224	0765(52)4440
		(〒937-0805) 魚津市本江1397	0765(24)0359	0765(24)9220
中部厚生センター		(〒930-0355) 上市町横法音寺40	076(472)1234	076(473)0667
高岡厚生センター 射水支所 氷見支所		(〒933-8523) 高岡市赤祖父211	0766(26)8413	0766(26)8464
		(〒939-0351) 小杉町戸破1875-1	0766(56)2666	0766(56)5494
		(〒935-0021) 氷見市幸町34-9	0766(74)1780	0766(74)0374
砺波厚生センター 小矢部支所		(〒939-1506) 南砺市高儀147	0763(22)3511	0763(22)7235
		(〒932-0833) 小矢部市綾子260-1	0766(67)1070	0766(67)4270
富山市保健所		(〒939-8588) 富山市蛭川459-1	076(428)1155	076(428)1150
心の健康センター		(〒939-8222) "	076(428)1511	076(428)1510
新川農林振興センター	総務課	(〒937-0863) 魚津市新宿10-7	0765(22)9133	0765(22)9154
富山農林振興センター	総務課	(〒930-0096) 富山市舟橋北町1-11	076(444)4463	076(444)4518
高岡農林振興センター	総務課	(〒933-0806) 高岡市赤祖父211	0766(26)8440	0766(26)8466
砺波農林振興センター	総務課	(〒939-1386) 砺波市幸町1-7	0763(32)8120	0763(32)8140
新川土木センター 入善土木事務所	工務第一課	(〒937-0863) 魚津市新宿10-7	0765(22)9119	0765(22)9153
	工務第一課	(〒939-0642) 入善町上野11473	0765(72)1133	0765(74)2071
富山土木センター 立山土木事務所	施設管理課	(〒930-0096) 富山市舟橋北町1-11	076(444)4450	076(444)4517
	工務課	(〒930-0221) 立山町前沢2359-5	076(463)1101	076(463)2698
高岡土木センター 氷見土木事務所 小矢部土木事務所	施設管理課	(〒933-0806) 高岡市赤祖父211	0766(26)8428	0766(26)8465
	工務課	(〒935-0023) 氷見市朝日丘9-24	0766(74)0949	0766(74)5464
	工務課	(〒932-0051) 小矢部市今石動町2-13-1	0766(67)0262	0766(67)6554
砺波土木センター	工務第一課	(〒939-1532) 南砺市寺家330	0763(22)3524	0763(22)6698

## ( 市 町 村 )

市町村名	担当課	所 在 地	電 話	F A X
富 山 市	防 災 対 策 課	( 〒930-8510 ) 富山市新桜町7-38	076-443-2181	076-443-2039
高 岡 市	総 務 課 危 機 管 理 室	( 〒933-8601 ) 高岡市広小路7-50	0766-20-1229	0766-20-1325
魚 津 市	総 務 課	( 〒937-8555 ) 魚津市釈迦堂1-10-1	0765-23-1019	0765-23-1051
氷 見 市	総 務 課	( 〒930-8686 ) 氷見市丸の内1-1	0766-74-8021	0766-74-4004
滑 川 市	総 務 課	( 〒936-8601 ) 滑川市寺家町104	076-475-2111	076-475-6299
黒 部 市	総 務 課	( 〒938-8555 ) 黒部市三日市725	0765-54-2111	0765-54-4461
砺 波 市	総 務 課	( 〒939-1398 ) 砺波市栄町7-3	0763-33-1111	0763-33-5325
小 矢 部 市	総 務 課	( 〒932-8611 ) 小矢部市本町1-1	0766-67-1760	0766-68-2171
南 砺 市	総 務 課	( 〒939-1596 ) 南砺市苗島4880	0763-23-2003	0763-22-1114
射 水 市	情 報 ・ 危 機 管 理 課	( 〒939-0393 ) 射水市戸破1511	0766-57-1628	0766-57-1605
舟 橋 村	総 務 課	( 〒930-0295 ) 舟橋村仏生寺55	076-464-1121	076-464-1066
上 市 町	総 務 課	( 〒930-0393 ) 上市町法音寺1	076-472-1111	076-472-1115
立 山 町	総 務 課	( 〒930-0292 ) 立山町前沢2440	076-463-1121	076-463-1254
入 善 町	総 務 課	( 〒939-0693 ) 入善町入膳3255	0765-72-1100	0765-74-0067
朝 日 町	総 務 課	( 〒939-0793 ) 朝日町道下1133	0765-83-1100	0765-83-1109



## (公共機関)

機 関 名	担 当 課	所 在 地	電 話	F A X
独立行政法人国立病院機構 東海北陸ブロック事務所	総務経理課	(〒460-0001) 名古屋市中区三の丸4-1-1	052(968)5171	052(968)5168
郵便事業(株) 北陸支社	総務部 経営企画担当	(〒920-8797) 金沢市尾張町1-1-1	076(220)3122	076(264)0851
郵便局(株) 北陸支社	企画部 総務担当	(〒920-8797) 金沢市尾張町1-1-1	076(220)3011	076(232)3892
西日本旅客鉄道(株) 金沢支社	総務企画課	(〒920-0005) 金沢市高柳町9-1-1	076(253)5204	076(253)5207
北陸地域鉄道部		(〒930-0001) 富山市明輪町1-227	076(444)8982	076(444)8983
西日本電信電話(株) 富山支店	設備部	(〒930-0017) 富山市東田地方町1-1-30	076(439)4560	076(439)4530
(株)エヌ・ティ・ティ・ドコモ 北陸支社	災害対策室	(〒920-8202) 金沢市西都1-5	076(225)2065	076(225)2178
中日本高速道路(株) 金沢支社	企画調整チーム	(〒920-0365) 金沢市神野町東170	076(240)4926	076(240)4991
富山保全・サービスセンター		(〒939-8214) 富山市黒崎439	076(421)9048	076(491)7529
金沢保全・サービスセンター		(〒920-0365) 金沢市神野町東170	076(249)8111	076(249)8119
日本赤十字社 富山県支部	事業推進課	(〒930-0859) 富山市牛島本町2-1-38	076(441)4885	076(433)2657
(社)富山県医師会		(〒939-8222) 富山市蛸川336	076(429)4466	076(429)6788
(社)富山県薬剤師会		(〒930-0018) 富山市千歳町1-4-1	076(432)2577	076(442)3308
(社)富山県看護協会		(〒930-0885) 富山市鶴島字川原1907-1	076(433)5680	076(433)6428
(福)富山県社会福祉協議会		(〒930-0094) 富山市安住町5-21	076(432)2958	076(432)6146
日本銀行 富山事務所		(〒930-0046) 富山市堤町通り1-2-26	076(424)4471	076(494)1158
日本放送協会 富山放送局	放送部 (報道)	(〒930-8502) 富山市新総曲輪3-1	076(444)6613	076(442)6092
北日本放送(株)	報道部	(〒930-0858) 富山市牛島町10-18	076(433)8515	076(433)8560
富山テレビ放送(株)	報道部	(〒939-8550) 富山市新根塚町1-8-14	076(425)3434	076(491)2663
(株)チューリップテレビ	ニュース&プランニング ・グループ	(〒930-8539) 富山市奥田本町8-24	076(433)9886	076(433)7691
富山エフエム放送(株)	放送部	(〒930-8567) 富山市奥田町2-11	076(442)5533	076(432)2344
(株)北日本新聞社		(〒930-0094) 富山市安住町2-14	076(445)3300	076(444)9180
富山新聞社		(〒930-0084) 富山市大手町5-1	076(491)8111	076(491)2511
日本通運(株) 富山支店		(〒930-0996) 富山市新庄本町2-8-59	076(452)5522	076(452)5520
(社)富山県トラック協会		(〒939-2708) 富山市婦中町島本郷1-5	076(495)8800	076(495)1600
北陸電力(株)	総務部総務チーム	(〒930-0858) 富山市牛島町1-4	076(433)5252	076(442)3179
関西電力(株) 北陸支社	総務・広報グループ	(〒930-8513) 富山市東田地方町1-2-13	076(432)6111	076(442)8219
富山地方鉄道(株)	営業部鉄軌道営業課	(〒930-0012) 富山市稲荷町4-1-48	076(432)5540	076(442)6089
加越能鉄道(株)	運行課	(〒933-0062) 高岡市江尻字村中1243-1	0766(21)0748	0766(25)4378
万葉線(株)	総務部総務課	(〒933-0073) 高岡市荻布字川西68	0766(25)4139	0766(25)4119
富山ライトレール(株)	経営企画部	(〒931-8325) 富山市城川原3-3-45	076(426)1770	076(426)1775
日本海ガス(株)	総務グループ	(〒930-8588) 富山市城北町2-36	076(441)1811	076(442)3025
高岡ガス(株)	供給部	(〒933-0941) 高岡市内免2-1-43	0766(22)0709	0766(23)6617
(社)日本簡易ガス協会北陸支部		(〒930-0857) 富山市奥田新町8-1 ポルフェアートとやま8F	076(441)3241	076(441)3244
(社)富山県エルピーガス協会		(〒930-0004) 富山市桜橋通り6-13 フコク生命第一ビル4F	076(441)6993	076(441)6996

## (市町村消防)

市町村名	本部・署	所在地	電話	F A X
富山市	富山署	(〒939-8075) 富山市今泉191-1	076(493)4141	076(493)5665 076(493)4809
	富山北署	(〒931-8336) 富山市高島町1-10-30	076(437)7141	076(437)7142
	呉羽署	(〒930-0138) 富山市呉羽町2417-5	076(436)5040	076(436)2166
	水橋署	(〒939-0536) 富山市水橋柳寺7	076(478)0061	076(478)0046
	大沢野署	(〒939-2256) 富山市上二杉202	076(468)1212	076(468)1242
	大山署	(〒930-1326) 富山市花崎737	076(483)1119	076(483)1194
	八尾署	(〒939-2341) 富山市八尾町鏡町595-5	076(454)2119	076(455)0336
	婦中署	(〒939-2753) 富山市婦中町笹倉128	076(466)2280	076(466)3048
高岡市	本部	(〒933-0057) 高岡市広小路5-10	0766(22)3131	0766(26)7002 0766(26)7004
	高岡署			
	伏木署	(〒933-0101) 高岡市伏木国分1-10-1	0766(44)1122	0766(44)7990
	戸出署	(〒939-1117) 高岡市戸出大清水281	0766(63)0045	0766(63)4467
	福岡署	(〒939-0121) 高岡市福岡町下老子748	0766(64)3305	0766(64)6119
射水市	本部	(〒939-0332) 射水市橋下条1522	0766(56)0119	0766(56)9543
	射水署			
	新湊署	(〒934-0011) 射水市本町2-13-1	0766(82)8333	0766(82)6826
魚津市	本部	(〒937-0805) 魚津市本江3197-1	0765(24)0119	0765(23)9178
	魚津署			
氷見市	本部	(〒930-0063) 氷見市加納387-1	0766(74)8300	0766(74)8338
	氷見署			
滑川市	本部	(〒936-0053) 滑川市上小泉24	076(475)0180	076(475)7719
	滑川署			
黒部市	本部	(〒938-0038) 黒部市新天72	0765(54)0119	0765(54)3992
	黒部署			
	宇奈月署	(〒938-0282) 黒部市宇奈月温泉322-3	0765(62)1226	0765(62)2010
砺波広域圏 消防本部	本部	(〒939-1328) 砺波市大辻501	0763(32)4957	0763(32)2081
	砺波署		0763(33)0119	
	城端署	(〒939-1867) 南砺市城端2131	0763(62)0119	0763(62)3991
	井波庄川署	(〒932-0212) 南砺市山斐95	0763(82)0119	0763(82)6604
	福野署	(〒939-1521) 南砺市苗島4868	0763(22)0119	0763(22)3484
	福光署	(〒939-1661) 南砺市天神242	0763(52)0119	0763(52)4496
小矢部市	本部	(〒932-0052) 小矢部市泉町2-37	0766(67)0119	0766(67)5108
	小矢部署			
上市町	本部	(〒930-0362) 上市町稗田36	076(472)2244	076(473)0055
	上市署			
立山町	本部	(〒930-3265) 立山町米沢36	076(463)0005	076(463)1610
	立山署			
入善町	本部	(〒939-0626) 入善町入膳3520-1	0765(72)0135	0765(72)0937
	入善署			
朝日町	本部	(〒939-0731) 朝日町東草野1608	0765(83)0009	0765(83)1867
	朝日署			